

令和2年
(2020年)

茨城県感染症発生動向調査事業年報

茨城県感染症情報センター

目 次

I 感染症発生動向調査事業の概要

1	感染症発生動向調査の概略	1
2	感染症発生動向調査システムの流れ	4
3	感染症法に基づく疾患の届出・入院・就業制限一覧	5

II 疾患別情報

1	一類～五類感染症（全数把握対象疾患）	
	年次別報告状況	8
	一類感染症	
	二類感染症	
	結核	12
	三類感染症	
	細菌性赤痢	13
	腸管出血性大腸菌感染症	13
	腸チフス	16
	四類感染症	
	E型肝炎	17
	A型肝炎	17
	つつが虫病	17
	レジオネラ症	18
	五類感染症（全数把握）	
	アメーバ赤痢	21
	ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型を除く。）	21
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	22
	急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く。）	24
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びレフトバレー熱を除く。）	24
	クロイツフェルト・ヤコブ病	25
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	26
	後天性免疫不全症候群	26
	ジアルジア症	27
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	27
	侵襲性肺炎球菌感染症	28

水痘（患者が入院を要すると認められるものに限る。）	28
梅毒	29
播種性クリプトコックス症	32
破傷風	32
百日咳	32
風しん	35
指定感染症	
新型コロナウイルス感染症	36
新型インフルエンザ等感染症	37
動物由来感染症	37
疑似症	37
2 五類感染症（定点把握対象疾患：週報）	
年次別報告状況	38
小児科定点報告	
RS ウイルス感染症	39
咽頭結膜熱	41
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	43
感染性胃腸炎	45
水痘	47
手足口病	49
伝染性紅斑	51
突発性発しん	53
ヘルパンギーナ	55
流行性耳下腺炎	57
眼科定点報告	
急性出血性結膜炎	59
流行性角結膜炎	61
基幹定点報告	
無菌性髄膜炎	63
マイコプラズマ肺炎	65
感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）	67
インフルエンザ定点報告	
インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。）	69
3 五類感染症（定点把握対象疾患：月報）	
年次別報告状況	71
性感染症定点報告	

性器クラミジア感染症	72
性器ヘルペスウイルス感染症	74
尖圭コンジローマ	76
淋菌感染症	78
基幹定点報告	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	80
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	82
薬剤耐性緑膿菌感染症	83

Ⅲ 検査情報

1 検査定点対象疾患別検査状況	84
2 細菌等検査状況	84
3 ウイルス等検査状況（検査定点疾患を含む）	85

Ⅳ 参考

1 茨城県感染症発生動向調査事業実施要項	88
2 茨城県感染症病原体等検査実施要領	99
3 茨城県感染症発生動向調査事業検査指針	111

I 感染症発生動向調査事業の概要

1 感染症発生動向調査の概略

(1) 感染症発生動向調査とは

感染症発生動向調査とは、感染症の発生及びまん延の防止を目的として、感染症に関する情報を収集・分析し、公表する事業である。「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（以下「感染症法」という。）第12条～第16条に基づいて行われている。

情報の集約と還元は、国立感染症研究所、全国の地方感染症情報センター、地方衛生研究所、保健所等を情報ネットワークで接続した感染症サーベイランスシステム(NESID)を介して行っている（令和2年5月29日より、新型コロナウイルス感染症の発生動向調査には、新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理システム（HER-SYS）が用いられている）。

(2) 感染症発生動向調査体制の整備

感染症法の前身となる伝染病予防法は明治30年(1897年)に制定された。以来、100年以上が経過し、医学・医療の進歩、衛生状況の改善、国際交流の活発化など、感染症を取り巻く変化により伝染病予防法は現状にそぐわないものとなっていた。

こうした変化に対応するため、従来の「伝染病予防法」「性病予防法」「エイズ予防法」の3つを統合し、新たに感染症法が制定され、平成11年(1999年)4月1日から施行された。

感染症法の大きな特徴のひとつとして、感染症発生動向調査を法的に位置づけたことが挙げられる。医師等の届け出に基づき、感染症の発生状況及び動向を把握し、原因を調査し、それらの情報を公開することが規定されている。

感染症法施行以前にも感染症発生動向調査は行われていたが、法的根拠に基づくものではなかった。感染症法に基づく新たな感染症発生動向調査事業は、これまでの体制を強化し、情報を全国規模で迅速に収集、分析、公表していくコンピュータ・オンラインシステムを構築するとともに、積極的疫学調査の実施により、有効かつ的確な感染症対策の確立に資することを目的としている。

(3) 感染症発生動向調査に関する感染症法の抜粋（第三章「感染症に関する情報の収集及び公表」第12～第16条）

① 全数把握対象感染症の届出(第12条)

感染症発生動向調査の対象は、一類～五類感染症、新型インフルエンザ等感染症、指定感染症及び新感染症となっている。そのうち、全数報告となるものは一類～四類感染症のすべて、五類感染症の一部、新型インフルエンザ等感染症、指定感染症及び新感染症である。全数把握対象疾患の患者を診断した医師はこれを知事（保健所を設置する市にあっては、その長。以下同じ。）に届け出なければならない。

② 動物由来感染症の届出(第13条)

全数把握対象の動物由来感染症の動物を診断した獣医師は直ちにこれを知事に届け出なければならない。ただし、当該動物が実験のために当該感染症に感染させられている場合は、この限りでない。

③ 定点把握対象感染症の届出(第14条)

定点把握対象感染症は五類感染症の一部である。知事の定めた指定医療機関(定点)において、定点把握対象感染症の患者を診断した医師はこれを知事に届け出なければならない。

④ 積極的疫学調査(第15条)

知事は、感染症の発生を予防するため、又は感染症の発生の状況、動向及び原因を明らかにするために必要があると認めるとき、当該職員に必要な調査をさせることができる。

⑤ 情報の公表(第16条)

知事は、感染症の発生の状況、動向及び原因に関する情報並びに当該感染症の予防及び治療に必要な情報を積極的に公表しなければならない。

(4) 感染症法の改正等

① 平成15年(2003年)における改正点

海外における SARS(重症急性呼吸器症候群)の発生等を踏まえ、感染症へのより迅速かつ適切な対応や、動物由来感染症への対応の充実・強化が図られた。

② 平成 18 年(2006 年)における改正点

病原体等の管理体制の確立、感染症の分類の見直し、感染症法及び予防接種法に必要な規定を整備した上での結核予防法を廃止・統合、人権を尊重するという基本理念に基づく各種手続の見直し等が行われた。

③ 平成 20 年(2008 年)における改正点

鳥インフルエンザ(H5N1)が二類感染症に位置づけられた。また、新型インフルエンザ等感染症が感染症類型に位置づけられた。

④ 平成 25 年(2013 年)における改正点

本法の改正はない。施行規則の改正は次のとおり。

- ・ 四類感染症に重症熱性血小板減少症候群(SFTS)を追加した。
- ・ 五類感染症(全数報告)に侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性肺炎球菌感染症を追加すると共に、五類感染症(全数報告)の髄膜炎菌性髄膜炎を侵襲性髄膜炎菌感染症に変更した。
- ・ 指定感染症に鳥インフルエンザ(H7N9)を追加した。
- ・ 五類感染症(定点把握)に感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)を追加した。

⑤ 平成 26 年(2014 年)における改正点

法令等の改正により報告対象疾患の追加や基準の変更があった。

- ・ 指定感染症に中東呼吸器症候群(MERS)が追加された。
- ・ 五類感染症(全数報告)にカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症および播種性クリプトコックス症、水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る。)、薬剤耐性アシネトバクター感染症を追加した。
- ・ 獣医師等の届出の対象から、実験のために届出の対象である感染症に感染させられている場合を除くこととなった。

⑥ 平成 27 年(2015 年)における改正点

- ・ 中東呼吸器症候群(MERS)、鳥インフルエンザ(H7N9)が二類感染症に追加された。
- ・ 五類感染症の後天性免疫不全症候群、侵襲性髄膜炎菌感染症、麻しんの届出基準及び様式が変更となった。
- ・ 三種病原体等として管理規制(所持の届出等)が行われる結核菌の範囲が限定された。
- ・ 保健所による結核患者に対する直接服薬確認指導について、医療機関等と連携して実施するための規定が整備された。

⑦ 平成 28 年(2016 年)における改正点

- ・ ジカウイルス感染症が四類感染症に追加された。
- ・ インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)の指定提出機関制度が創設された。
- ・ 検査施設は、検査標準作業書、検査の信頼性確保試験標準作業書等を作成し、これに基づき検査を実施することが定められた。
- ・ 一類感染症、二類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び新感染症の患者等からの検体の採取等の制度が創設された。

⑧ 平成 30 年(2018 年)における改正点

- ・ 五類感染症の風しんの届出基準及び届出様式が変更となった。
- ・ 百日咳が五類感染症(全数報告)に追加された。
- ・ 急性弛緩性麻痺が五類感染症(全数報告)に追加された。

⑨ 令和元年(2019 年)における改正点

- ・ 疑似症の定義及び指定届出機関の指定の基準が変更となった。

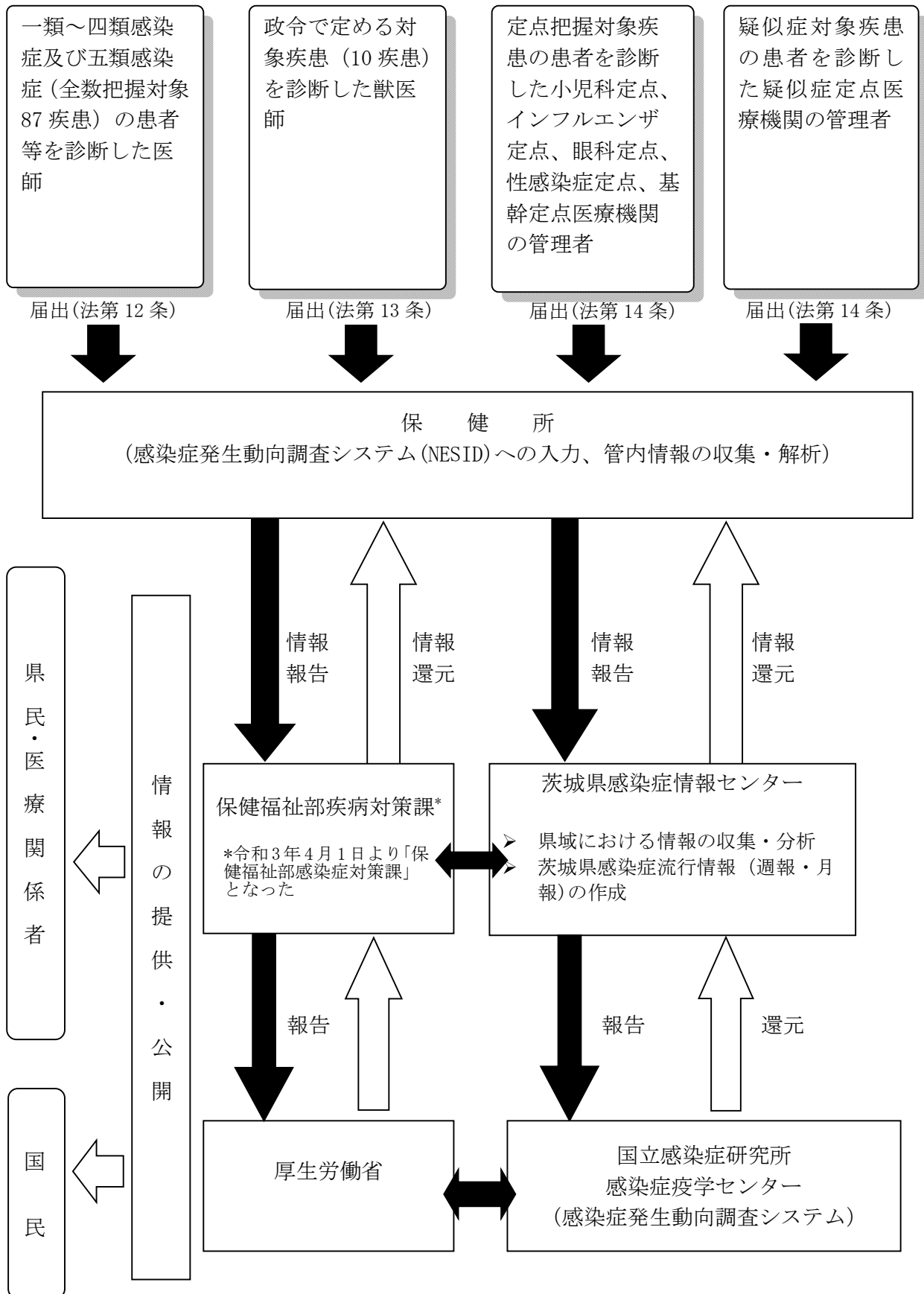
⑩ 令和 2 年(2020 年)における改正点

- ・ 検疫法第 2 条に規定する感染症等について届出様式に「渡航期間」が追加された。
- ・ 新型コロナウイルス感染症が指定感染症として定められた。
- ・ 流行性角結膜炎の届出基準の項目に「アデノウイルス抗原の検出」が追加された。

- ・ 新型コロナウイルス感染症の届出基準及び届出様式が適宜改正された。

※2020年4月1日、水戸市が中核市に移行したことに伴い、水戸市保健所が設置された。これにより2020年3月31日をもって水戸保健所は廃止となり、4月1日から笠間市・小美玉市・茨城町・大洗町・城里町を管轄する中央保健所が設置された。

2 感染症発生動向調査の流れ



※令和2年5月29日より、新型コロナウイルス感染症の発生動向調査には、新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理システム (HER-SYS) が用いられている。患者等を診断した医師は、システムへ入力することで法第12条に基づく届出を行うことが可能であり、入力された情報は保健所、保健福祉部疾病対策課、茨城県感染症情報センターおよび厚生労働省で共有される。

3 感染症法に基づく疾患の届出・入院・就業制限一覧

■ 一類～五類、指定感染症、新型インフルエンザ等感染症

(令和2年2月1日改正)

分類	No	疾患名	届出の可否			届出方法			法に基づく入院の可否			就業制限の可否		
			患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	定点種別	時期	内容	患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	患者	疑似症患者	無症状病原体保有者
一類感染症	1	エボラ出血熱	○	○	○	全数	直ちに	a	○	○	○	○	○	○
	2	クリミア・コンゴ出血熱	○	○	○	全数	直ちに	a	○	○	○	○	○	○
	3	痘そう	○	○	○	全数	直ちに	a	○	○	○	○	○	○
	4	南米出血熱	○	○	○	全数	直ちに	a	○	○	○	○	○	○
	5	ペスト	○	○	○	全数	直ちに	a	○	○	○	○	○	○
	6	マールブルグ病	○	○	○	全数	直ちに	a	○	○	○	○	○	○
	7	ラッサ熱	○	○	○	全数	直ちに	a	○	○	○	○	○	○
二類感染症	1	急性灰白髄炎	○	×	○	全数	直ちに	a	○	×	×	○	×	○
	2	結核	○	○	○	全数	直ちに	a	○	○	×	○	○	×
	3	ジフテリア	○	×	○	全数	直ちに	a	○	×	×	○	×	○
	4	重症急性呼吸器症候群 <small>(病原体がベータコロナウイルス属 SARSコロナウイルスであるものに限る。)</small>	○	○	○	全数	直ちに	a	○	○	×	○	○	○
	5	中東呼吸器症候群 <small>(病原体がベータコロナウイルス属 MERSコロナウイルスであるものに限る。)</small>	○	○	○	全数	直ちに	a	○	○	×	○	○	○
	6	鳥インフルエンザ(H5N1)	○	○	○	全数	直ちに	a	○	○	×	○	○	○
	7	鳥インフルエンザ(H7N9)	○	○	○	全数	直ちに	a	○	○	×	○	○	○
三類感染症	1	コレラ	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	○	×	○
	2	細菌性赤痢	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	○	×	○
	3	腸管出血性大腸菌感染症	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	○	×	○
	4	腸チフス	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	○	×	○
	5	パラチフス	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	○	×	○
四類感染症	1	E型肝炎	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	2	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む。)	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	3	A型肝炎	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	4	エキノコックス症	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	5	黄熱	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	6	オウム病	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	7	オムスク出血熱	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	8	回帰熱	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	9	キャサヌル森林病	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	10	Q熱	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	11	狂犬病	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	12	コクシジオイデス症	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	13	サル痘	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	14	ジカウイルス感染症	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	15	重症熱性血小板減少症候群 <small>(病原体がフレボウイルス属SFPSウイルスであるものに限る。)</small>	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	16	腎症候性出血熱	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	17	西部ウマ脳炎	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	18	ダニ媒介脳炎	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	19	炭疽	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	20	チクングニア熱	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	21	つつが虫病	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	22	デング熱	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	23	東部ウマ脳炎	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	24	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く。)	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	25	ニバウイルス感染症	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	26	日本紅斑熱	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	27	日本脳炎	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	28	ハンタウイルス肺症候群	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	29	Bウイルス病	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	30	鼻疽	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	31	ブルセラ症	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	32	ベネズエラウマ脳炎	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	33	ヘンドラウイルス感染症	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	34	発しんチフス	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	35	ポツリヌス症	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	36	マラリア	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	37	野兎病	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	38	ライム病	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	39	リッサウイルス感染症	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	40	リフトバレー熱	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	41	類鼻疽	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	42	レジオネラ症	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	43	レプトスピラ症	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	44	ロッキー山紅斑熱	○	×	○	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×

分類	No	疾患名	届出の要否			届出方法			法に基づく入院の要否			就業制限の要否		
			患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	定点種別	時期	内容	患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	患者	疑似症患者	無症状病原体保有者
五類感染症（全数把握）	1	アメーバ赤痢	○	×	×	全数	7日以内	b1	×	×	×	×	×	×
	2	ウイルス性肝炎 (A型肝炎及びE型肝炎を除く。)	○	×	×	全数	7日以内	b1	×	×	×	×	×	×
	3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	○	×	×	全数	7日以内	b1	×	×	×	×	×	×
	4	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	○	×	×	全数	7日以内	b1	×	×	×	×	×	×
	5	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。)	○	×	×	全数	7日以内	b1	×	×	×	×	×	×
	6	クリプトスポリジウム症	○	×	×	全数	7日以内	b1	×	×	×	×	×	×
	7	クロイツフェルト・ヤコブ病	○	×	×	全数	7日以内	b1	×	×	×	×	×	×
	8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	○	×	×	全数	7日以内	b1	×	×	×	×	×	×
	9	後天性免疫不全症候群	○	×	○	全数	7日以内	b2	×	×	×	×	×	×
	10	ジアルジア症	○	×	×	全数	7日以内	b1	×	×	×	×	×	×
	11	侵襲性インフルエンザ菌感染症	○	×	×	全数	7日以内	b1	×	×	×	×	×	×
	12	侵襲性髄膜炎菌感染症	○	×	×	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	13	侵襲性肺炎球菌感染症	○	×	×	全数	7日以内	b1	×	×	×	×	×	×
	14	水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る。)	○	×	×	全数	7日以内	b1	×	×	×	×	×	×
	15	先天性風しん症候群	○	×	×	全数	7日以内	b1	×	×	×	×	×	×
	16	梅毒	○	×	○	全数	7日以内	b1	×	×	×	×	×	×
	17	播種性クリプトコックス症	○	×	×	全数	7日以内	b1	×	×	×	×	×	×
	18	破傷風	○	×	×	全数	7日以内	b1	×	×	×	×	×	×
	19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	○	×	×	全数	7日以内	b1	×	×	×	×	×	×
	20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	○	×	×	全数	7日以内	b1	×	×	×	×	×	×
	21	百日咳	○	×	×	全数	7日以内	b1	×	×	×	×	×	×
	22	風しん	○	×	×	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	23	麻しん	○	×	×	全数	直ちに	a	×	×	×	×	×	×
	24	薬剤耐性アシネトバクター感染症	○	×	×	全数	7日以内	b1	×	×	×	×	×	×
五類感染症（定点把握）	1	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)	○	×	×	インフル	次の月曜	c1	×	×	×	×	×	×
	2	咽頭結膜熱	○	×	×	小児科	次の月曜	c1	×	×	×	×	×	×
	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	○	×	×	小児科	次の月曜	c1	×	×	×	×	×	×
	4	感染性胃腸炎	○	×	×	小児科	次の月曜	c1	×	×	×	×	×	×
	5	水痘	○	×	×	小児科	次の月曜	c1	×	×	×	×	×	×
	6	手足口病	○	×	×	小児科	次の月曜	c1	×	×	×	×	×	×
	7	伝染性紅斑	○	×	×	小児科	次の月曜	c1	×	×	×	×	×	×
	8	突発性発しん	○	×	×	小児科	次の月曜	c1	×	×	×	×	×	×
	9	ヘルパンギーナ	○	×	×	小児科	次の月曜	c1	×	×	×	×	×	×
	10	流行性耳下腺炎	○	×	×	小児科	次の月曜	c1	×	×	×	×	×	×
	11	RSウイルス感染症	○	×	×	小児科	次の月曜	c1	×	×	×	×	×	×
	12	急性出血性結膜炎	○	×	×	眼科	次の月曜	c1	×	×	×	×	×	×
	13	流行性角結膜炎	○	×	×	眼科	次の月曜	c1	×	×	×	×	×	×
	14	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。)	○	×	×	基幹	次の月曜	c2	×	×	×	×	×	×
	15	無菌性髄膜炎	○	×	×	基幹	次の月曜	c2	×	×	×	×	×	×
	16	マイコプラズマ肺炎	○	×	×	基幹	次の月曜	c2	×	×	×	×	×	×
	17	クラミジア肺炎(オウム病を除く。)	○	×	×	基幹	次の月曜	c2	×	×	×	×	×	×
	18	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	○	×	×	基幹	次の月曜	c2	×	×	×	×	×	×
	19	性器クラミジア感染症	○	×	×	STD	翌月初日	c1	×	×	×	×	×	×
	20	性器ヘルペスウイルス感染症	○	×	×	STD	翌月初日	c1	×	×	×	×	×	×
	21	尖圭コンジローマ	○	×	×	STD	翌月初日	c1	×	×	×	×	×	×
	22	淋菌感染症	○	×	×	STD	翌月初日	c1	×	×	×	×	×	×
	23	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	○	×	×	基幹	翌月初日	c2	×	×	×	×	×	×
	24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	○	×	×	基幹	翌月初日	c2	×	×	×	×	×	×
	25	薬剤耐性緑膿菌感染症	○	×	×	基幹	翌月初日	c2	×	×	×	×	×	×
指定感染症(新型コロナウイルス感染症*) *令和3年2月13日から「新型インフルエンザ等感染症」となった			○	○	○	全数	直ちに	a	○	○	○	○	○	○
新型インフルエンザ等感染症			○	○	○	全数	直ちに	a	○	○	○	○	○	○

疑似症患者: 明らかに当該感染症の症状を有しているが、病原体診断の結果が未定の者を指す。

無症状病原体保有者: 症状はないが当該感染症の病原体を保有する者を指す。保健所等が行う疫学調査、健康診断等により確認された場合に届出を求めるものであり、一般の医療機関において無症状者が病原体を保有しているか否かの診断を求めるものではない。

届出内容: a…氏名、年齢、性別、職業、住所、所在地、病名、症状、診断方法、初診・診断・推定感染年月日、感染原因、感染経路、感染地域、診断した医師の住所及び氏名、その他(保護者の住所氏名)

b1…年齢、性別、病名、症状、診断方法、初診・診断・推定感染年月日、感染原因、感染経路、感染地域、診断した医師の住所及び氏名

b2…年齢、性別、病名、症状、診断方法、初診・診断・推定感染年月日、感染原因、感染経路、感染地域、診断した医師の住所及び氏名、最近数年間の主な居住地、国籍

c1…年齢、性別

c2…年齢、性別、原因病原体の名称、検査方法

■動物由来感染症

分類	No	疾患名（対象となる動物）	届出の要否			届出方法	
			患畜	疑似症患畜	無症状病原体保有家畜	定点種別	時期
動物由来感染症	1	エボラ出血熱(サル)	○	×	×	全数	直ちに
	2	マールブルグ病(サル)	○	×	×	全数	直ちに
	3	ペスト(プレーリードッグ)	○	×	×	全数	直ちに
	4	重症急性呼吸器症候群 (イタチアナグマ、タヌキ、ハクビシン)	○	×	×	全数	直ちに
	5	細菌性赤痢(サル)	○	×	×	全数	直ちに
	6	ウエストナイル熱(鳥類)	○	×	×	全数	直ちに
	7	エキノコックス症(イヌ)	○	×	×	全数	直ちに
	8	結核(サル)	○	×	×	全数	直ちに
	9	インフルエンザ(H5N1)の鳥類	○	×	×	全数	直ちに
	10	新型インフルエンザ等感染症の鳥類	○	×	×	全数	直ちに

Ⅱ 疾 患 別 情 報

1 一類～五類感染症
指定感染症
新型インフルエンザ等感染症
動物由来感染症
(全数把握対象疾患)

・

疑似症

全数把握対象感染症の年次別報告状況 一類感染症 (単位：人)

疾 病 名	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
エボラ出血熱	0	0	0	0	0
クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0
痘そう	0	0	0	0	0
南米出血熱	0	0	0	0	0
ペスト	0	0	0	0	0
マールブルグ病	0	0	0	0	0
ラッサ熱	0	0	0	0	0

全数把握対象感染症の年次別報告状況 二類感染症 (単位：人)

疾 病 名	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
急性灰白髄炎	0	0	0	0	0
結核	547	464	462	497	442
ジフテリア	0	0	0	0	0
重症急性呼吸器症候群 <small>(病原体がベータコロナウイルス属 SARS コロナウイルスであるものに限る。)</small>	0	0	0	0	0
中東呼吸器症候群 <small>(病原体がベータコロナウイルス属 MERS コロナウイルスであるものに限る。)</small>	0	0	0	0	0
鳥インフルエンザ (H5N1)	0	0	0	0	0
鳥インフルエンザ (H7N9)	0	0	0	0	0

全数把握対象感染症の年次別報告状況 三類感染症 (単位：人)

疾 病 名	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
コレラ	0	0	0	0	0
細菌性赤痢	0	1	0	2	10
腸管出血性大腸菌感染症	53	90	67	104	58
腸チフス	0	2	0	3	3
パラチフス	0	0	0	0	0

全数把握対象感染症の年次別報告状況 四類感染症 (単位：人)

疾 病 名	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
E型肝炎	13	10	11	17	11
ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む。)	0	0	0	0	0
A型肝炎	9	9	16	6	1
エキノкокクス症	0	0	0	0	0
黄熱	0	0	0	0	0

疾 病 名	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
オウム病	0	1	0	1	0
オムスク出血熱	0	0	0	0	0
回帰熱	0	0	0	0	0
キャサヌル森林熱	0	0	0	0	0
Q熱	0	0	0	0	0
狂犬病	0	0	0	0	0
コクシジオイデス症	0	0	0	0	0
サル痘	0	0	0	0	0
ジカウイルス感染症	0	0	0	0	0
重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属 SFTS ウイルスで あるものに限る。)	0	0	0	0	0
腎症候性出血熱	0	0	0	0	0
西部ウマ脳炎	0	0	0	0	0
ダニ媒介脳炎	0	0	0	0	0
炭疽	0	0	0	0	0
チクングニア熱	1	0	0	0	0
つつが虫病	12	9	7	10	7
デング熱	4	8	3	10	0
東部ウマ脳炎	0	0	0	0	0
鳥インフルエンザ (H5N1 及び H7N9 を除く。)	0	0	0	0	0
ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0
日本紅斑熱	0	0	0	2	0
日本脳炎	1	0	0	0	0
ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0
Bウイルス病	0	0	0	0	0
鼻疽	0	0	0	0	0
ブルセラ症	1	0	0	0	0
ベネズエラウマ脳炎	0	0	0	0	0
ヘンドラウイルス感染症	0	0	0	0	0
発しんチフス	0	0	0	0	0
ボツリヌス症	0	0	0	0	0
マラリア	3	5	2	2	0
野兔病	0	0	0	0	0
ライム病	0	1	0	0	0
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0
リフトバレー熱	0	0	0	0	0
類鼻疽	0	0	0	0	0
レジオネラ症	46	49	66	63	67
レプトスピラ症	0	1	0	1	0
ロッキー山紅斑熱	0	0	0	0	0

全数把握対象感染症の年次別報告状況 五類感染症（単位：人）

疾 病 名	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
アメーバ赤痢	19	15	17	11	13
ウイルス性肝炎 (A型肝炎及びE型肝炎を除く。)	1	6	3	2	7
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 感染症	14	16	35	63	61
急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	-	-	4	2	1
急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、 ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエ ラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。)	33	24	26	43	23
クリプトスポリジウム症	1	0	0	0	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	2	5	2	3	3
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6	10	9	15	7
後天性免疫不全症候群	14	12	17	6	17
ジアルジア症	4	4	6	1	1
侵襲性インフルエンザ菌感染症	8	4	5	4	5
侵襲性髄膜炎菌感染症	0	1	0	0	0
侵襲性肺炎球菌感染症	35	50	54	53	28
水痘 (患者が入院を要すると認められるものに限る。)	4	4	6	8	1
先天性風しん症候群	0	0	0	0	0
梅毒	69	57	121	107	82
播種性クリプトコックス症	5	0	1	4	3
破傷風	3	4	2	5	3
バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0
バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	1	0	0	0	0
百日咳	-	-	177	432	57
風しん	0	1	74	19	1
麻しん	1	1	3	17	0
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	1	0	0	0

全数把握対象感染症の年次報告状況 指定感染症（単位：人）

疾 病 名	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
新型コロナウイルス感染症	-	-	-	-	2,495

※新型コロナウイルス感染症については、HER-SYS（新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム）および公表資料の情報をもとに集計。なお、新型コロナウイルス感染症は、2021年2月13日より指定感染症から新型コロナウイルス等感染症へ変更されている。

全数把握対象感染症の年次別報告状況 新型インフルエンザ等（単位：人）

疾 病 名	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
新型インフルエンザ	0	0	0	0	0
再興型インフルエンザ	0	0	0	0	0

全数把握対象感染症の年次別報告状況 動物由来感染症（単位：頭、羽、または匹）

疾 病 名 (対象となる動物)	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
エボラ出血熱（サル）	0	0	0	0	0
マールブルグ病（サル）	0	0	0	0	0
ペスト（プレーリードッグ）	0	0	0	0	0
重症急性呼吸器症候群（イタチアナグマ、タヌキ、ハクビシン）	0	0	0	0	0
細菌性赤痢（サル）	3	0	1	0	3
ウエストナイル熱（鳥類）	0	0	0	0	0
エキノコックス症（イヌ）	0	0	0	0	0
結核（サル）	0	27	2	0	0
鳥インフルエンザ(H5N1)の鳥類	0	0	0	0	0
新型インフルエンザの鳥類	0	0	0	0	0

疑似症の年次別報告状況（単位：人）

疾 病 名	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
摂氏 38 度以上の発熱及び呼吸器症状 （明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。）	0	0	6	0	0
発熱及び発しん又は水疱	0	0	0	0	0
2019年4月より疑似症の範囲改正	-	-	-	1	0

各疾病の発生状況

一類感染症

○一類感染症の届出はなかった。

二類感染症

結核

結核は442件の届出があった。

保健所 類型	水戸*	中央*	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市 *	計
患者	37	1	18	18	17	52	36	47	25	20	5	276
無症状病原体 保有者	16	1	14	12	3	34	19	36	16	5	5	161
疑似症												0
感染者死亡の 死体	1					1		1				3
感染症死亡疑い 者の死体									2			2
計	54	2	32	30	20	87	55	84	43	25	10	442

*水戸保健所は2020年3月31日まで、中央保健所および水戸市保健所は2020年4月1日以降の届出数を示す（以下同じ）。

○急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属 SARS コロナウイルスであるものに限る。)、中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属 MERS コロナウイルスであるものに限る。)、鳥インフルエンザ(H5N1)及び鳥インフルエンザ(H7N9)の届出はなかった。

三類感染症

細菌性赤痢

細菌性赤痢は10件の届出があった。

No	診断月日	届出地域	年代	性別	症状	備考
1	5月23日	鹿行	20代	男	発熱、下痢、腹痛、嘔吐	<i>Shigella sonnei</i>
2	5月23日	鹿行	20代	男	発熱、下痢、悪寒、関節痛	<i>Shigella sonnei</i>
3	5月23日	鹿行	40代	男	発熱、下痢、関節痛、倦怠感	<i>Shigella sonnei</i>
4	5月25日	鹿行	40代	男	発熱、下痢、腹痛、膿粘血便	<i>Shigella sonnei</i>
5	5月25日	鹿行	50代	男	発熱、下痢、腹痛	<i>Shigella sonnei</i>
6	5月25日	鹿行	50代	男	発熱、下痢、腹痛	<i>Shigella sonnei</i>
7	5月26日	鹿行	30代	男	発熱、下痢、腹痛	<i>Shigella sonnei</i>
8	5月28日	鹿行	30代	男	発熱、下痢、腹痛	<i>Shigella sonnei</i>
9	5月28日	鹿行	40代	男	発熱、下痢	<i>Shigella sonnei</i>
10	6月17日	鹿行	60代	女	下痢、腹痛	<i>Shigella sonnei</i>

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症は58件の届出があった。何らかの臨床症状を示した患者が36人、症状がない者（無症状病原体保有者）が22人であった。月別の報告状況を見ると、夏から秋に多く報告されていた（図1）。患者の年齢分布は図2に示すとおり10歳未満から40代の報告が多かった。

分離菌の血清型と産生毒素（ベロ毒素：VT）の種類の内訳については図3のとおりであり、31例（53.4%）からO157が検出された。

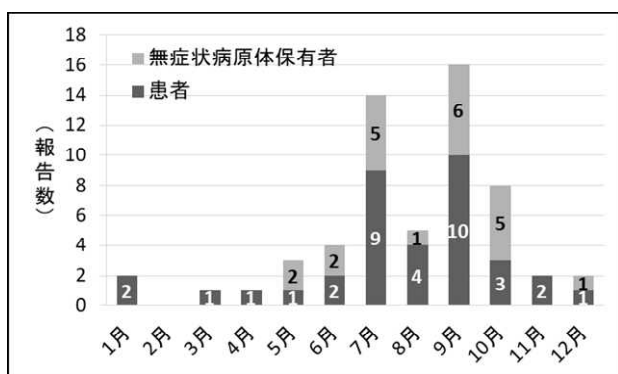


図1. 月別報告状況

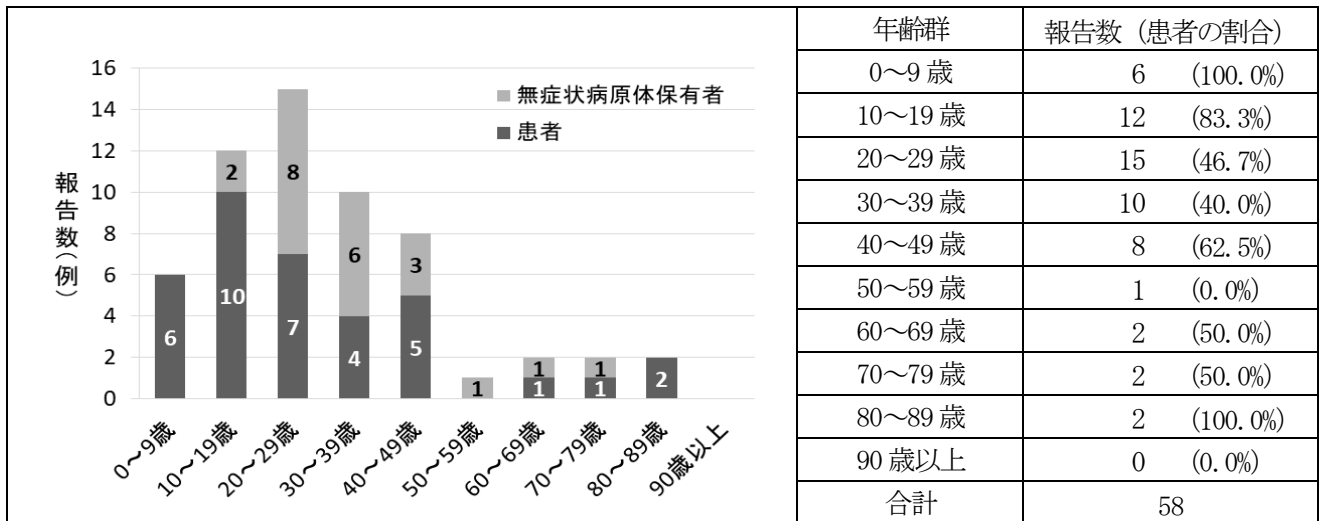


図2. 年齢別報告数と患者の割合

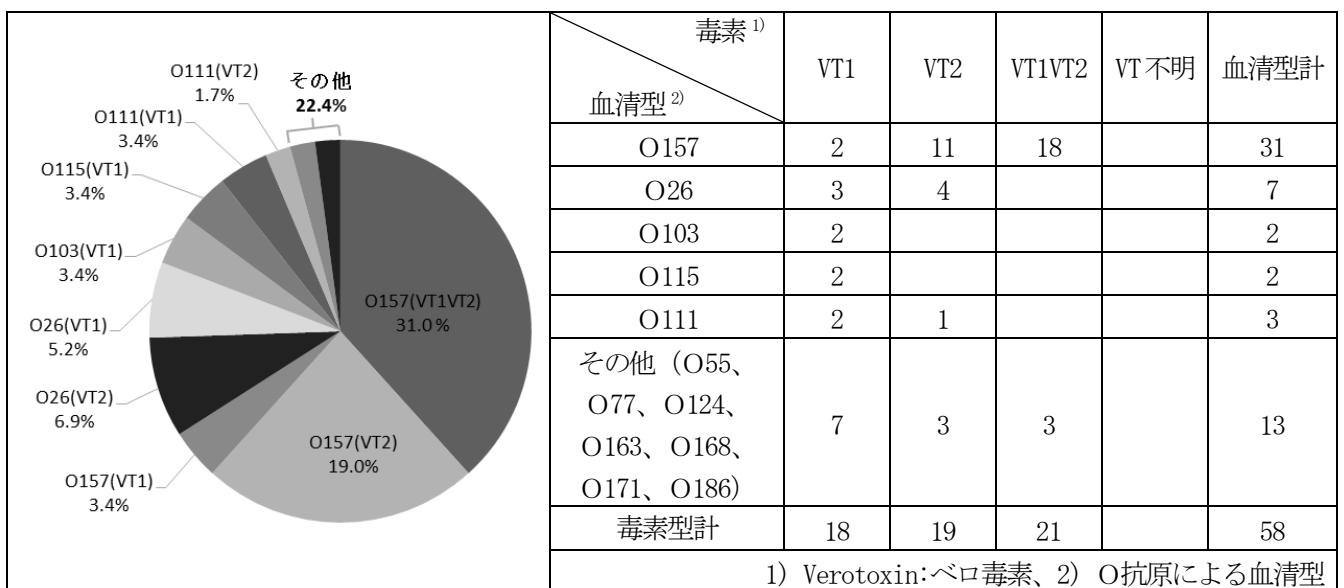


図3. 血清型毒素型別検出状況

No	診断月日	届出地域	年代	性別	症状	血清型 (毒素型別)
1	1月10日	県西	40代	男	腹痛、水様性下痢、血便	O不明(VT1VT2)
2	1月17日	鹿行	30代	女	水様性下痢、嘔吐	O76(VT1)
3	3月12日	県央	20代	女	腹痛、水様性下痢	O26(VT1)
4	4月1日	県央	10代	男	腹痛、水様性下痢、血便	O157(VT1VT2)
5	5月11日	県南	20代	男	なし	O163(VT1)
6	5月13日	県南	20代	男	なし	O128(VT1VT2)
7	5月27日	県央	20代	男	腹痛、水様性下痢、血便、発熱	O157(VT2)
8	6月8日	県北	20代	女	腹痛、発熱	O157(VT1VT2)
9	6月16日	県北	30代	女	なし	O不明(VT2)
10	6月24日	県西	80代	男	血便	O186(VT1)
11	6月25日	県西	20代	男	なし	O111(VT1)
12	7月8日	県南	10代	女	腹痛、水様性下痢、血便	O157(VT1VT2)

次ページに続く

No	診断月日	届出地域	年代	性別	症状	血清型 (毒素型別)
13	7月8日	県西	40代	男	なし	O157(VT2)
14	7月11日	県央	80代	女	腹痛、水様性下痢、血便、発熱	O157(VT1VT2)
15	7月13日	県北	30代	女	なし	O115(VT1)
16	7月13日	県南	10歳未満	女	水様性下痢、血便、発熱	O103(VT1)
17	7月13日	県央	70代	女	腹痛、水様性下痢、血便	O157(VT1VT2)
18	7月15日	県央	40代	男	腹痛、水様性下痢	O157(VT1)
19	7月15日	県央	20代	男	腹痛、水様性下痢、血便	O157(VT1VT2)
20	7月16日	県南	30代	女	なし	O103(VT1)
21	7月16日	県央	20代	女	腹痛、水様性下痢	O157(VT1VT2)
22	7月17日	県北	30代	男	なし	O111(VT2)
23	7月17日	県央	10歳未満	女	腹痛、水様性下痢、血便	O157(VT1VT2)
24	7月22日	県央	10代	男	腹痛、血便、発熱	O157(VT1VT2)
25	7月30日	県西	50代	女	なし	O115(VT1)
26	8月3日	県西	20代	女	なし	O157(VT2)
27	8月4日	県央	40代	女	腹痛、水様性下痢、血便	O26(VT1)
28	8月13日	県西	20代	男	水様性下痢、血便、嘔吐	O26(VT1)
29	8月21日	県南	10代	男	水様性下痢、血便	O111(VT1)
30	8月21日	県北	40代	男	腹痛、水様性下痢、発熱	O168(VT2)
31	9月1日	県南	40代	女	腹痛、水様性下痢	O157(VT2)
32	9月2日	県央	10代	男	腹痛、水様性下痢、血便、発熱	O157(VT2)
33	9月3日	県央	10歳未満	男	腹痛、血便	O157(VT1VT2)
34	9月4日	県南	40代	男	なし	O不明(VT2)
35	9月8日	県南	10代	女	腹痛、水様性下痢、血便	O26(VT2)
36	9月8日	県央	30代	女	腹痛、水様性下痢、血便、嘔吐	O157(VT1VT2)
37	9月11日	県南	10代	男	水様性下痢	O26(VT2)
38	9月12日	県南	70代	女	なし	O26(VT2)
39	9月12日	県南	10代	女	なし	O26(VT2)
40	9月14日	県央	10代	女	腹痛、水様性下痢、血便	O157(VT1VT2)
41	9月15日	県南	10歳未満	女	腹痛、水様性下痢、血便	O157(VT1VT2)
42	9月19日	県南	30代	男	腹痛、その他(軟便)	O157(VT1VT2)
43	9月19日	県南	30代	女	なし	O157(VT1VT2)
44	9月24日	県南	60代	女	腹痛、水様性下痢	O157(VT1VT2)
45	9月25日	県南	30代	男	なし	O91(VT1VT2)
46	9月25日	県央	60代	女	なし	O157(VT1VT2)
47	10月5日	県西	30代	男	腹痛、水様性下痢	O157(VT2)
48	10月6日	鹿行	20代	女	なし	O157(VT2)
49	10月16日	県西	20代	男	腹痛、水様性下痢	O157(VT1VT2)
50	10月24日	県南	40代	女	なし	O157(VT1)
51	10月27日	県南	10代	女	なし	O157(VT2)
52	10月30日	鹿行	20代	男	なし	O98(VT1)
53	10月31日	県南	20代	女	なし	O91(VT1)

次ページに続く

No	診断月日	届出地域	年代	性別	症状	血清型 (毒素型別)
54	10月31日	県南	10代	男	腹痛、水様性下痢	O157(VT2)
55	11月12日	県央	10歳未満	男	腹痛、水様性下痢、血便	O157(VT2)
56	11月16日	県央	10歳未満	男	その他(軟便)	O157(VT2)
57	12月3日	県央	10代	男	腹痛、水様性下痢、血便、発熱	O5(VT1)
58	12月21日	県南	20代	男	なし	O88(VT1)

腸チフス

腸チフスは3件の届出があった。

No	診断月日	届出地域	年代	性別	症状	備考
1	4月16日	県西	10歳未満	女	高熱、脾腫、便秘、その他(血球貪食症候群)	海外渡航歴あり (パキスタン)
2	9月7日	県西	30代	男	高熱、脾腫、下痢	海外渡航歴あり (パキスタン)
3	9月11日	県西	30代	男	高熱、下痢	

○コレラ、パラチフスの届出はなかった。

四類感染症

E 型肝炎

E型肝炎は11件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状
1	1月6日	潮来	80代	男	肝機能異常
2	1月21日	水戸	70代	男	全身倦怠感、食欲不振、黄疸、肝機能異常
3	1月24日	水戸	70代	男	肝機能異常
4	2月7日	日立	70代	男	全身倦怠感
5	3月4日	水戸	60代	男	黄疸、肝機能異常、肝腫大
6	3月19日	日立	40代	女	肝機能異常
7	5月22日	潮来	60代	男	肝機能異常
8	6月8日	ひたちなか	50代	男	肝機能異常
9	9月2日	中央	80代	男	全身倦怠感
10	11月27日	ひたちなか	80代	女	全身倦怠感、黄疸
11	12月15日	ひたちなか	70代	男	発熱、肝機能異常

A 型肝炎

A型肝炎は1件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	ワクチン 接種歴	備考
1	11月24日	中央	80代	男	全身倦怠感、食欲不振、黄疸、肝腫大、肝機能異常	なし	

つつが虫病

つつが虫病は7件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状
1	1月14日	土浦	60代	男	発熱、刺し口、発疹
2	1月28日	土浦	50代	女	頭痛、発熱、リンパ節腫脹、発疹、その他(肝機能障害)
3	4月6日	水戸市	60代	女	発熱、刺し口、発疹、その他(全身倦怠感)
4	11月19日	ひたちなか	80代	男	頭痛、発熱、刺し口、発疹
5	12月1日	土浦	70代	女	頭痛、刺し口、発疹
6	12月7日	古河	50代	女	頭痛、刺し口、リンパ節腫脹、発疹
7	12月11日	ひたちなか	80代	女	発熱、刺し口、発疹

レジオネラ症

レジオネラ症は67件の届出があった。患者の内訳は男性57人(85.1%)、女性10人(14.9%)と男性の報告が多かった(図4)。年齢群別では60代が17人と最も多く、次いで70代が16人であった(図5)。

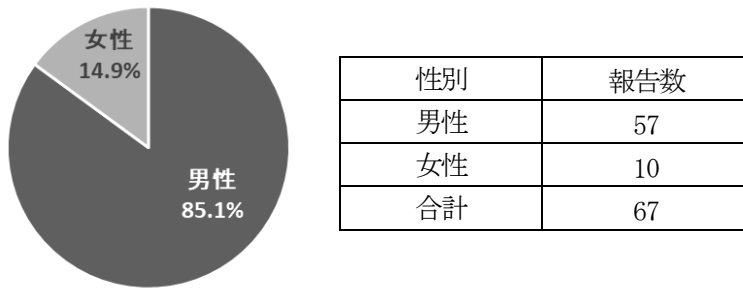


図4. 性別報告数

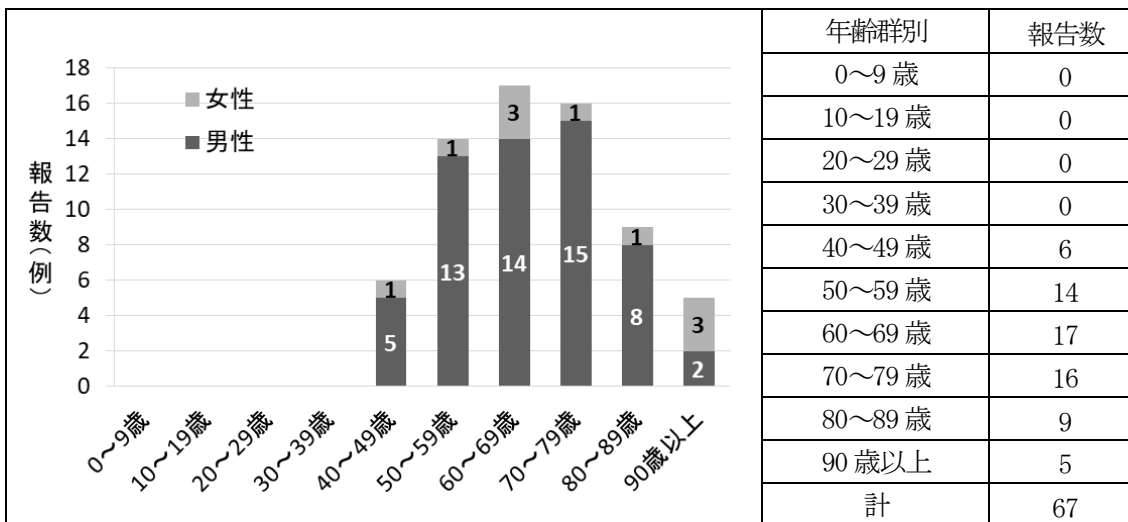


図5. 年齢群別報告数

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	病型	症状
1	1月15日	ひたちなか	90代	女	肺炎型	下痢、肺炎
2	1月23日	日立	90代	女	ポンティアック熱型	発熱、その他(腰痛)
3	2月7日	つくば	90代	男	肺炎型	発熱、意識障害、肺炎
4	2月10日	古河	70代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、呼吸困難、意識障害、肺炎
5	2月14日	古河	60代	女	肺炎型	肺炎、その他(下肢の脱力感)
6	2月26日	日立	80代	男	肺炎型	発熱、意識障害、多臓器不全
7	3月21日	竜ヶ崎	60代	男	ポンティアック熱型	発熱、咳嗽
8	4月16日	竜ヶ崎	50代	男	肺炎型	発熱、肺炎
9	4月16日	土浦	60代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、意識障害、肺炎、その他(筋肉痛)
10	4月30日	つくば	70代	男	肺炎型	発熱、肺炎
11	5月2日	筑西	50代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、肺炎
12	5月12日	筑西	90代	女	肺炎型	発熱、咳嗽、呼吸困難、肺炎

次ページに続く

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	病型	症状
13	5月17日	竜ヶ崎	70代	女	ポンティアック熱型	発熱、その他(腰痛)
14	6月2日	筑西	50代	女	肺炎型	発熱、肺炎、その他(食欲不振)
15	6月5日	つくば	70代	男	肺炎型	発熱、肺炎
16	6月9日	古河	50代	男	肺炎型	発熱、肺炎
17	6月11日	古河	50代	男	肺炎型	発熱、肺炎
18	6月19日	水戸市	60代	男	肺炎型	肺炎、その他(倦怠感、嘔気)
19	6月26日	古河	40代	女	肺炎型	発熱、肺炎
20	6月28日	土浦	40代	男	肺炎型	発熱、肺炎
21	6月30日	筑西	50代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、肺炎
22	7月3日	土浦	60代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、肺炎
23	7月6日	ひたちなか	60代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、呼吸困難、肺炎
24	7月16日	筑西	70代	男	肺炎型	発熱、肺炎
25	7月21日	つくば	60代	男	肺炎型	発熱、呼吸困難、肺炎
26	7月22日	つくば	60代	女	肺炎型	発熱、肺炎
27	7月27日	土浦	50代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、肺炎
28	7月28日	ひたちなか	50代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、呼吸困難、意識障害、肺炎
29	7月30日	水戸市	60代	男	肺炎型	発熱、肺炎
30	8月6日	水戸市	40代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、呼吸困難、肺炎
31	8月6日	古河	50代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、肺炎、その他(頭痛)
32	8月6日	中央	60代	女	肺炎型	発熱、意識障害、肺炎
33	8月7日	古河	40代	男	肺炎型	発熱、肺炎
34	8月12日	日立	70代	男	肺炎型	発熱、意識障害、肺炎
35	8月19日	中央	80代	男	肺炎型	発熱、肺炎
36	8月21日	土浦	80代	男	肺炎型	発熱、肺炎
37	9月5日	潮来	60代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、肺炎
38	9月7日	古河	70代	男	ポンティアック熱型	発熱、呼吸困難
39	9月17日	潮来	70代	男	肺炎型	発熱、肺炎
40	9月18日	古河	60代	男	肺炎型	発熱、肺炎
41	9月22日	日立	50代	男	肺炎型	発熱、呼吸困難、肺炎
42	9月23日	潮来	80代	女	肺炎型	発熱、肺炎
43	9月30日	土浦	70代	男	肺炎型	発熱、呼吸困難、肺炎
44	10月4日	水戸市	70代	男	肺炎型	発熱、肺炎、その他(筋肉痛)
45	10月4日	ひたちなか	80代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、肺炎
46	10月5日	つくば	50代	男	肺炎型	発熱、肺炎
47	10月9日	ひたちなか	80代	男	肺炎型	発熱、肺炎
48	10月19日	古河	70代	男	肺炎型	発熱、肺炎
49	10月20日	中央	60代	男	肺炎型	発熱、意識障害、肺炎
50	10月21日	土浦	40代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、呼吸困難、肺炎、多臓器不全
51	10月22日	日立	70代	男	肺炎型	肺炎
52	10月22日	日立	70代	男	肺炎型	発熱、呼吸困難、下痢、意識障害、肺炎、多臓器不全

次ページに続く

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	病型	症状
53	10月22日	竜ヶ崎	40代	男	肺炎型	発熱、肺炎、その他(咽頭痛)
54	10月22日	つくば	50代	男	肺炎型	発熱、肺炎
55	10月24日	古河	80代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、呼吸困難、肺炎
56	10月26日	古河	60代	男	ポンティア ック熱型	発熱、咳嗽
57	11月5日	筑西	50代	男	肺炎型	発熱、肺炎、その他(体動困難)
58	11月5日	中央	60代	男	肺炎型	発熱、呼吸困難、肺炎
59	11月17日	水戸市	70代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、呼吸困難、肺炎
60	11月18日	潮来	60代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、肺炎
61	12月7日	水戸市	70代	男	肺炎型	発熱、肺炎
62	12月10日	つくば	60代	男	肺炎型	発熱、肺炎、その他(頭痛)
63	12月15日	水戸市	80代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、肺炎、その他(血小板減少)
64	12月15日	古河	90代	男	肺炎型	発熱、呼吸困難、肺炎
65	12月22日	中央	80代	男	肺炎型	発熱、呼吸困難、肺炎
66	12月26日	筑西	50代	男	肺炎型	発熱、肺炎
67	12月30日	潮来	70代	男	ポンティア ック熱型	発熱、咳嗽

○上記以外の四類感染症の届出はなかった。

五類感染症（全数把握）

アメーバ赤痢

アメーバ赤痢は13件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	備考
1	1月24日	潮来	30代	男	その他(健診で便潜血が2回陽性)	
2	2月4日	つくば	50代	男	下痢	
3	2月18日	つくば	80代	男	粘血便、大腸粘膜異常所見	
4	3月9日	ひたちなか	40代	女	大腸粘膜異常所見	
5	4月24日	つくば	50代	男	大腸粘膜異常所見、その他(肛門搔痒感)	
6	6月8日	つくば	70代	女	粘血便	
7	6月19日	つくば	50代	男	大腸粘膜異常所見	海外渡航歴あり (中華人民共和国)
8	9月1日	土浦	70代	男	下痢	
9	10月2日	水戸市	60代	男	下痢	
10	11月4日	竜ヶ崎	30代	女	下痢、しぶり腹、腹痛	
11	12月23日	土浦	60代	男	大腸粘膜異常所見	
12	12月23日	ひたちなか	50代	男	その他(便潜血陽性)	
13	12月26日	つくば	50代	男	大腸粘膜異常所見	

ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く。）

A型肝炎及びE型肝炎を除いたウイルス性肝炎は7件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	型	症状	備考
1	2月25日	潮来	30代	男	B型	全身倦怠感、褐色尿、肝機能異常、黄疸	ワクチン接種歴なし
2	4月27日	日立	50代	女	B型	全身倦怠感、褐色尿、発熱、肝機能異常、黄疸	ワクチン接種歴不明
3	5月18日	竜ヶ崎	50代	男	B型	発熱、肝機能異常	ワクチン接種歴なし
4	5月29日	水戸市	10代	女	その他 (EBV、CMV)	肝機能異常	
5	6月15日	つくば	70代	男	B型	全身倦怠感、肝機能異常、黄疸	ワクチン接種歴なし
6	8月19日	古河	10代	女	その他 (CMV)	全身倦怠感、発熱、肝機能異常	
7	8月24日	潮来	70代	男	B型	肝機能異常	ワクチン接種歴なし

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症は61件の届出があった。患者の内訳は男性37人(60.7%)、女性24人(39.3%)と男性の報告が多かった。年齢群別では80歳代が26人と最も多く、次いで70歳代が18人であった(図6)。

検出された菌の内訳については図7のとおりであり、27例(44.3%)から *Klebsiella aerogenes* が検出された。

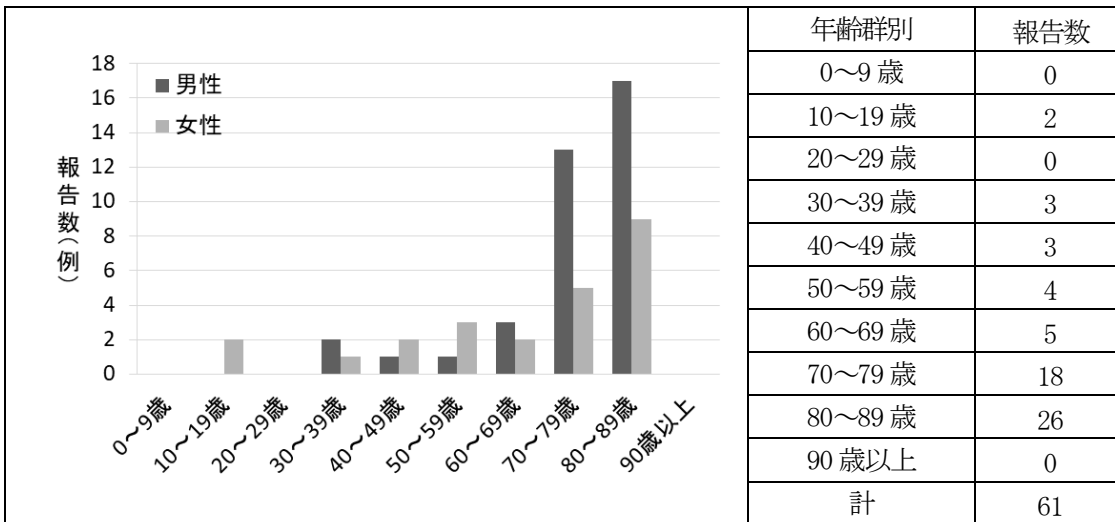


図6. 年齢群別報告数

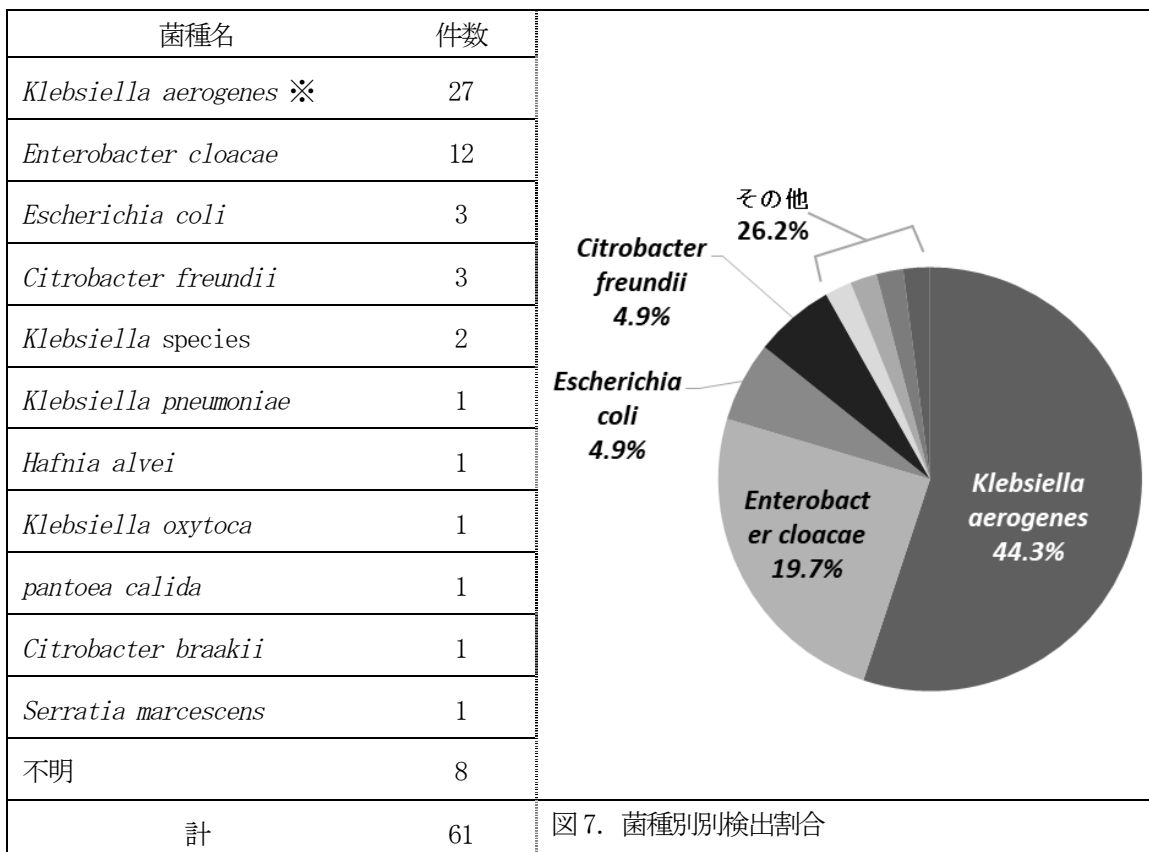


図7. 菌種別検出割合

※*Enterobacter aerogenes* → *Klebsiella aerogenes* として計上。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	検出病原体
1	1月8日	水戸	30代	女	腹膜炎	<i>Klebsiella aerogenes</i>
2	1月23日	水戸	80代	男	肺炎	<i>Enterobacter cloacae</i>
3	1月23日	竜ヶ崎	70代	男	尿路感染症	<i>Klebsiella aerogenes</i>
4	1月28日	水戸	80代	女	尿路感染症	<i>Klebsiella pneumoniae</i>
5	1月31日	水戸	70代	男	その他(腹部 手術創)	<i>Klebsiella aerogenes</i>
6	2月9日	つくば	80代	男	尿路感染症	<i>Escherichia coli</i>
7	2月18日	古河	60代	男	その他(心肺停止)	<i>Klebsiella aerogenes</i>
8	3月3日	水戸	50代	女	尿路感染症	<i>Citrobacter freundii</i>
9	3月7日	古河	60代	女	その他(創部感染)	<i>Klebsiella species</i>
10	3月15日	日立	60代	男	肺炎	<i>Klebsiella aerogenes</i>
11	3月23日	筑西	80代	女	尿路感染症	<i>Klebsiella aerogenes</i>
12	4月7日	日立	70代	男	胆管炎	<i>Klebsiella aerogenes</i>
13	4月15日	水戸市	60代	男	その他(一過性発熱)	<i>Hafnia alvei</i>
14	4月21日	古河	70代	男	腹膜炎	<i>Enterobacter cloacae</i>
15	5月8日	日立	80代	女	尿路感染症、肺炎	<i>Enterobacter cloacae</i>
16	5月22日	竜ヶ崎	80代	男	敗血症、胆管炎	<i>Klebsiella aerogenes</i>
17	5月23日	日立	70代	男	腹膜炎	<i>Enterobacter cloacae</i>
18	5月27日	水戸市	80代	男	肺炎	<i>Klebsiella oxytoca</i>
19	5月28日	日立	70代	男	菌血症	<i>Enterobacter cloacae</i>
20	6月11日	土浦	40代	女	その他(腹腔内膿瘍)	不明
21	6月19日	日立	10代	女	尿路感染症	<i>Enterobacter cloacae</i>
22	7月2日	日立	80代	男	肺炎	<i>Klebsiella aerogenes</i>
23	7月8日	筑西	80代	男	敗血症	不明
24	7月8日	古河	40代	男	その他(背部脂肪腫摘出術後血腫)	<i>Klebsiella aerogenes</i>
25	7月9日	ひたちなか	80代	男	肺炎	<i>Escherichia coli</i>
26	7月22日	日立	50代	女	尿路感染症、菌血症	<i>Klebsiella aerogenes</i>
27	7月22日	土浦	80代	男	敗血症、その他(肝膿瘍)	<i>Klebsiella aerogenes</i>
28	7月29日	竜ヶ崎	70代	男	腸炎、腹膜炎	<i>Citrobacter freundii</i>
29	8月3日	土浦	80代	女	尿路感染症	<i>Escherichia coli</i>
30	8月4日	筑西	70代	女	尿路感染症	不明
31	8月6日	日立	70代	女	尿路感染症	<i>Klebsiella aerogenes</i>
32	8月12日	日立	70代	男	菌血症	<i>pantoea calida</i>
33	8月12日	竜ヶ崎	80代	男	肺炎	不明
34	8月15日	日立	40代	女	尿路感染症	<i>Klebsiella aerogenes</i>
35	8月17日	竜ヶ崎	70代	男	腹膜炎	<i>Klebsiella aerogenes</i>
36	8月20日	日立	80代	男	尿路感染症	<i>Klebsiella aerogenes</i>
37	8月27日	日立	80代	男	尿路感染症	<i>Enterobacter cloacae</i>
38	8月27日	日立	80代	男	その他(上気道炎)	<i>Klebsiella aerogenes</i>
39	9月2日	日立	80代	女	尿路感染症	<i>Klebsiella aerogenes</i>
40	9月4日	竜ヶ崎	80代	女	胆管炎	<i>Klebsiella aerogenes</i>

次ページに続く

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	検出病原体
41	9月10日	古河	70代	女	その他(皮膚感染(刺入部))	不明
42	9月16日	日立	60代	女	菌血症	<i>Klebsiella aerogenes</i>
43	9月27日	日立	70代	男	尿路感染症	<i>Klebsiella aerogenes</i>
44	9月29日	日立	80代	男	菌血症	<i>Klebsiella aerogenes</i>
45	10月5日	筑西	80代	女	髄膜炎	<i>Klebsiella aerogenes</i>
46	10月8日	日立	80代	男	肺炎	<i>Klebsiella aerogenes</i>
47	10月12日	日立	50代	男	その他(右臀部ガス壊疽、右化膿性股関節炎)	<i>Enterobacter cloacae</i>
48	10月18日	日立	70代	男	尿路感染症	<i>Enterobacter cloacae</i>
49	10月28日	日立	80代	男	尿路感染症	<i>Klebsiella species</i>
50	10月30日	竜ヶ崎	70代	女	肺炎	<i>Citrobacter freundii</i>
51	11月3日	日立	10代	女	腸炎	<i>Citrobacter braakii</i>
52	11月7日	筑西	80代	女	その他(関節痛、発熱)	不明
53	11月13日	日立	70代	女	尿路感染症	<i>Klebsiella aerogenes</i>
54	11月17日	日立	50代	女	肺炎、その他(保菌)	<i>Klebsiella aerogenes</i>
55	11月25日	竜ヶ崎	80代	女	肺炎	<i>Klebsiella aerogenes</i>
56	11月26日	日立	30代	男	尿路感染症	<i>Enterobacter cloacae</i>
57	12月3日	日立	30代	男	尿路感染症	<i>Serratia marcescens</i>
58	12月4日	竜ヶ崎	70代	男	腹膜炎	不明
59	12月15日	竜ヶ崎	70代	男	肺炎	不明
60	12月19日	竜ヶ崎	80代	男	肺炎、菌血症	<i>Enterobacter cloacae</i>
61	12月24日	筑西	80代	男	肺炎	<i>Enterobacter cloacae</i>

急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く。）

急性弛緩性麻痺は1件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状
1	8月14日	古河	10歳未満	男	弛緩性麻痺(左上肢、右上肢)、深部腱反射低下

急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、バネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。)

急性脳炎は23件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	検出病原体
1	1月4日	水戸	60代	女	発熱、頭痛、項部硬直、意識障害、髄液細胞数の増加	病原体不明
2	1月6日	土浦	10代	男	発熱、頭痛、嘔吐、項部硬直、痙攣、意識障害、髄液細胞数の増加	病原体不明
3	1月10日	つくば	10代	男	発熱、痙攣、意識障害、髄液細胞数の増加	病原体不明

次ページに続く

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	検出病原体
4	1月13日	つくば	10歳未満	女	痙攣、意識障害	インフルエンザウイルス AH1pdm09
5	2月5日	水戸	10歳未満	女	嘔吐、髄液細胞数の増加、その他 (突然死)	病原体不明
6	2月5日	筑西	70代	女	発熱、頭痛、意識障害、髄液細胞 数の増加	病原体不明
7	2月10日	水戸	50代	男	発熱、痙攣、意識障害、髄液細胞 数の増加	病原体不明
8	2月17日	土浦	10歳未満	女	発熱、痙攣、意識障害	ヒトヘルペスウイルス 6型、7型疑い
9	3月5日	水戸	20代	女	発熱、頭痛、嘔吐、痙攣、意識障 害、髄液細胞数の増加	病原体不明
10	3月24日	中央	10歳未満	女	発熱、嘔吐、痙攣、意識障害	病原体不明
11	3月27日	水戸市	50代	女	発熱、痙攣、意識障害	単純ヘルペスウイルス
12	4月1日	筑西	40代	女	発熱、頭痛、痙攣、意識障害、髄 液細胞数の増加	病原体不明
13	4月14日	土浦	70代	男	痙攣、意識障害、髄液細胞数の増 加	病原体不明
14	4月15日	つくば	80代	女	痙攣、意識障害	病原体不明
15	4月17日	水戸市	70代	男	発熱、頭痛、意識障害、髄液細胞 数の増加	単純ヘルペスウイルス
16	5月19日	土浦	10代	女	発熱	病原体不明
17	6月15日	土浦	10歳未満	男	発熱、痙攣、意識障害	病原体不明
18	7月27日	潮来	10歳未満	女	発熱、痙攣、意識障害	病原体不明
19	7月30日	土浦	10歳未満	女	発熱、痙攣、意識障害	病原体不明
20	8月28日	中央	70代	男	頭痛、その他(急性発症、進行性 の見当識障害と健忘)	病原体不明
21	9月18日	水戸市	10歳未満	女	発熱、嘔吐、痙攣、その他(腹痛)	病原体不明
22	10月1日	ひたちなか	10歳未満	女	発熱、頭痛、痙攣、意識障害	病原体不明
23	10月16日	土浦	10歳未満	女	発熱、痙攣、意識障害	病原体不明

クロイツフェルト・ヤコブ病

クロイツフェルト・ヤコブ病は3件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状
1	1月21日	竜ヶ崎	60代	男	進行性認知症、錐体路症状、小脳症状、記憶障害、精神・知能 障害
2	3月16日	水戸	70代	女	進行性認知症、ミオクローヌス、小脳症状、記憶障害、精神・ 知能障害
3	12月28日	土浦	70代	女	進行性認知症、ミオクローヌス、錐体路症状、視覚異常、記憶 障害、精神・知能障害

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は7件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状
1	1月21日	つくば	60代	男	ショック、腎不全、DIC、軟部組織炎
2	3月7日	つくば	70代	女	ショック、腎不全、DIC、軟部組織炎、中枢神経症状
3	3月13日	古河	50代	男	ショック、肝不全、腎不全、軟部組織炎
4	5月7日	竜ヶ崎	80代	女	ショック、腎不全、DIC
5	6月2日	古河	80代	女	ショック、腎不全、軟部組織炎
6	10月21日	日立	50代	男	ショック、肝不全、腎不全、中枢神経症状
7	10月21日	古河	60代	男	ショック、腎不全、軟部組織炎

後天性免疫不全症候群

後天性免疫不全症候群は17件の届出があった。性別内訳は、男性が16人、女性が1人であった。病型区分については、エイズ患者が5人(29.4%)であり、無症状病原体保有者が11人(64.7%)であった。

国籍別・性別感染者患者数(人)

	男 性		女 性		計
	日本国籍	外国籍	日本国籍	外国籍	
無症状病原体保有者	10	0	0	0	10
エイズ患者	4	1	1	0	6
その他	1	0	0	0	1
計	15	1	1	0	17

年齢階級別感染者、患者数(人)

	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
無症状病原体保有者	0	7	2	1	0	0	10
エイズ患者	0	2	1	2	1	0	6
その他	0	0	0	1	0	0	1
計	0	9	3	4	1	0	17

推定感染経路・地域別患者数(人)(延べ人数)

	異性間性的接触			同性間性的接触			異性間および同性間性的接触			その他および不明			計
	国内	海外	不明	国内	海外	不明	国内	海外	不明	国内	海外	不明	
無症状病原体保有者	0	0	0	6	0	1	0	0	0	0	0	3	10
エイズ患者	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	1	6
その他	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計	1	0	0	8	0	2	1	0	0	0	1	4	17

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	病型	症状
1	1月6日	つくば	20代	男	無症候性キャリア	無
2	2月13日	潮来	20代	男	無症候性キャリア	無
3	5月1日	土浦	20代	男	無症候性キャリア	無
4	5月22日	中央	20代	男	AIDS	ニューモシステイス肺炎、サイトメガロ網膜症、肛門周囲膿瘍（潰瘍）、CD4 値：8.8/ μ L
5	5月28日	水戸市	30代	男	無症候性キャリア	無
6	6月3日	つくば	30代	男	AIDS	咳嗽、発熱、労作時呼吸困難
7	6月8日	水戸市	20代	男	無症候性キャリア	無
8	6月9日	水戸市	20代	男	AIDS	発熱、体重減少、羞明、皮膚疹
9	6月15日	中央	20代	男	無症候性キャリア	無
10	7月25日	つくば	50代	男	AIDS	ニューモシステイス肺炎、発熱、息切れ
11	7月28日	土浦	20代	男	無症候性キャリア	無
12	8月5日	土浦	20代	男	無症候性キャリア	無
13	8月12日	日立	30代	男	無症候性キャリア	無
14	10月7日	土浦	40代	女	AIDS	発熱、呼吸困難
15	10月25日	つくば	40代	男	AIDS	診断時の症状（頭痛、嘔吐）、診断時のCD4 値：69/ μ L
16	11月6日	中央	40代	男	無症候性キャリア	無
17	12月2日	つくば	40代	男	その他(症状はあるが HIV との関連不明)	体重減少

ジアルジア症

ジアルジア症は1件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状
1	2月26日	水戸	90代	女	その他(虫卵の目視)

侵襲性インフルエンザ菌感染症

侵襲性インフルエンザ菌感染症は5件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	ワクチン接種歴
1	1月17日	水戸	70代	女	発熱、肺炎、菌血症	不明
2	2月3日	竜ヶ崎	10歳未満	女	発熱、嘔吐、意識障害、項部硬直、髄膜炎	あり（3回）
3	9月9日	ひたちなか	80代	女	発熱、肺炎、菌血症	不明
4	11月11日	竜ヶ崎	80代	女	発熱、意識障害	不明
5	11月28日	つくば	70代	男	菌血症	不明

侵襲性肺炎球菌感染症

侵襲性肺炎球菌感染症は28件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	ワクチン接種歴
1	1月9日	竜ヶ崎	90代	女	発熱、肺炎、菌血症	あり(1回)
2	1月12日	つくば	50代	女	発熱、咳、全身倦怠感、肺炎、菌血症	不明
3	2月18日	水戸	80代	女	発熱、全身倦怠感、菌血症、その他(下痢・悪寒)	不明
4	2月19日	つくば	10歳未満	女	発熱、咳、菌血症、その他(気管支炎)	あり(4回)
5	3月3日	日立	70代	男	発熱、意識障害、項部硬直、髄膜炎、中耳炎、菌血症	不明
6	3月6日	水戸	10歳未満	女	発熱、痙攣	あり(4回)
7	3月9日	水戸	70代	女	全身倦怠感、肺炎	なし
8	3月20日	日立	30代	女	発熱、咳、全身倦怠感	なし
9	3月27日	日立	70代	男	発熱、全身倦怠感、嘔吐	なし
10	3月28日	つくば	40代	男	発熱、その他(膝痛)	なし
11	4月21日	つくば	80代	男	発熱、意識障害	不明
12	4月28日	竜ヶ崎	80代	女	発熱、痙攣、意識障害、項部硬直	不明
13	4月30日	竜ヶ崎	80代	男	発熱、その他(腹痛)	不明
14	5月4日	筑西	10歳未満	男	発熱、咳	あり(4回)
15	6月2日	筑西	80代	男	発熱、肺炎	不明
16	6月19日	日立	80代	女	発熱、肺炎、菌血症	不明
17	7月13日	日立	50代	女	髄膜炎	なし
18	7月21日	つくば	10歳未満	男	発熱、菌血症	あり(4回)
19	8月5日	水戸市	10歳未満	男	発熱、嘔吐、その他(下痢)	あり(4回)
20	10月4日	つくば	50代	男	発熱、肺炎、菌血症	不明
21	10月26日	土浦	70代	男	発熱、嘔吐	なし
22	11月12日	潮来	10歳未満	女	発熱、咳、肺炎、中耳炎、菌血症	あり(4回)
23	11月25日	水戸市	70代	男	発熱、肺炎、菌血症	不明
24	11月26日	筑西	80代	女	発熱	なし
25	12月3日	古河	60代	男	発熱、意識障害、肺炎、菌血症	不明
26	12月14日	日立	10歳未満	女	発熱、菌血症	あり(3回)
27	12月20日	水戸市	10歳未満	女	発熱、咳、嘔吐	あり(4回)
28	12月23日	中央	60代	男	意識障害、菌血症	なし

水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る。)

水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る。)は1件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	ワクチン接種歴
1	11月24日	水戸市	30代	男	発熱、発疹	なし

梅毒

梅毒は82件の届出があった。患者の性別の内訳は男性が64人(78.0%)、女性が18人(22.0%)と男性の報告が多かった。年齢群別では20歳代が20人と最も多く、次いで40歳代が16人であった。病型については患者が45件(早期Ⅰ期25件、早期Ⅱ期20件)、無症候が37件であった。感染経路については男女ともに異性間性的接触が一番多かった。

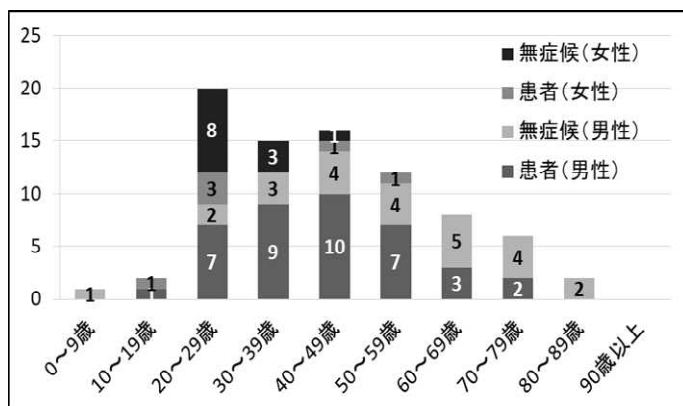


図8. 年齢群別病型

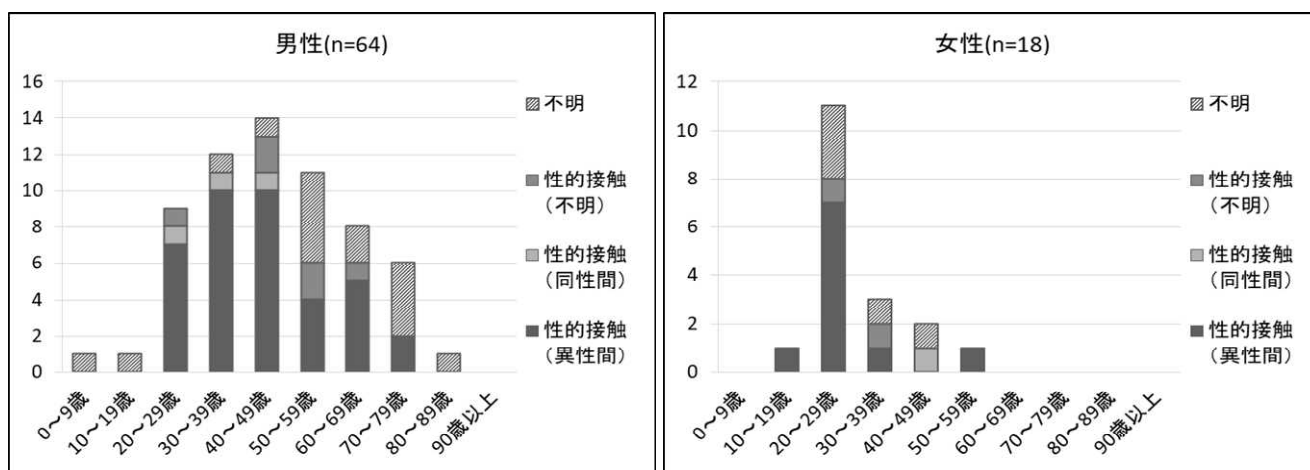


図9. 性別・年齢群別感染経路

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	病型	症状	備考
1	1月8日	竜ヶ崎	50代	男	早期Ⅰ期	初期硬結(性器)	
2	1月8日	筑西	30代	女	無症候	なし	
3	1月10日	日立	20代	男	早期Ⅰ期	初期硬結(性器)、鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	
4	1月18日	水戸	20代	男	早期Ⅰ期	硬性下疳(性器)	
5	1月25日	水戸	30代	男	早期Ⅰ期	硬性下疳(性器)	
6	1月30日	ひたちなか	20代	女	無症候	なし	
7	1月31日	水戸	30代	男	無症候	なし	
8	1月31日	日立	60代	男	無症候	なし	
9	2月3日	ひたちなか	50代	男	無症候	なし	
10	2月7日	つくば	70代	男	無症候	なし	
11	2月19日	古河	20代	女	無症候	なし	
12	2月26日	竜ヶ崎	30代	女	無症候	なし	

次ページに続く

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	病型	症状	備考
13	2月28日	水戸	30代	男	早期Ⅰ期	硬性下疳(性器)	
14	3月3日	古河	20代	女	無症候	なし	
15	3月24日	ひたちなか	70代	男	早期Ⅱ期	鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	
16	3月25日	土浦	20代	男	無症候	なし	
17	3月30日	土浦	40代	男	早期Ⅰ期	初期硬結(性器)、鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	
18	4月1日	ひたちなか	50代	男	早期Ⅰ期	硬性下疳(性器)、鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	
19	4月8日	つくば	70代	男	無症候	なし	
20	4月10日	日立	50代	男	早期Ⅰ期	初期硬結(性器)、硬性下疳(性器)、鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	
21	4月10日	つくば	20代	女	無症候	なし	
22	5月7日	筑西	80代	男	無症候	なし	
23	5月8日	古河	20代	女	無症候	なし	
24	5月9日	水戸市	30代	男	早期Ⅰ期	硬性下疳(性器)、鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	
25	5月9日	中央	30代	男	早期Ⅰ期	硬性下疳(性器)、鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	
26	5月14日	筑西	30代	男	早期Ⅰ期	鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	
27	5月15日	筑西	20代	女	無症候	なし	
28	5月15日	つくば	40代	女	無症候	なし	
29	5月18日	竜ヶ崎	10代	男	早期Ⅱ期	丘疹性梅毒疹	海外渡航歴あり(タイ)
30	5月19日	土浦	30代	男	早期Ⅰ期	硬性下疳(性器)、鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	
31	5月20日	筑西	80代	男	無症候	なし	
32	5月25日	土浦	20代	女	無症候	なし	
33	5月29日	つくば	50代	男	早期Ⅱ期	初期硬結(性器)、鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)、扁平コンジローマ	
34	6月2日	潮来	50代	男	早期Ⅰ期	初期硬結(性器)	
35	6月8日	つくば	20代	男	早期Ⅰ期	初期硬結(性器)、硬性下疳(性器)	
36	6月13日	竜ヶ崎	10代	女	早期Ⅱ期	鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)、丘疹性梅毒疹、扁平コンジローマ	
37	6月16日	竜ヶ崎	40代	男	無症候	なし	
38	6月26日	日立	70代	男	早期Ⅰ期	初期硬結(性器)	
39	6月26日	つくば	50代	男	無症候	なし	
40	6月29日	水戸市	60代	男	無症候	なし	

次ページに続く

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	病型	症状	備考
41	7月3日	ひたちなか	30代	男	早期Ⅱ期	梅毒性バラ疹	
42	7月3日	ひたちなか	50代	男	早期Ⅰ期	硬性下疳(性器)、鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	
43	7月6日	筑西	40代	男	無症候	なし	
44	7月9日	つくば	40代	男	早期Ⅱ期	梅毒性バラ疹	
45	7月10日	日立	20代	男	無症候	なし	
46	7月13日	土浦	60代	男	早期Ⅰ期	硬性下疳(性器)	
47	7月18日	古河	60代	男	早期Ⅱ期	初期硬結(性器)	
48	7月21日	土浦	40代	男	早期Ⅰ期	初期硬結(性器)、丘疹性梅毒疹	
49	7月27日	古河	40代	女	早期Ⅱ期	梅毒性バラ疹	
50	7月27日	つくば	40代	男	早期Ⅱ期	初期硬結(性器)、梅毒性バラ疹	
51	8月6日	ひたちなか	40代	男	早期Ⅰ期	初期硬結(性器)	
52	8月13日	潮来	20代	男	早期Ⅱ期	硬性下疳(性器)	
53	8月13日	古河	50代	女	早期Ⅱ期	扁平コンジローマ	
54	8月17日	つくば	20代	男	早期Ⅱ期	鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)、梅毒性バラ疹	
55	8月20日	筑西	40代	男	早期Ⅱ期	丘疹性梅毒疹	
56	8月26日	日立	40代	男	無症候	なし	
57	8月28日	水戸市	60代	男	早期Ⅱ期	硬性下疳(その他)	
58	8月29日	水戸市	40代	男	早期Ⅱ期	梅毒性バラ疹	
59	9月4日	土浦	60代	男	無症候	なし	
60	9月7日	つくば	20代	女	早期Ⅱ期	丘疹性梅毒疹、扁平コンジローマ	
61	9月16日	ひたちなか	20代	女	早期Ⅱ期	梅毒性バラ疹	
62	9月25日	古河	60代	男	無症候	なし	
63	9月26日	水戸市	30代	女	無症候	なし	
64	9月29日	竜ヶ崎	30代	男	無症候	なし	
65	10月2日	つくば	20代	男	早期Ⅰ期	初期硬結(性器)、硬性下疳(性器)、鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	
66	10月5日	つくば	70代	男	無症候	なし	
67	10月21日	つくば	70代	男	無症候	なし	
68	10月28日	潮来	50代	男	無症候	なし	
69	10月28日	潮来	20代	女	無症候	なし	
70	10月29日	水戸市	30代	男	早期Ⅰ期	初期硬結(性器)	
71	10月30日	古河	50代	男	無症候	なし	
72	10月31日	竜ヶ崎	30代	男	早期Ⅰ期	初期硬結(性器)、硬性下疳(性器)	
73	10月31日	竜ヶ崎	40代	男	早期Ⅰ期	初期硬結(性器)、硬性下疳(性器)	

次ページに続く

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	病型	症状	備考
74	11月5日	水戸市	30代	男	無症候	なし	
75	11月6日	つくば	20代	男	早期Ⅰ期	初期硬結（性器）	
76	11月11日	潮来	10歳未満	男	無症候	なし	
77	11月20日	土浦	40代	男	早期Ⅱ期	梅毒性バラ疹、扁平コンジローマ	
78	11月27日	つくば	50代	男	早期Ⅰ期	初期硬結（性器）	
79	12月5日	日立	40代	男	早期Ⅱ期	梅毒性バラ疹	
80	12月8日	中央	40代	男	無症候	なし	
81	12月21日	古河	20代	女	早期Ⅱ期	扁平コンジローマ	海外渡航歴あり （カンボディア）
82	12月28日	日立	60代	男	無症候	なし	

播種性クリプトコックス症

播種性クリプトコックス症は3件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状
1	7月11日	筑西	70代	男	発熱
2	8月31日	竜ヶ崎	90代	女	意識障害、真菌血症
3	10月25日	つくば	40代	男	頭痛、項部硬直、真菌血症

破傷風

破傷風は3件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	ワクチン接種歴
1	2月25日	古河	70代	女	筋肉のこわばり、開口障害、嚥下障害、瘻笑、反弓緊張	不明
2	2月28日	つくば	70代	男	筋肉のこわばり、開口障害、嚥下障害、反弓緊張	不明
3	9月30日	日立	60代	男	筋肉のこわばり、開口障害、強直性痙攣	不明

百日咳

百日咳は57件の届出があった。月別の報告状況を見ると、2月に18件と最も多かった（図10）。年齢群別では10～14歳が21件と最も多く（図11）、ワクチン接種回数別では4回接種した人が36人と最も多かった（図12）。

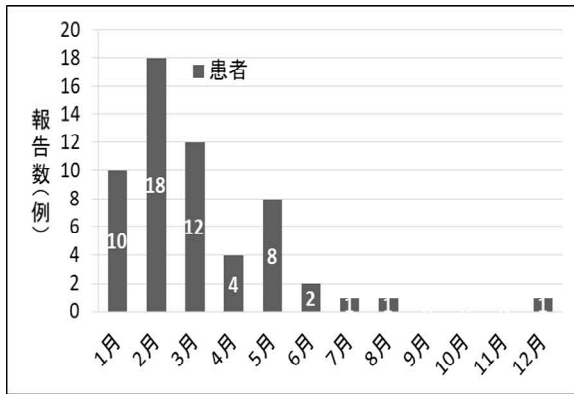


図 10. 月別報告数

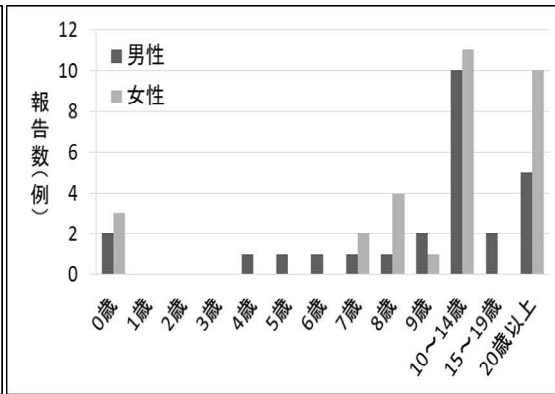


図 11. 年齢群別報告数

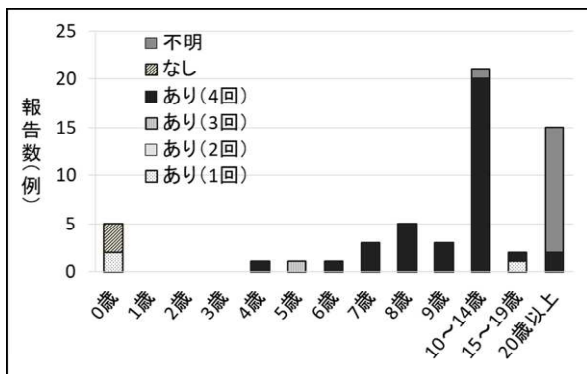


図 12. ワクチン接種歴別報告数

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	ワクチン接種歴
1	1月2日	竜ヶ崎	10歳未満	男	持続する咳、嘔吐	あり(4回)
2	1月17日	日立	10代	男	持続する咳、スタッカート	あり(4回)
3	1月17日	日立	10歳未満	女	持続する咳、スタッカート	あり(4回)
4	1月20日	つくば	10代	男	持続する咳、夜間の咳き込み、嘔吐	あり(4回)
5	1月21日	古河	10歳未満	男	持続する咳、夜間の咳き込み、呼吸苦	あり(3回)
6	1月22日	竜ヶ崎	10代	女	持続する咳、夜間の咳き込み	あり(4回)
7	1月22日	古河	10代	女	持続する咳、夜間の咳き込み、ウープ	あり(4回)
8	1月23日	つくば	10歳未満	男	持続する咳、夜間の咳き込み、呼吸苦、スタッカート、チアノーゼ	なし
9	1月24日	日立	10歳未満	男	持続する咳、夜間の咳き込み	あり(4回)
10	1月29日	日立	10代	男	持続する咳、夜間の咳き込み	あり(4回)
11	2月4日	日立	50代	男	持続する咳、夜間の咳き込み、呼吸苦、スタッカート、ウープ	不明
12	2月6日	日立	10代	男	持続する咳	あり(4回)
13	2月6日	日立	10歳未満	女	持続する咳	あり(4回)
14	2月7日	潮来	10歳未満	男	持続する咳、夜間の咳き込み、呼吸苦、スタッカート、ウープ	あり(4回)
15	2月8日	竜ヶ崎	10代	男	持続する咳、夜間の咳き込み	あり(1回)
16	2月9日	古河	30代	男	持続する咳	不明
17	2月10日	土浦	50代	女	持続する咳	不明

次ページに続く

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	ワクチン 接種歴
18	2月10日	古河	70代	女	持続する咳、夜間の咳き込み	不明
19	2月12日	筑西	10歳未満	女	持続する咳	あり(4回)
20	2月12日	古河	10歳未満	男	持続する咳、夜間の咳き込み、嘔吐	あり(4回)
21	2月13日	古河	10代	女	持続する咳、夜間の咳き込み	あり(4回)
22	2月18日	土浦	40代	女	持続する咳、夜間の咳き込み	不明
23	2月19日	竜ヶ崎	10代	女	持続する咳、夜間の咳き込み、呼吸苦、その他(気管支喘息発作)	あり(4回)
24	2月19日	竜ヶ崎	10代	女	持続する咳、夜間の咳き込み	あり(4回)
25	2月20日	つくば	30代	女	持続する咳	あり(4回)
26	2月25日	竜ヶ崎	10代	女	持続する咳	あり(4回)
27	2月26日	竜ヶ崎	10代	女	持続する咳、夜間の咳き込み	あり(4回)
28	2月1日	古河	40代	男	持続する咳、夜間の咳き込み	不明
29	3月2日	竜ヶ崎	10代	女	持続する咳、夜間の咳き込み	あり(4回)
30	3月2日	竜ヶ崎	10歳未満	女	持続する咳、夜間の咳き込み	あり(4回)
31	3月3日	竜ヶ崎	10歳未満	女	持続する咳、夜間の咳き込み	あり(4回)
32	3月3日	竜ヶ崎	10歳未満	女	持続する咳、夜間の咳き込み	なし
33	3月5日	日立	30代	男	持続する咳、夜間の咳き込み、呼吸苦、スタッカート、ウープ	あり(4回)
34	3月12日	潮来	30代	女	持続する咳、夜間の咳き込み	不明
35	3月16日	竜ヶ崎	10歳未満	女	持続する咳、夜間の咳き込み	あり(4回)
36	3月25日	古河	10歳未満	女	持続する咳	あり(4回)
37	3月27日	日立	10代	女	持続する咳、夜間の咳き込み、嘔吐	あり(4回)
38	3月27日	古河	30代	女	持続する咳	不明
39	3月28日	古河	10代	男	持続する咳、夜間の咳き込み	あり(4回)
40	3月31日	竜ヶ崎	10代	女	持続する咳	あり(4回)
41	4月2日	古河	40代	女	持続する咳	不明
42	4月10日	竜ヶ崎	10代	男	持続する咳、夜間の咳き込み、スタッカート	不明
43	4月22日	古河	10代	男	持続する咳、夜間の咳き込み、スタッカート	あり(4回)
44	4月22日	古河	10代	男	持続する咳、夜間の咳き込み、ウープ	あり(4回)
45	5月1日	竜ヶ崎	10歳未満	女	持続する咳、夜間の咳き込み、呼吸苦、スタッカート、ウープ、嘔吐	あり(1回)
46	5月1日	古河	10歳未満	男	持続する咳	なし
47	5月2日	土浦	40代	女	持続する咳、夜間の咳き込み、呼吸苦、スタッカート、ウープ、嘔吐	不明
48	5月8日	古河	10歳未満	女	持続する咳、嘔吐	あり(1回)
49	5月14日	潮来	10代	男	持続する咳	あり(4回)
50	5月18日	古河	10代	男	持続する咳、夜間の咳き込み	あり(4回)
51	5月22日	潮来	10歳未満	男	持続する咳	あり(4回)
52	5月23日	古河	10代	男	持続する咳	あり(4回)
53	6月8日	つくば	30代	女	持続する咳	不明
54	6月11日	古河	10歳未満	男	持続する咳	あり(4回)
55	7月21日	古河	40代	女	持続する咳	不明

次ページに続く

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	ワクチン 接種歴
56	8月24日	ひたちなか	40代	男	持続する咳、夜間の咳き込み	不明
57	12月18日	つくば	10代	女	持続する咳	あり（4回）

風しん

風しんは1件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	病型	症状	ワクチン 接種歴	備考
1	2月17日	竜ヶ崎	40代	男	検査診断例 (病原体遺伝 子の検出)	発熱、咳、鼻汁、結 膜充血、発疹	なし	海外渡航歴あり (タイ) 遺伝子型：1E

○上記以外の五類感染症の届出はなかった。

指定感染症

新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症は、2020年2月4日に指定感染症として定められた（2021年2月13日より新型インフルエンザ等感染症と定められている）。

新型コロナウイルス感染症については、HER-SYS（新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム）および公表資料の情報をもとに集計した。

保健所	中央	ひたちなか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	計
報告数	94	145	36	125	560	392	565	98	317	163	2,495

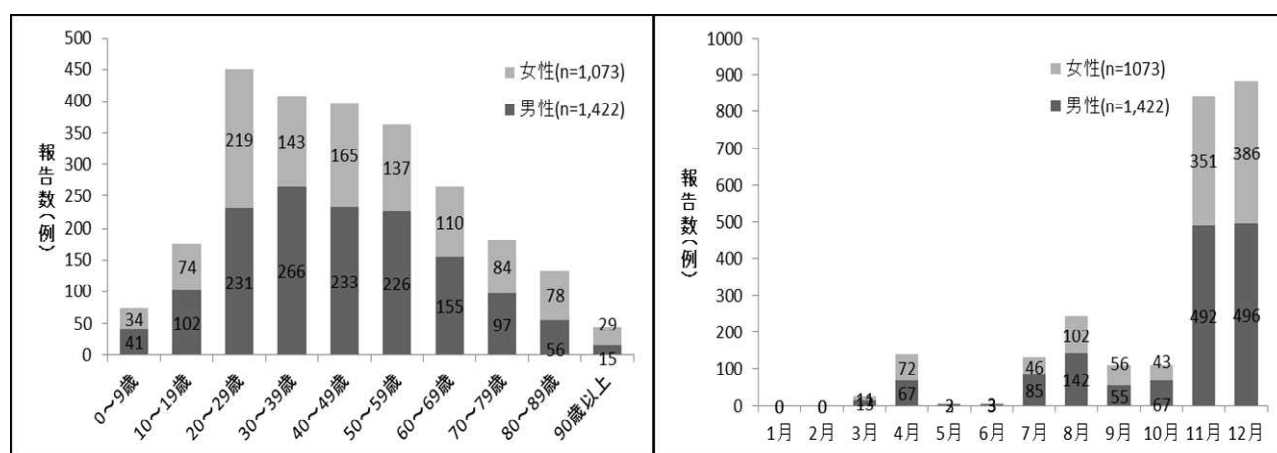


図13. 年齢群別報告数 (n=2,495)

図14. 月別報告数(男女別) (n=2,495)

診断月	20歳未満	20-39歳	40-59歳	60-79歳	80歳以上	合計
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	4	8	7	5	24
4月	7	54	37	22	19	139
5月	0	1	2	2	0	5
6月	0	2	4	0	0	6
7月	11	79	30	10	1	131
8月	28	82	57	51	26	244
9月	12	43	24	17	15	111
10月	9	51	24	19	7	110
11月	76	282	312	131	42	843
12月	108	261	263	187	63	882
合計	251	859	761	446	178	2,495

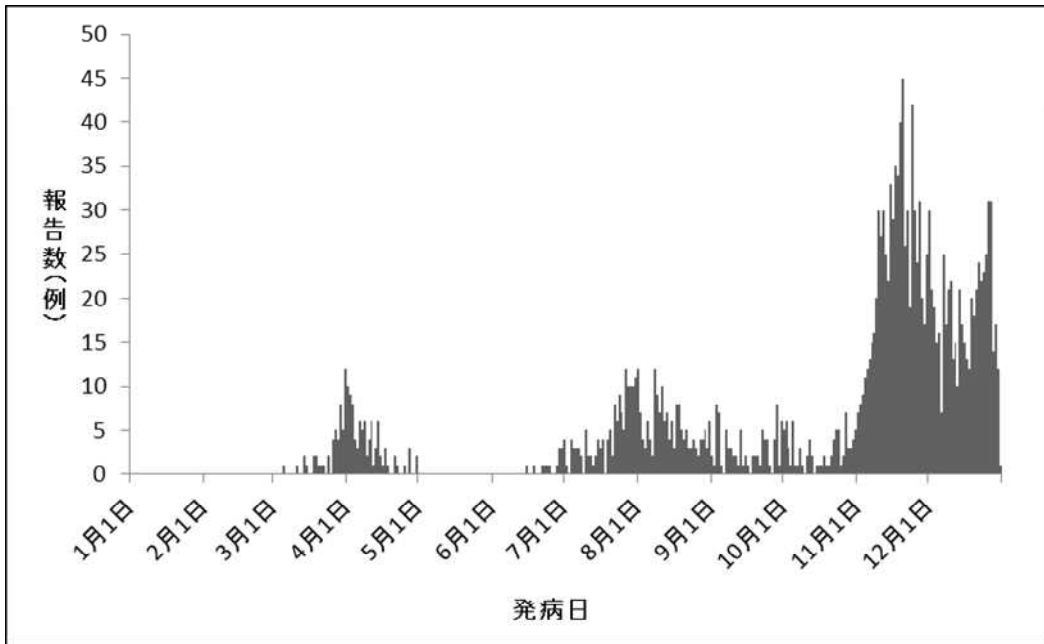


図 15. 流行曲線 (患者(確定例)かつ発病日が記載された 1,925 例で作成)

新型インフルエンザ等

新型インフルエンザ等の届出はなかった。

動物由来感染症

サルの細菌性赤痢

サルの 細菌性赤痢 について 3 件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	動物の種類	動物が出生し、もしくは捕獲された場所又は飼育され、もしくは生息していた場所
1	1月21日	古河	アカゲザル	中国
2	3月31日	古河	カニクイザル	ベトナム社会主義共和国
3	3月31日	古河	カニクイザル	ベトナム社会主義共和国

疑似症

○疑似症の届出はなかった。

2 五類感染症（定点把握対象疾患：週報）

- ・小児科定点報告対象疾患
- ・眼科定点報告対象疾患
- ・基幹定点週報告疾患
- ・インフルエンザ

定点把握対象疾患の年次別報告状況（件数）

疾患名		2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
小児科	RSウイルス感染症	1,558	2,086	1,867	2,192	186
	咽頭結膜熱	992	1,606	1,801	1,635	806
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	7,070	9,096	8,032	7,808	4,456
	感染性胃腸炎	25,568	17,505	15,598	15,583	8,411
	水痘	1,555	1,311	1,169	1,588	744
	手足口病	1,992	8,457	1,117	8,377	236
	伝染性紅斑	825	208	521	2,483	270
	突発性発しん	1,150	1,135	1,141	1,114	973
	ヘルパンギーナ	2,228	1,497	2,158	2,529	173
	流行性耳下腺炎	2,781	709	278	296	136
眼科	急性出血性結膜炎	7	6	7	0	2
	流行性角結膜炎	960	956	1,087	1,027	508
基幹	細菌性髄膜炎（髄膜炎菌、肺炎球菌、 インフルエンザ菌を原因として同定された 場合を除く。）	3	1	2	2	0
	無菌性髄膜炎	14	1	7	6	8
	マイコプラズマ肺炎	450	157	241	253	133
	クラミジア肺炎 （オウム病は除く。）	0	0	0	0	0
	感染性胃腸炎 （病原体がロタウイルスであるも のに限る。）	35	124	21	53	5
インフル エンザ	インフルエンザ （鳥インフルエンザ及び新型イ ンフルエンザ等感染症を除く。）	37,909	35,350	43,973	46,128	11,756

保健所管内別定点医療機関数（～2020年3月31日）

保健所	保健所管内別定点医療機関数									
	水戸	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	県
小児科	11	10	7	8	10	7	9	7	6	75
眼科	3	2	2	1	3	2	2	1	1	17
基幹	2	1	2	1	2	1	1	1	1	12
インフルエンザ	17	16	11	13	16	11	14	11	10	120

保健所管内別定点医療機関数（2020年4月1日～）

保健所	保健所管内別定点医療機関数										
	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県
小児科	3	10	7	8	10	7	9	7	6	8	75
眼科	0	2	2	1	3	2	2	1	1	3	17
基幹	1	1	2	1	2	1	1	1	1	1	12
インフルエンザ	5	16	11	13	16	11	14	11	10	12	120

小児科定点報告

RSウイルス感染症

2020年のRSウイルス感染症の年間報告数は186件であり、昨年の2,192件と比べ91.51%減少した。平均の定点当たり報告数は0.047人/週であった。

定点当たり報告数は、例年より低い値で推移し、第1週に最大値0.29人（22件）となった。年齢別では0歳～1歳の報告が多く、1歳以下が全体の67.74%を占めた（図16-18）。

保健所別では、つくば保健所管内で第1週に1.56人（14件）、第2週に0.67人（6件）、古河保健所管内で第8週に0.67人（4件）と高い値であった。

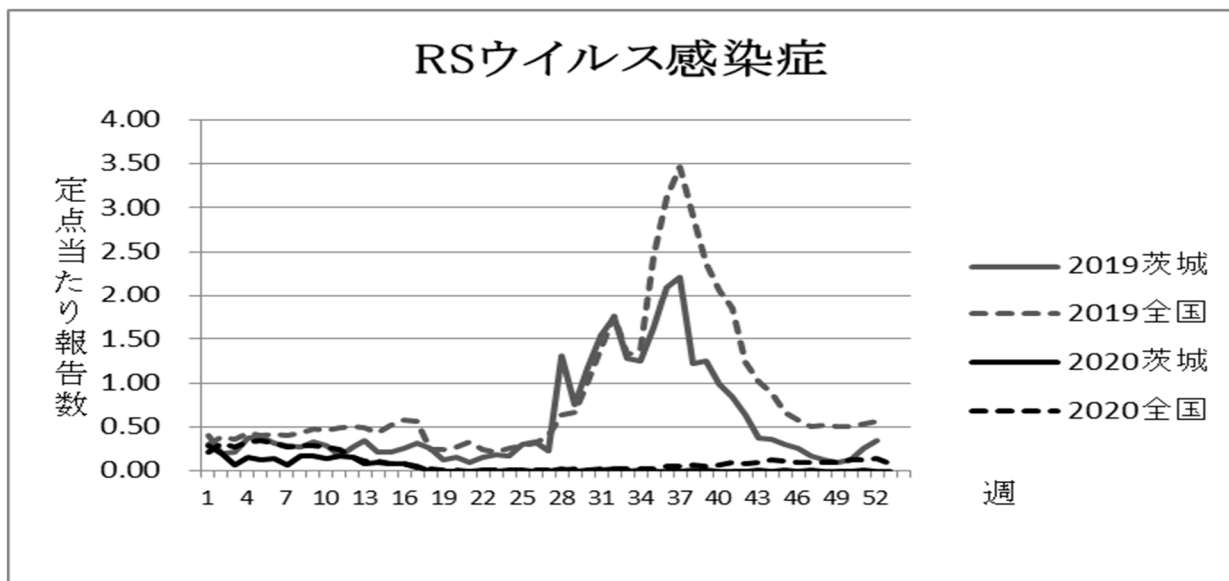


図 16. 定点当たり報告数の週ごとの推移

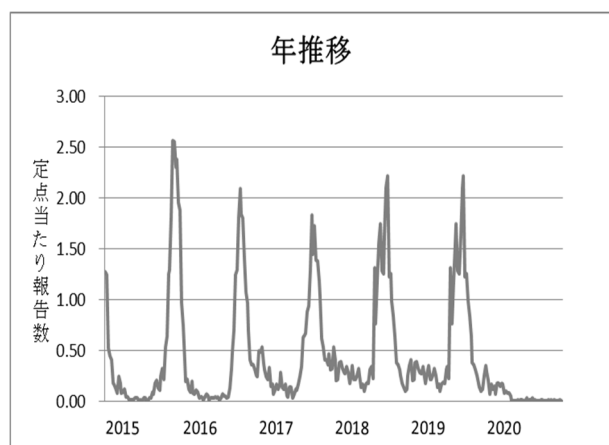


図 17. 定点当たり報告数の年ごとの推移

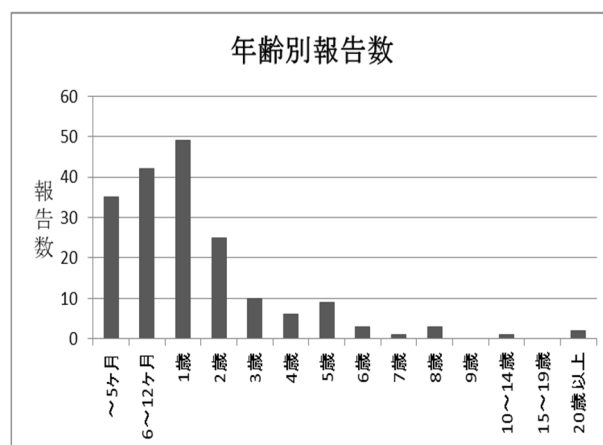


図 18. 年齢別報告数

週別定点当たり報告数

疾病名：RS ウイルス感染症

保健所 週	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1	0.00	-	0.20	0.00	0.00	0.20	0.43	1.56	0.00	0.17	-	0.29
2	0.09	-	0.10	0.14	0.00	0.10	0.00	0.67	0.29	0.50	-	0.20
3	0.00	-	0.00	0.00	0.13	0.10	0.00	0.11	0.14	0.17	-	0.07
4	0.00	-	0.10	0.43	0.25	0.00	0.14	0.33	0.14	0.17	-	0.16
5	0.09	-	0.00	0.00	0.00	0.10	0.43	0.44	0.00	0.00	-	0.12
6	0.09	-	0.00	0.00	0.25	0.20	0.29	0.33	0.00	0.17	-	0.15
7	0.09	-	0.00	0.14	0.13	0.10	0.00	0.11	0.00	0.00	-	0.07
8	0.00	-	0.10	0.14	0.00	0.20	0.29	0.33	0.00	0.67	-	0.17
9	0.18	-	0.10	0.00	0.13	0.30	0.14	0.56	0.00	0.00	-	0.17
10	0.18	-	0.10	0.00	0.13	0.20	0.43	0.11	0.00	0.17	-	0.15
11	0.00	-	0.30	0.43	0.00	0.10	0.29	0.44	0.00	0.00	-	0.17
12	0.09	-	0.10	0.00	0.00	0.40	0.14	0.56	0.00	0.00	-	0.16
13	0.09	-	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.33	0.00	0.17	-	0.08
14	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.14	0.11	0.00	0.00	0.00	0.09
15	-	0.00	0.30	0.14	0.00	0.10	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
16	-	0.00	0.50	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
17	-	0.00	0.20	0.14	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05
18	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
19	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
20	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
21	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
22	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
23	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
24	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.01
25	-	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
26	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
27	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
28	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.03
29	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
30	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.01
31	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
32	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.22	0.00	0.00	0.00	0.03
33	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
34	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.01
35	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
36	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
37	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
38	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.01
39	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.01
40	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
41	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
42	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
43	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.01
44	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
45	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.01
46	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
47	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00	0.01
48	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
49	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
50	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
51	-	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
52	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
53	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

咽頭結膜熱

2020年の咽頭結膜熱の年間報告数は806件であり、昨年の1,635件と比べ50.70%減少した。平均の定点当たり報告数は0.20人/週であった。

定点当たりの報告数は、冬から春にかけて減少してからは低い値で推移し、最大値は第8週の0.65人（49件）であった。年齢別では1歳が最も多く、全体の37.34%を占めた（図19-21）。

保健所別では、日立保健所管内で第4週に3.57人（25件）、古河保健所管内で第8週に1.67人（10件）と高い値であった。

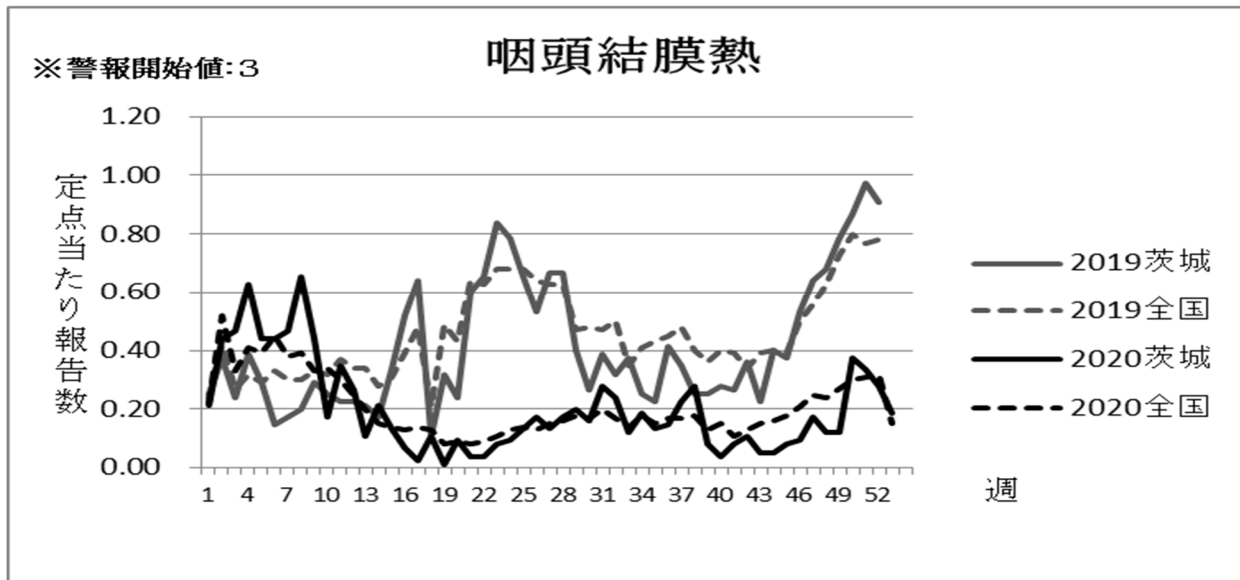


図 19. 定点あたり報告数の週ごとの推移

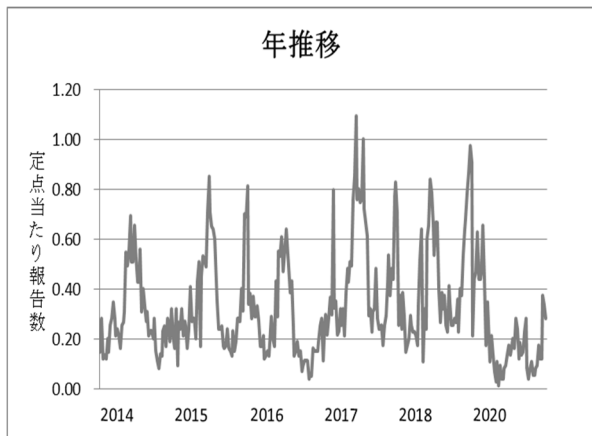


図 20. 定点あたり報告数の年ごとの推移

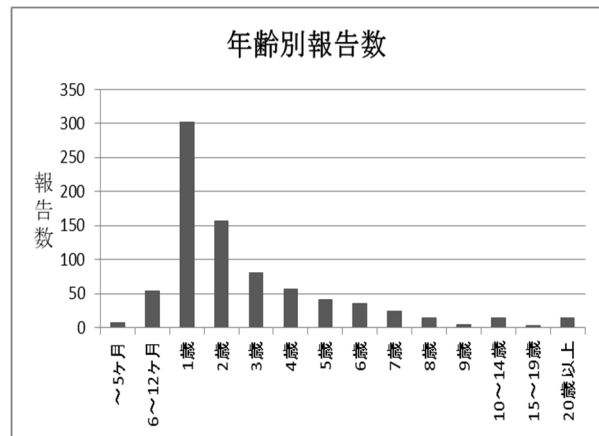


図 21. 年齢別報告数

週別定点当たり報告数

疾病名：咽頭結膜熱

保健所 週	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1	0.18	-	0.20	0.00	0.13	0.40	0.43	0.00	0.29	0.33	-	0.21
2	0.45	-	0.90	0.14	0.25	0.30	0.86	0.33	0.14	0.50	-	0.44
3	0.64	-	1.60	0.29	0.00	0.30	0.29	0.44	0.14	0.00	-	0.47
4	0.45	-	0.30	3.57	0.13	0.50	0.29	0.44	0.00	0.33	-	0.63
5	0.36	-	0.90	0.14	0.25	0.30	0.71	0.67	0.00	0.50	-	0.44
6	0.09	-	1.40	0.29	0.00	0.30	0.29	0.44	0.00	1.17	-	0.44
7	0.36	-	1.60	0.57	0.25	0.10	0.14	0.11	0.14	0.83	-	0.47
8	0.36	-	1.30	1.43	0.63	0.10	0.71	0.11	0.00	1.67	-	0.65
9	0.27	-	1.30	0.00	0.50	0.30	0.57	0.11	0.00	0.83	-	0.44
10	0.00	-	0.60	0.14	0.00	0.30	0.00	0.11	0.00	0.33	-	0.17
11	0.45	-	0.80	0.57	0.50	0.00	0.29	0.22	0.00	0.17	-	0.35
12	0.18	-	0.80	0.00	0.63	0.20	0.14	0.00	0.00	0.33	-	0.27
13	0.00	-	0.40	0.00	0.13	0.10	0.00	0.00	0.29	0.00	-	0.11
14	-	0.00	0.50	0.29	0.25	0.00	0.57	0.11	0.14	0.00	0.13	0.21
15	-	0.00	0.40	0.29	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.13
16	-	0.00	0.20	0.14	0.13	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.07
17	-	0.00	0.10	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
18	-	0.00	0.10	0.71	0.13	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11
19	-	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
20	-	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.29	0.00	0.29	0.17	0.13	0.09
21	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04
22	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.14	0.00	0.00	0.04
23	-	0.00	0.20	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.29	0.00	0.13	0.08
24	-	0.00	0.30	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.43	0.00	0.00	0.09
25	-	0.00	0.40	0.71	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00	0.13
26	-	0.00	0.60	0.71	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.13	0.17
27	-	0.00	0.70	0.14	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13
28	-	0.00	0.60	0.43	0.00	0.00	0.29	0.00	0.14	0.17	0.00	0.17
29	-	0.00	0.30	0.57	0.25	0.20	0.14	0.11	0.14	0.00	0.13	0.20
30	-	0.00	0.60	0.29	0.00	0.20	0.14	0.00	0.00	0.00	0.13	0.16
31	-	0.00	0.40	0.00	0.25	0.20	0.57	0.22	0.14	0.33	0.50	0.28
32	-	0.00	0.60	0.00	0.13	0.00	0.29	0.33	0.43	0.17	0.25	0.24
33	-	0.00	0.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.50	0.12
34	-	0.00	0.10	0.14	0.13	0.20	0.57	0.22	0.14	0.17	0.13	0.19
35	-	0.00	0.40	0.57	0.13	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.13
36	-	0.00	0.30	0.00	0.13	0.00	0.14	0.22	0.00	0.00	0.50	0.15
37	-	0.00	0.80	0.14	0.00	0.10	0.14	0.22	0.14	0.00	0.38	0.23
38	-	0.00	0.60	0.43	0.13	0.00	0.00	1.11	0.00	0.00	0.13	0.28
39	-	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
40	-	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.04
41	-	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.38	0.08
42	-	0.00	0.40	0.00	0.00	0.10	0.14	0.11	0.00	0.00	0.13	0.11
43	-	0.00	0.20	0.14	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.05
44	-	0.00	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05
45	-	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.08
46	-	0.00	0.40	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.14	0.17	0.00	0.09
47	-	0.00	0.50	0.00	0.63	0.00	0.00	0.22	0.14	0.00	0.00	0.17
48	-	0.00	0.30	0.00	0.25	0.00	0.00	0.11	0.00	0.33	0.13	0.12
49	-	0.00	0.70	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.12
50	-	0.00	1.50	0.86	0.13	0.20	0.14	0.22	0.00	0.17	0.00	0.37
51	-	0.00	1.20	0.43	0.63	0.00	0.57	0.00	0.00	0.00	0.13	0.33
52	-	0.00	0.50	0.57	0.25	0.00	1.00	0.11	0.00	0.17	0.13	0.28
53	-	0.00	0.20	0.00	0.38	0.10	0.86	0.00	0.00	0.00	0.25	0.19

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

2020 年の A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の年間報告数は 4,456 件であり、昨年の 7,808 件と比べ 42.93%減少した。平均の定点当たり報告数は 1.12 人/週であった。

定点当たり報告数は、冬から春にかけて減少してからは低い値で推移し、第 5 週に最大値 3.04 人（228 件）となった。年齢別では 5 歳が最も多く、全体の 11.94%を占めた（図 22-24）。

保健所別では、古河保健所管内で第 7、8 週に 5.83 人（35 件）と高い値であった。

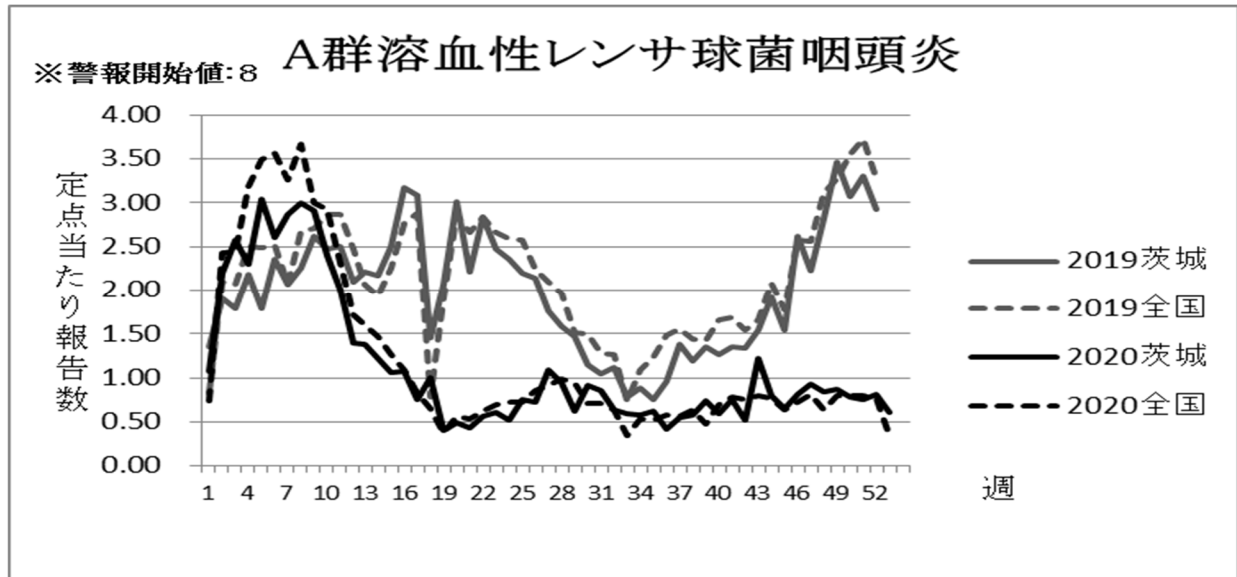


図 22. 定点当たり報告数の週ごとの推移

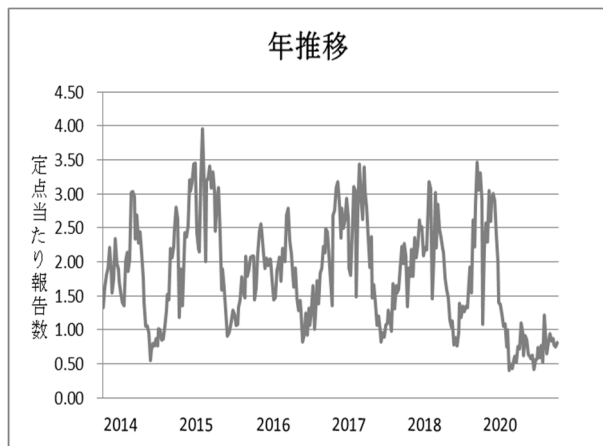


図 23. 定点当たり報告数の年ごとの推移

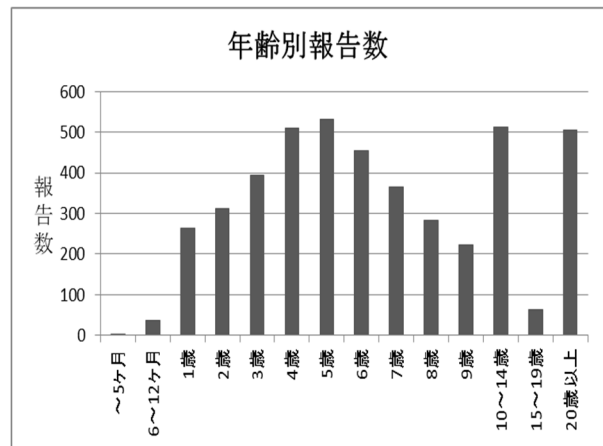


図 24. 年齢別報告数

週別定点当たり報告数

疾病名：A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

保健所 週	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1	0.36	-	0.20	1.00	0.63	0.80	0.29	4.67	1.00	0.67	-	1.08
2	1.45	-	1.70	3.57	1.50	2.20	1.43	3.56	2.86	1.83	-	2.20
3	1.27	-	2.30	3.71	2.50	2.40	2.00	3.22	3.29	3.33	-	2.57
4	0.91	-	1.50	2.00	1.63	2.60	1.86	4.67	2.29	3.83	-	2.29
5	1.27	-	3.00	3.57	2.50	2.80	2.14	3.78	5.57	3.83	-	3.04
6	1.91	-	1.70	4.00	3.00	3.30	2.43	3.22	0.86	3.33	-	2.60
7	1.45	-	2.60	3.43	2.75	2.50	1.29	5.22	1.57	5.83	-	2.87
8	1.45	-	3.30	3.29	2.13	1.70	3.86	5.67	0.86	5.83	-	3.00
9	1.00	-	3.90	2.57	3.50	1.90	3.00	4.89	2.14	3.83	-	2.91
10	1.45	-	4.40	2.71	1.63	2.80	1.57	2.56	0.43	3.83	-	2.40
11	1.00	-	2.40	2.43	0.63	1.60	2.43	3.89	1.57	2.33	-	2.00
12	1.09	-	1.30	1.43	1.25	0.80	1.14	2.22	1.57	2.17	-	1.40
13	0.27	-	1.40	1.14	0.50	0.80	2.00	5.11	0.29	0.67	-	1.37
14	-	0.00	1.10	1.29	1.50	0.40	0.86	3.00	1.57	1.00	0.75	1.23
15	-	0.00	1.50	1.29	0.13	0.30	1.14	3.67	0.29	0.50	0.63	1.05
16	-	0.00	2.30	0.43	0.13	0.00	1.00	3.44	0.86	0.33	1.00	1.08
17	-	0.00	1.30	0.43	0.75	0.10	0.43	2.11	0.57	0.50	0.50	0.75
18	-	0.00	1.60	0.71	0.00	0.10	0.71	4.33	0.57	0.50	0.25	1.00
19	-	0.00	0.40	0.57	0.25	0.00	0.43	1.78	0.14	0.00	0.00	0.40
20	-	0.00	0.80	0.57	0.00	0.20	0.57	1.67	0.29	0.00	0.25	0.49
21	-	0.00	0.30	0.43	0.13	0.00	0.29	2.22	0.29	0.33	0.00	0.44
22	-	0.00	0.80	0.57	0.13	0.00	0.29	1.67	0.29	0.17	1.13	0.56
23	-	0.00	1.40	0.43	0.13	0.20	0.14	1.89	0.43	0.50	0.25	0.61
24	-	0.00	0.50	0.43	0.13	0.20	0.43	2.00	0.14	0.33	0.50	0.52
25	-	0.00	1.00	1.00	0.13	0.30	0.29	2.44	1.00	0.00	0.50	0.75
26	-	0.00	1.10	0.71	0.00	0.10	0.14	3.00	0.00	0.50	0.75	0.72
27	-	0.00	1.10	1.43	0.25	0.40	0.29	4.11	1.29	0.17	0.75	1.09
28	-	0.00	1.50	2.57	0.13	0.40	0.14	2.89	0.14	0.33	0.38	0.95
29	-	0.00	0.70	1.57	0.00	0.30	0.00	1.78	0.57	0.17	0.63	0.63
30	-	0.00	1.00	1.14	0.00	0.60	0.29	4.00	0.29	0.17	0.38	0.91
31	-	0.00	1.00	1.43	0.13	0.00	0.86	3.56	0.29	0.17	0.25	0.85
32	-	0.00	0.80	0.71	0.25	0.20	0.43	2.33	0.71	0.17	0.13	0.64
33	-	0.00	0.60	0.14	0.13	0.10	0.29	3.44	0.29	0.00	0.13	0.60
34	-	0.00	0.70	1.00	0.38	0.30	0.29	1.89	0.29	0.17	0.13	0.57
35	-	0.00	0.60	1.29	0.00	0.20	0.00	2.78	0.29	0.50	0.00	0.63
36	-	0.00	0.40	0.71	0.25	0.10	0.14	1.33	0.43	0.17	0.25	0.41
37	-	0.00	0.80	0.71	0.00	0.20	0.14	2.33	0.29	0.00	0.25	0.55
38	-	0.00	1.20	0.43	0.13	0.00	0.00	1.89	0.43	0.33	0.63	0.57
39	-	0.00	0.70	0.86	0.25	0.00	0.29	3.78	0.14	0.17	0.25	0.73
40	-	0.00	0.70	0.57	0.13	0.20	0.14	2.56	0.43	0.33	0.13	0.59
41	-	0.00	1.30	1.57	0.00	0.00	0.14	3.33	0.29	0.00	0.00	0.76
42	-	0.00	0.70	0.86	0.00	0.10	0.29	2.22	0.00	0.50	0.00	0.52
43	-	0.00	1.50	1.57	0.25	0.10	0.14	5.56	0.14	1.33	0.25	1.21
44	-	0.00	0.80	0.86	0.13	0.20	0.00	4.11	0.43	0.50	0.00	0.80
45	-	0.00	0.40	1.00	0.25	0.20	0.14	3.11	0.57	0.17	0.00	0.65
46	-	0.00	1.10	1.43	0.13	0.10	0.00	2.89	1.14	0.33	0.25	0.81
47	-	0.00	1.20	1.29	0.13	0.00	0.14	3.33	0.86	1.83	0.00	0.93
48	-	0.00	0.70	1.00	0.13	0.20	0.29	4.00	0.00	1.00	0.25	0.84
49	-	0.00	0.70	2.14	0.63	0.00	0.29	3.33	0.57	0.17	0.13	0.87
50	-	0.00	0.50	1.43	0.00	0.20	0.43	2.89	1.14	0.17	0.50	0.79
51	-	0.00	0.30	2.43	0.00	0.30	0.14	1.44	1.00	1.00	0.75	0.75
52	-	0.00	0.40	1.29	0.13	0.20	0.57	2.89	0.57	0.17	1.25	0.81
53	-	0.00	0.00	0.43	0.63	0.10	0.00	3.22	0.57	0.33	0.25	0.61

感染性胃腸炎

2020年の感染性胃腸炎の年間報告数は8,411件であり、昨年の15,583件と比べ46.02%減少した。週平均の定点当たり報告数は2.12人/週であった。

定点当たり報告数は、全国と同様に推移し、第4週に最大値6.64人(498件)となった(図25-27)。

保健所別では、竜ヶ崎保健所管内で第5週に12.70人(127件)、古河保健所管内で第4週に11.17人(67件)と高い値であった。

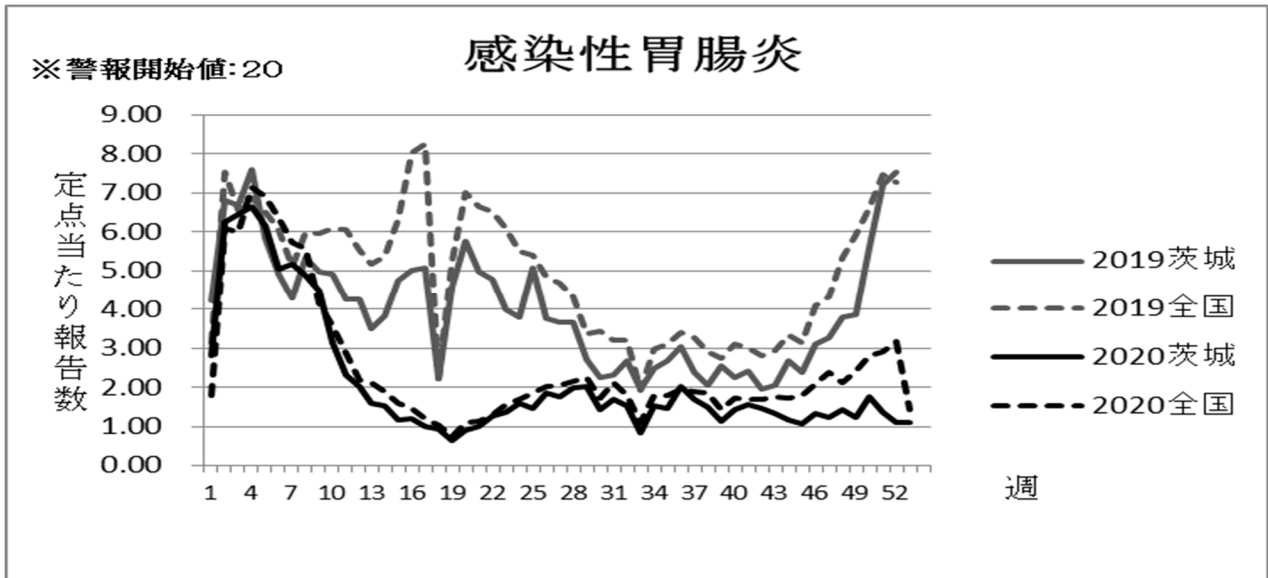


図 25. 定点当たり報告数の週ごとの推移

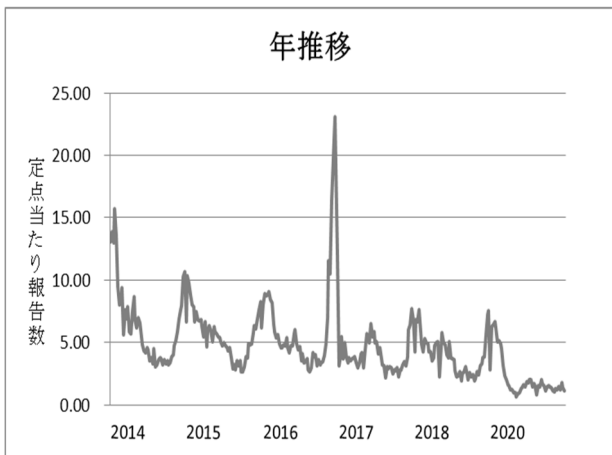


図 26. 定点当たり報告数の年ごとの推移

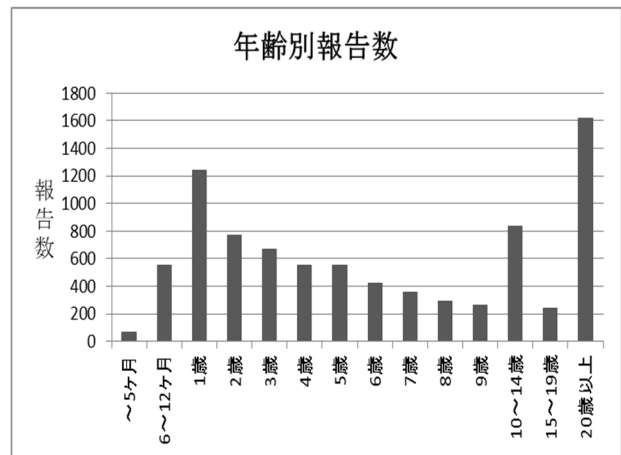


図 27. 年齢別報告数

週別定点当たり報告数

疾病名：感染性胃腸炎

保健所 週	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1	2.09	-	1.00	0.00	1.13	5.90	0.57	10.00	0.71	1.67	-	2.80
2	2.45	-	7.10	0.00	4.50	11.10	7.14	9.78	7.29	6.00	-	6.27
3	4.82	-	9.70	0.00	3.88	10.60	3.86	9.56	6.29	6.50	-	6.44
4	4.18	-	9.70	0.00	4.38	10.40	5.86	5.22	8.71	11.17	-	6.64
5	3.18	-	10.30	0.29	5.25	12.70	4.71	6.78	5.00	4.00	-	6.16
6	3.18	-	6.70	0.29	2.38	8.70	2.86	6.00	6.57	8.00	-	5.04
7	3.55	-	6.70	0.29	2.38	9.70	3.43	6.56	5.43	7.17	-	5.17
8	1.55	-	8.20	0.00	2.38	8.60	3.43	7.00	5.57	5.83	-	4.87
9	3.45	-	7.10	0.00	1.50	8.10	2.57	5.22	4.71	6.17	-	4.49
10	1.27	-	8.00	0.57	0.63	5.60	1.43	2.56	3.57	3.00	-	3.13
11	1.64	-	2.80	0.14	0.25	5.30	1.00	3.22	3.71	1.67	-	2.32
12	0.55	-	2.90	0.00	1.13	3.30	2.00	2.89	3.86	1.17	-	2.01
13	1.00	-	2.40	0.00	0.63	2.30	0.43	2.33	3.71	1.00	-	1.59
14	-	0.67	2.00	0.00	0.63	3.10	0.86	1.00	3.71	1.67	0.75	1.53
15	-	0.33	1.30	0.00	0.25	3.20	0.43	1.11	3.00	0.50	0.50	1.19
16	-	0.33	1.90	0.00	0.13	1.40	1.29	1.33	3.86	1.00	0.25	1.21
17	-	1.00	1.30	0.00	0.50	2.50	0.14	0.33	2.57	0.67	0.50	1.00
18	-	0.67	1.70	0.00	0.38	1.40	0.43	1.67	2.00	0.50	0.00	0.95
19	-	0.00	1.00	0.00	0.50	1.00	0.00	1.33	1.00	0.67	0.25	0.65
20	-	0.00	1.30	0.00	0.25	1.50	0.43	0.89	2.86	0.50	0.38	0.89
21	-	0.67	2.10	0.14	0.00	1.50	0.43	1.11	2.29	0.50	0.50	1.00
22	-	0.67	1.90	0.00	0.75	2.00	1.71	1.00	2.86	0.50	0.38	1.25
23	-	0.67	2.40	0.00	0.13	2.80	1.14	1.22	3.43	0.33	0.38	1.37
24	-	1.00	2.80	0.14	0.00	2.60	1.43	1.44	4.14	1.00	0.38	1.59
25	-	0.00	2.00	0.14	0.50	2.90	1.71	1.67	2.43	0.83	0.75	1.45
26	-	1.00	5.20	0.00	0.38	2.40	0.43	2.00	3.86	0.67	0.63	1.85
27	-	0.33	3.90	0.00	0.38	2.60	1.86	2.22	3.14	1.00	0.38	1.77
28	-	0.67	3.50	0.00	0.75	3.90	1.43	1.56	4.00	1.83	0.63	2.00
29	-	0.67	3.20	0.00	0.75	3.30	2.14	2.44	3.71	1.50	0.88	2.03
30	-	0.33	1.90	0.00	0.00	2.40	0.43	2.44	2.71	2.50	0.50	1.43
31	-	0.67	3.00	0.00	1.00	0.90	2.29	2.00	4.00	2.00	0.63	1.71
32	-	0.00	2.50	0.14	0.25	2.00	1.71	1.67	3.86	1.00	0.75	1.52
33	-	0.67	0.20	0.00	0.13	0.30	1.29	2.22	2.14	0.50	0.88	0.83
34	-	0.33	1.20	0.14	0.88	2.50	1.00	2.67	3.86	0.83	0.75	1.53
35	-	1.33	2.70	0.14	0.25	1.90	1.86	1.00	3.14	1.50	0.63	1.48
36	-	0.67	2.20	0.14	0.63	4.00	1.00	2.44	4.29	2.33	1.00	2.01
37	-	0.67	1.40	0.29	0.88	2.90	2.43	2.00	4.00	0.67	0.75	1.69
38	-	0.67	2.60	0.29	0.38	2.50	2.00	1.56	2.29	1.50	0.25	1.51
39	-	0.67	1.30	0.00	0.50	1.50	1.00	2.89	1.86	0.67	0.25	1.15
40	-	1.00	2.50	0.00	0.13	2.70	1.00	1.78	3.14	0.67	0.25	1.43
41	-	1.00	1.60	0.14	0.38	3.00	1.00	3.00	3.43	0.83	0.13	1.56
42	-	0.00	3.00	0.00	0.13	2.30	0.43	1.89	3.71	0.83	0.63	1.47
43	-	0.33	2.80	0.00	0.50	2.60	1.57	1.11	2.57	0.00	0.38	1.35
44	-	0.00	2.00	0.00	0.25	1.20	1.86	1.11	3.00	0.83	0.50	1.16
45	-	0.33	2.10	0.14	0.38	2.00	0.71	0.44	2.14	1.17	0.50	1.08
46	-	2.00	2.30	0.00	0.63	1.90	0.86	1.22	3.14	0.83	0.25	1.32
47	-	0.33	2.10	0.00	0.13	2.80	0.14	1.78	2.14	0.67	0.63	1.23
48	-	0.33	2.80	0.00	0.50	1.50	2.29	2.33	1.43	1.17	0.75	1.44
49	-	0.67	1.50	0.00	0.38	2.00	1.00	2.00	1.86	1.17	1.00	1.24
50	-	0.00	2.60	0.00	0.63	2.70	1.57	2.22	4.43	1.17	0.75	1.77
51	-	2.00	1.60	0.00	0.63	1.90	0.29	2.89	2.71	1.17	0.25	1.36
52	-	1.67	1.20	0.00	1.00	1.70	1.43	1.11	2.00	0.33	0.63	1.11
53	-	0.33	1.10	0.00	1.00	1.30	0.00	2.44	2.71	0.33	0.88	1.11

水痘

2020年の水痘の年間報告数は744件であり、昨年の1,588件と比べ53.15%減少し、平均の定点当たり報告数は0.19人/週であった。

定点当たり報告数の推移については、例年よりも低い値で推移し、第1週には最大値1.04人(78件)となった。年齢別では10歳～14歳の報告が多く、全体の17.20%を占めた。(図28-30)。

保健所別では、つくば保健所管内で第1週に2.56人(23件)、竜ヶ崎保健所管内で第2週に2.40人(24件)と高い値であった。

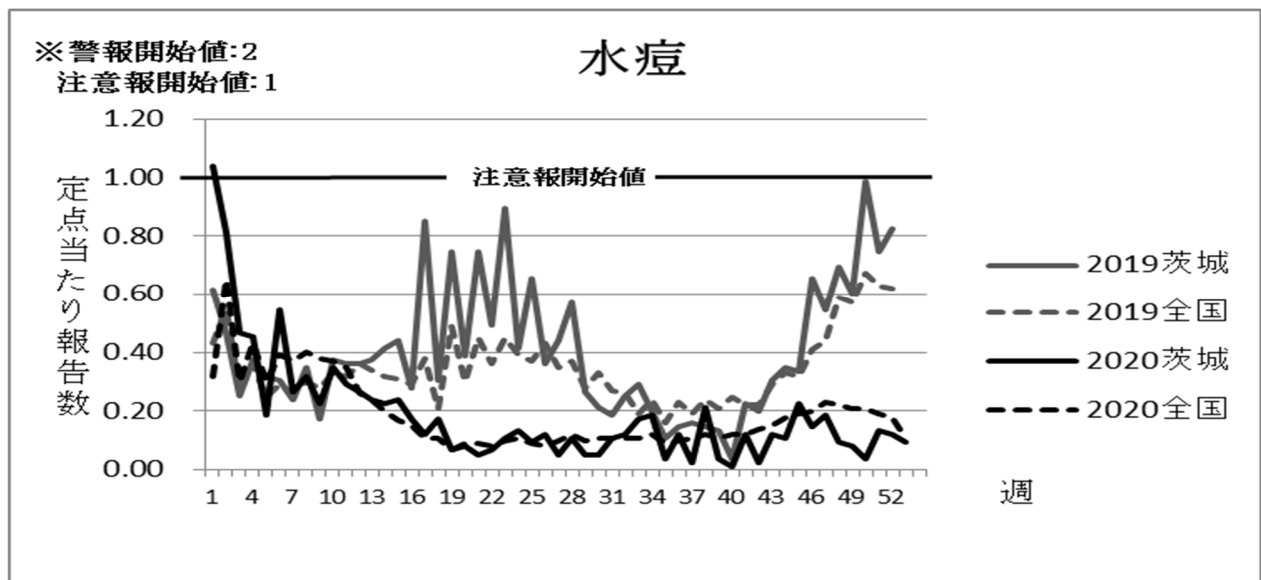


図28. 定点当たり報告数の週ごとの推移

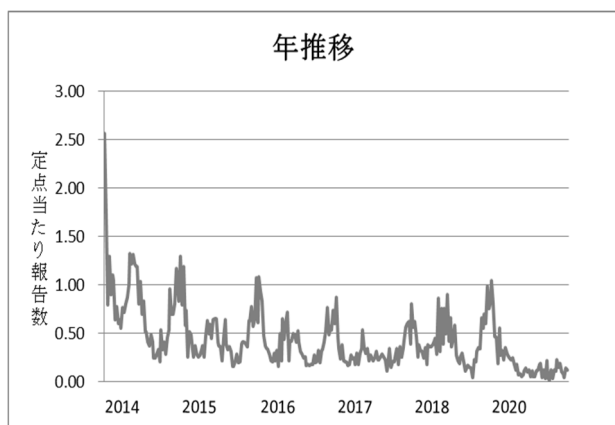


図29. 定点当たり報告数の年ごとの推移

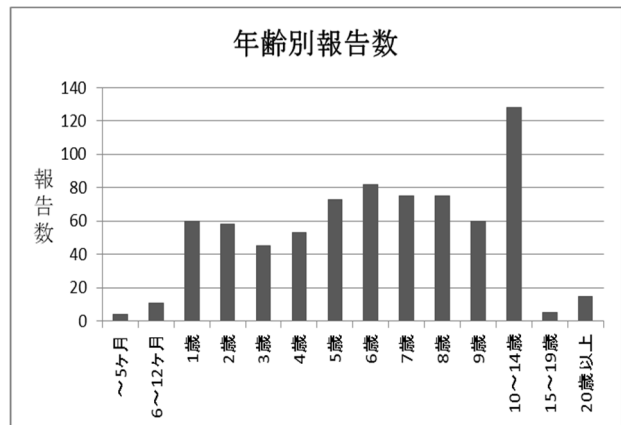


図30. 年齢別報告数

週別定点当たり報告数

疾病名：水痘

保健所 週	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1	0.00	-	0.50	0.14	0.88	1.80	2.00	2.56	0.57	1.00	-	1.04
2	0.27	-	0.50	0.00	0.00	2.40	0.86	1.33	0.86	0.83	-	0.81
3	0.27	-	0.30	0.71	0.13	0.80	0.57	0.78	0.57	0.00	-	0.47
4	0.45	-	0.50	0.00	0.38	0.60	1.43	0.44	0.14	0.00	-	0.45
5	0.09	-	0.30	0.00	0.50	0.20	0.14	0.22	0.00	0.17	-	0.19
6	0.27	-	0.40	0.29	0.00	1.30	0.71	0.78	0.57	0.50	-	0.55
7	0.45	-	0.00	0.14	0.25	0.50	0.43	0.44	0.00	0.00	-	0.27
8	0.09	-	0.70	0.00	0.25	0.60	0.71	0.22	0.14	0.00	-	0.32
9	0.64	-	0.10	0.00	0.00	0.20	0.43	0.33	0.00	0.17	-	0.23
10	0.27	-	0.70	0.29	0.63	0.10	0.71	0.33	0.00	0.00	-	0.35
11	0.36	-	0.50	0.43	0.25	0.20	0.43	0.11	0.29	0.00	-	0.29
12	0.36	-	0.20	0.29	0.75	0.30	0.14	0.11	0.00	0.17	-	0.27
13	0.18	-	0.40	0.43	0.25	0.40	0.14	0.00	0.29	0.00	-	0.24
14	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.30	0.57	0.22	0.29	0.00	0.75	0.23
15	-	0.00	0.30	0.57	0.00	0.20	0.86	0.22	0.14	0.00	0.00	0.24
16	-	0.00	0.00	0.86	0.13	0.20	0.14	0.00	0.00	0.17	0.25	0.17
17	-	0.00	0.10	0.71	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.17	0.13	0.12
18	-	0.00	0.00	0.71	0.13	0.00	0.29	0.00	0.57	0.17	0.00	0.17
19	-	0.00	0.10	0.14	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.07
20	-	0.00	0.00	0.43	0.13	0.10	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.08
21	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.14	0.11	0.14	0.00	0.00	0.05
22	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.29	0.00	0.00	0.17	0.13	0.07
23	-	0.00	0.00	0.29	0.00	0.00	0.29	0.00	0.57	0.00	0.00	0.11
24	-	0.33	0.10	0.00	0.13	0.20	0.43	0.00	0.14	0.00	0.13	0.13
25	-	0.33	0.10	0.00	0.00	0.00	0.29	0.11	0.00	0.17	0.13	0.09
26	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.30	0.00	0.22	0.57	0.00	0.00	0.12
27	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.29	0.00	0.00	0.17	0.00	0.05
28	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.20	0.14	0.33	0.00	0.00	0.13	0.11
29	-	0.00	0.00	0.00	0.13	0.10	0.00	0.22	0.00	0.00	0.00	0.05
30	-	0.00	0.00	0.00	0.25	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05
31	-	0.00	0.30	0.00	0.13	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.11
32	-	0.00	0.00	0.14	0.50	0.20	0.00	0.11	0.00	0.00	0.13	0.12
33	-	0.00	0.00	0.57	0.25	0.30	0.00	0.22	0.29	0.00	0.00	0.17
34	-	0.00	0.20	0.43	0.13	0.20	0.29	0.22	0.29	0.00	0.00	0.19
35	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.14	0.11	0.00	0.00	0.00	0.04
36	-	0.33	0.00	0.14	0.00	0.30	0.29	0.11	0.00	0.00	0.13	0.12
37	-	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.03
38	-	0.00	0.20	0.00	0.50	0.20	0.29	0.44	0.29	0.00	0.00	0.21
39	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.43	0.00	0.00	0.04
40	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
41	-	0.67	0.00	0.14	0.25	0.00	0.00	0.00	0.14	0.50	0.00	0.12
42	-	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.03
43	-	0.00	0.00	0.14	0.25	0.00	0.00	0.00	0.43	0.33	0.13	0.12
44	-	0.00	0.20	0.00	0.25	0.00	0.14	0.11	0.14	0.17	0.00	0.11
45	-	0.00	0.10	0.00	0.50	0.30	0.14	0.11	0.29	0.50	0.25	0.23
46	-	0.00	0.00	0.00	0.88	0.00	0.00	0.22	0.14	0.17	0.00	0.15
47	-	0.00	0.00	0.00	0.38	0.10	0.14	0.33	0.00	0.67	0.25	0.19
48	-	0.00	0.20	0.00	0.25	0.20	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.09
49	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.30	0.29	0.00	0.00	0.00	0.13	0.08
50	-	0.00	0.00	0.00	0.38	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04
51	-	0.00	0.10	0.00	0.25	0.20	0.14	0.22	0.00	0.33	0.00	0.13
52	-	0.00	0.20	0.00	0.38	0.10	0.00	0.11	0.00	0.00	0.25	0.12
53	-	0.00	0.00	0.00	0.38	0.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.09

手足口病

2020年の手足口病の年間報告数は236件であり、昨年の8,377件と比べ97.18%減少した。平均の定点当たり報告数は0.059人/週であった。

定点当たり報告数の推移については、一年を通して低い値で推移し、第28週には最大値0.17人(13件)となった。年齢別では、1歳が最も多く、全体の37.71%を占めた(図31-33)。

保健所別では、古河保健所管内で第28週に1.17人(7件)、日立保健所管内で第42週に1.00人(7件)と高い値であった。

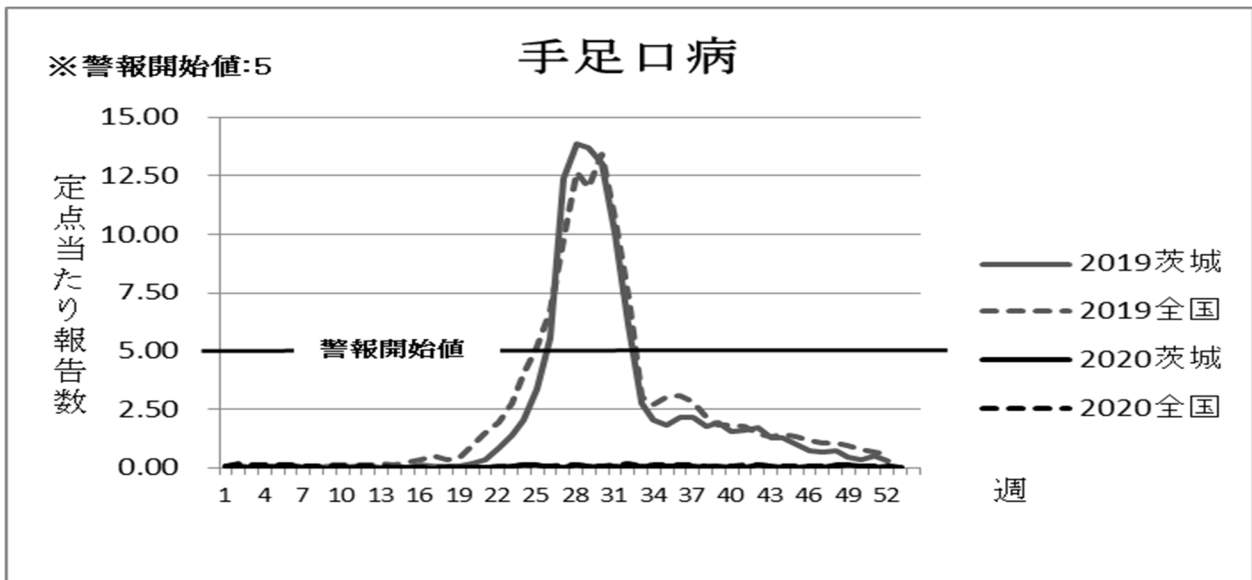


図 31. 定点当たり報告数の週ごとの推移

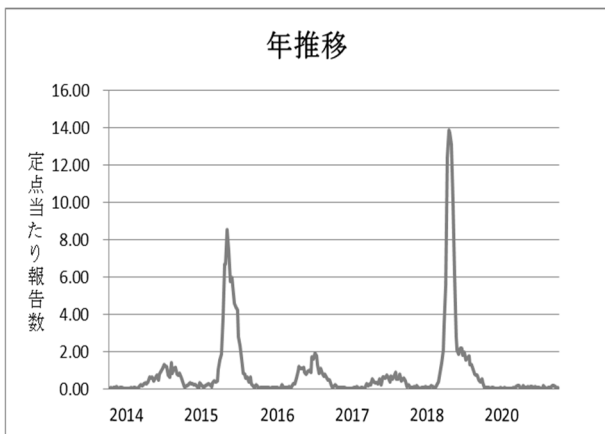


図 32. 定点当たり報告数の年ごとの推移

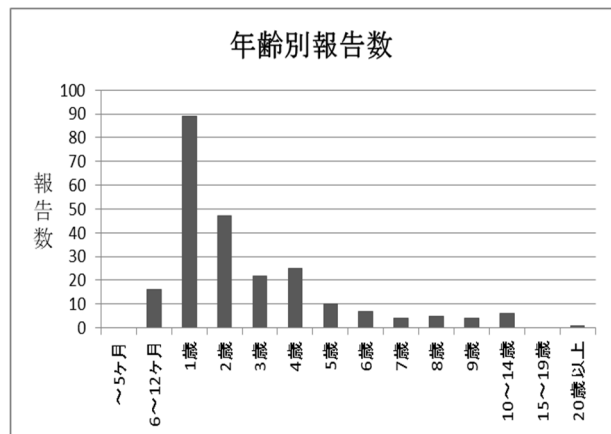


図 33. 年齢別報告数

週別定点当たり報告数

疾病名：手足口病

保健所 週	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1	0.00	-	0.00	0.14	0.00	0.40	0.00	0.11	0.00	0.00	-	0.08
2	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.30	0.29	0.00	0.00	0.17	-	0.08
3	0.18	-	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	-	0.05
4	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.10	0.14	0.00	0.14	0.00	-	0.04
5	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.22	0.00	0.00	-	0.03
6	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.56	0.00	0.00	-	0.07
7	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.22	0.14	0.00	-	0.04
8	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	-	0.01
9	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
10	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.17	-	0.03
11	0.00	-	0.00	0.14	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.03
12	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.33	0.00	0.00	-	0.05
13	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
14	-	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
15	-	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00	0.04
16	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
17	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
18	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.01
19	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.01
20	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.01
21	-	0.00	0.00	0.14	0.00	0.10	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.04
22	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
23	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.40	0.14	0.00	0.14	0.33	0.00	0.11
24	-	0.00	0.00	0.00	0.13	0.50	0.00	0.11	0.00	0.33	0.13	0.13
25	-	0.33	0.00	0.29	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.33	0.75	0.16
26	-	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00	0.03
27	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.03
28	-	0.00	0.10	0.14	0.00	0.10	0.14	0.22	0.00	1.17	0.00	0.17
29	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.14	0.00	0.00	0.33	0.00	0.07
30	-	0.00	0.00	0.14	0.00	0.20	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.05
31	-	0.00	0.10	0.29	0.00	0.40	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.11
32	-	0.00	0.10	0.00	0.13	0.10	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05
33	-	0.00	0.00	0.14	0.25	0.10	0.14	0.11	0.00	0.00	0.25	0.11
34	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.40	0.29	0.00	0.14	0.00	0.00	0.11
35	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.10	0.14	0.11	0.00	0.17	0.13	0.08
36	-	0.00	0.20	0.29	0.00	0.20	0.14	0.00	0.00	0.00	0.13	0.11
37	-	0.67	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.17	0.00	0.07
38	-	0.33	0.00	0.14	0.00	0.00	0.14	0.11	0.00	0.00	0.00	0.05
39	-	0.00	0.00	0.00	0.13	0.20	0.14	0.00	0.29	0.00	0.00	0.08
40	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.01
41	-	0.00	0.00	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
42	-	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.13	0.15
43	-	0.00	0.00	0.29	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.07
44	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
45	-	0.33	0.00	0.14	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04
46	-	0.00	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.13	0.08
47	-	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.13	0.04
48	-	0.00	0.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.38	0.15
49	-	0.00	0.80	0.14	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.15
50	-	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.29	0.00	0.00	0.11
51	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.03
52	-	0.00	0.20	0.14	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.08
53	-	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.03

伝染性紅斑

2020年の伝染性紅斑の年間報告数は270件であり、昨年の2,483件と比べ89.13%減少した。週平均の定点当たり報告数は0.068人/週であった。

定点当たり報告数は、年間を通して低い値で推移し、第2週には最大値0.36人（19件）となった。年齢別では5歳が最も多く、全体の17.04%を占めた（図34-36）。

保健所別では、ひたちなか保健所管内で第15週に1.00人（10件）、古河保健所管内で第7週に0.83人（3件）と、高い値であった。

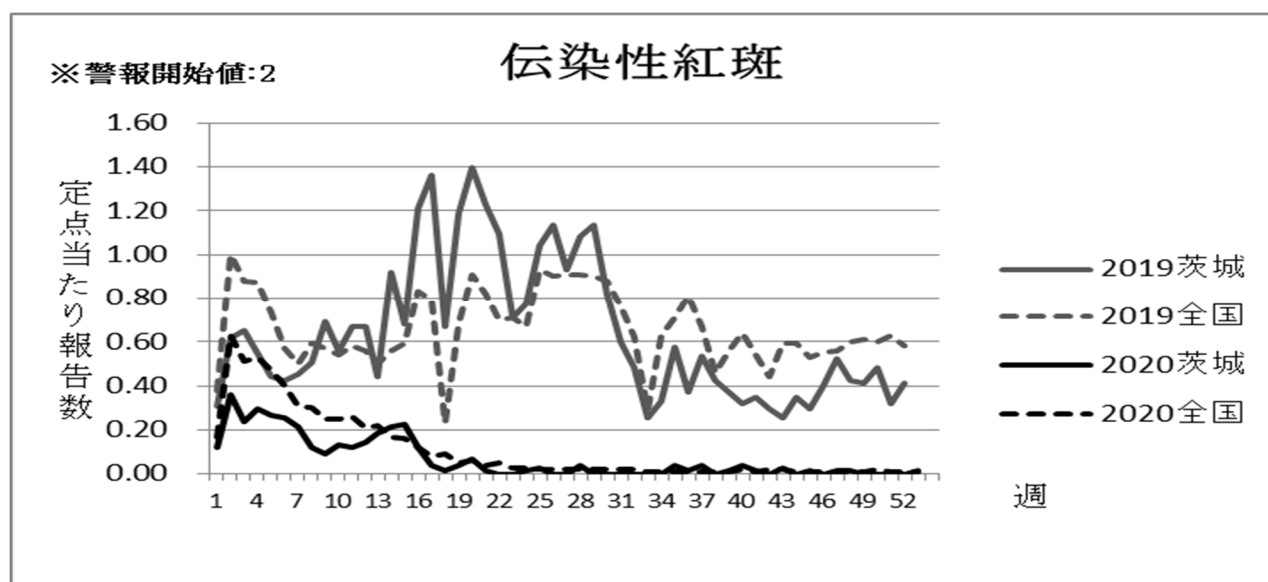


図34. 定点当たり報告数の週ごとの推移



図35. 定点当たり報告数の年ごとの推移

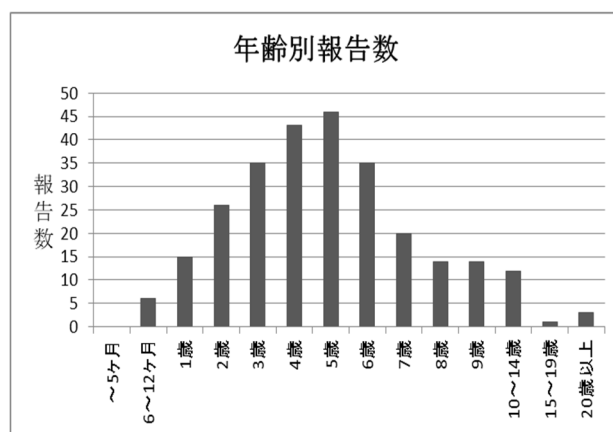


図36. 年齢別報告数

週別定点当たり報告数

疾病名：伝染性紅斑

保健所 週	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1	0.18	-	0.00	0.00	0.25	0.00	0.14	0.22	0.14	0.17	-	0.12
2	0.73	-	0.00	0.43	0.25	0.50	0.00	0.56	0.14	0.50	-	0.36
3	0.36	-	0.10	0.71	0.13	0.30	0.29	0.11	0.00	0.17	-	0.24
4	0.55	-	0.10	0.43	0.25	0.60	0.43	0.00	0.14	0.00	-	0.29
5	0.00	-	0.50	0.14	0.38	0.50	0.14	0.33	0.00	0.33	-	0.27
6	0.09	-	0.30	0.43	0.13	0.50	0.71	0.00	0.00	0.17	-	0.25
7	0.09	-	0.10	0.43	0.25	0.10	0.29	0.11	0.00	0.83	-	0.21
8	0.09	-	0.10	0.00	0.13	0.20	0.14	0.22	0.00	0.17	-	0.12
9	0.18	-	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.11	0.00	0.50	-	0.09
10	0.00	-	0.20	0.00	0.00	0.20	0.00	0.33	0.00	0.50	-	0.13
11	0.18	-	0.30	0.00	0.00	0.10	0.29	0.11	0.00	0.00	-	0.12
12	0.09	-	0.20	0.00	0.00	0.50	0.00	0.11	0.14	0.17	-	0.15
13	0.09	-	0.50	0.00	0.00	0.40	0.14	0.11	0.14	0.17	-	0.19
14	-	0.00	0.30	0.14	0.00	0.10	0.29	0.11	0.57	0.67	0.00	0.21
15	-	0.00	1.00	0.14	0.13	0.10	0.29	0.11	0.14	0.00	0.00	0.23
16	-	0.00	0.40	0.00	0.25	0.10	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.12
17	-	0.33	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00	0.04
18	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
19	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.14	0.11	0.00	0.00	0.00	0.04
20	-	0.33	0.10	0.00	0.00	0.00	0.43	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07
21	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
22	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
23	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
24	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00	0.01
25	-	0.00	0.00	0.14	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
26	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
27	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
28	-	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.04
29	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
30	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
31	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
32	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
33	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
34	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
35	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.14	0.11	0.00	0.00	0.00	0.04
36	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
37	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.29	0.11	0.00	0.00	0.00	0.04
38	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
39	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.01
40	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.13	0.04
41	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
42	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
43	-	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00	0.03
44	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
45	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.01
46	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
47	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
48	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.01
49	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
50	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
51	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
52	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
53	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.01

突発性発しん

2020年の突発性発しんの年間報告数は973件であり、昨年の1,141件と比べ12.66%減少した。平均の定点当たり報告数は0.24人であった。

定点当たり報告数は、昨年と同様増減を繰り返しながら推移し、第25週に最大値0.48人（36件）となった。年齢別では1歳が最も多く、全体の53.24%を占めた（図37-39）。

保健所別では、土浦保健所管内で第39週に1.29人（9件）と高い値であった。

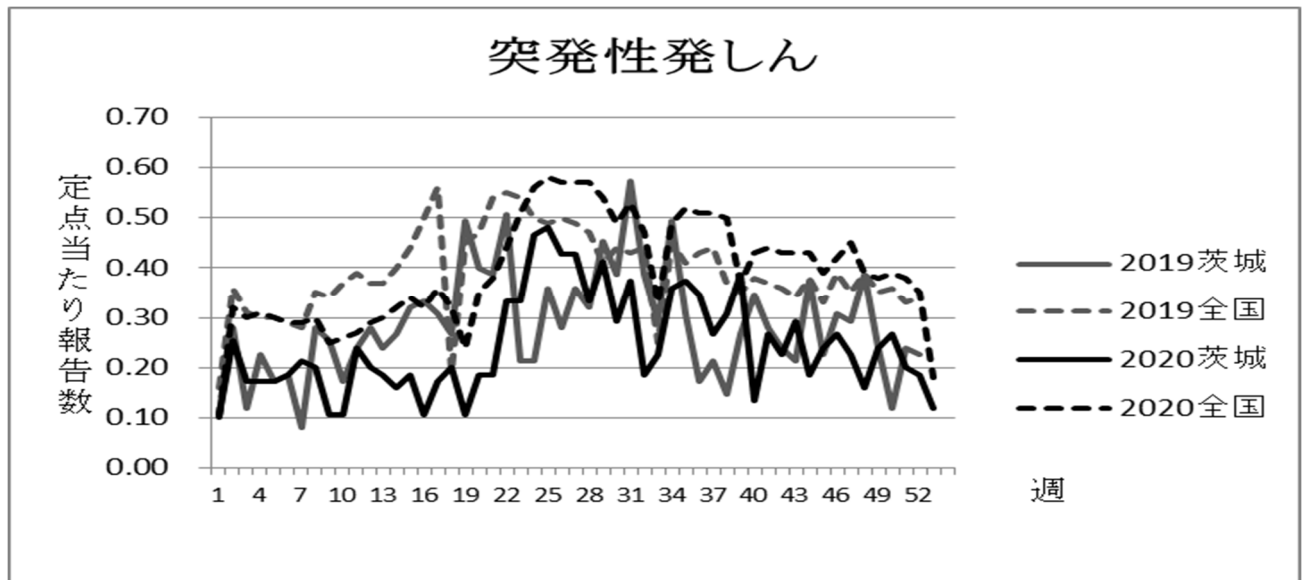


図 37. 定点当たり報告数の週ごとの推移

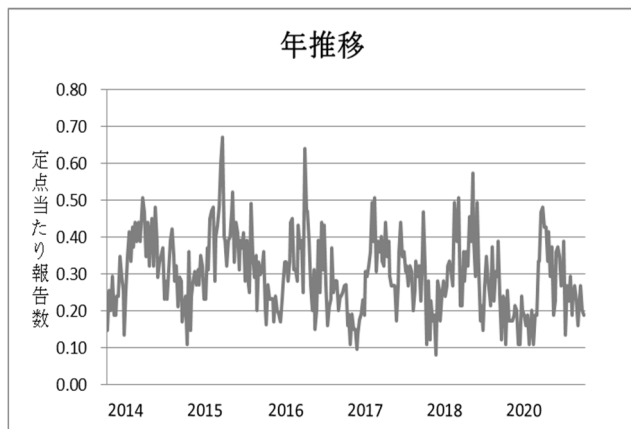


図 38. 定点当たり報告数の年ごとの推移

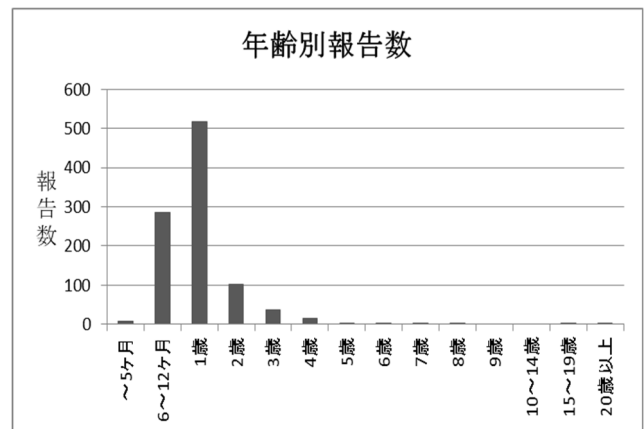


図 39. 年齢別報告数

週別定点当たり報告数

疾病名：突発性発しん

保健所 週	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1	0.09	-	0.00	0.00	0.25	0.00	0.29	0.22	0.00	0.17	-	0.11
2	0.27	-	0.30	0.14	0.13	0.20	0.29	0.44	0.29	0.17	-	0.25
3	0.09	-	0.30	0.00	0.13	0.30	0.00	0.11	0.29	0.33	-	0.17
4	0.18	-	0.20	0.43	0.13	0.00	0.43	0.11	0.14	0.00	-	0.17
5	0.27	-	0.20	0.00	0.25	0.00	0.57	0.11	0.14	0.00	-	0.17
6	0.45	-	0.10	0.14	0.00	0.10	0.43	0.11	0.29	0.00	-	0.19
7	0.27	-	0.20	0.14	0.13	0.20	0.43	0.00	0.14	0.50	-	0.21
8	0.27	-	0.20	0.00	0.00	0.50	0.43	0.11	0.14	0.00	-	0.20
9	0.00	-	0.20	0.00	0.25	0.20	0.00	0.11	0.00	0.17	-	0.11
10	0.18	-	0.10	0.00	0.25	0.10	0.14	0.00	0.00	0.17	-	0.11
11	0.18	-	0.40	0.43	0.25	0.50	0.14	0.00	0.14	0.00	-	0.24
12	0.00	-	0.30	0.29	0.00	0.40	0.43	0.22	0.14	0.00	-	0.20
13	0.18	-	0.20	0.14	0.38	0.30	0.29	0.00	0.14	0.00	-	0.19
14	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.40	0.43	0.00	0.14	0.33	0.13	0.16
15	-	0.00	0.20	0.14	0.25	0.20	0.14	0.33	0.00	0.00	0.38	0.19
16	-	0.33	0.20	0.00	0.00	0.10	0.14	0.11	0.00	0.17	0.13	0.11
17	-	0.00	0.10	0.29	0.00	0.30	0.43	0.22	0.14	0.00	0.13	0.17
18	-	0.00	0.10	0.00	0.13	0.40	0.29	0.22	0.29	0.00	0.38	0.20
19	-	0.00	0.10	0.29	0.00	0.00	0.29	0.11	0.29	0.00	0.00	0.11
20	-	0.00	0.20	0.14	0.13	0.30	0.00	0.22	0.57	0.00	0.13	0.19
21	-	0.33	0.10	0.57	0.00	0.00	0.14	0.00	0.57	0.33	0.13	0.19
22	-	0.00	0.20	0.14	0.25	0.20	0.43	0.44	0.86	0.17	0.50	0.33
23	-	0.00	0.40	0.43	0.13	0.40	0.43	0.11	0.71	0.17	0.38	0.33
24	-	1.00	0.60	0.29	0.25	0.20	1.00	0.33	0.29	0.17	0.88	0.47
25	-	0.00	0.50	0.43	0.25	0.30	1.00	0.67	0.57	0.33	0.50	0.48
26	-	0.00	0.40	0.14	0.50	0.60	0.14	0.22	0.86	0.33	0.75	0.43
27	-	0.00	0.20	0.57	0.50	0.60	0.71	0.33	0.86	0.17	0.13	0.43
28	-	0.00	0.10	0.43	0.38	0.10	0.29	0.56	0.57	0.00	0.75	0.33
29	-	0.00	0.60	0.29	0.25	0.70	0.71	0.22	0.57	0.17	0.25	0.41
30	-	0.00	0.30	0.00	0.13	0.00	0.57	0.67	0.86	0.17	0.13	0.29
31	-	0.33	0.10	0.29	0.25	0.30	1.00	0.11	1.00	0.33	0.25	0.37
32	-	0.00	0.10	0.29	0.00	0.00	0.29	0.00	0.57	0.50	0.25	0.19
33	-	0.00	0.20	0.00	0.25	0.20	0.43	0.22	0.29	0.00	0.50	0.23
34	-	0.33	0.40	0.29	0.38	0.20	0.86	0.22	0.43	0.50	0.13	0.36
35	-	0.33	0.00	0.00	0.88	0.10	0.71	0.33	1.00	0.17	0.38	0.37
36	-	0.00	0.40	0.00	0.38	0.50	0.71	0.00	0.71	0.17	0.38	0.35
37	-	0.00	0.10	0.00	0.25	0.80	0.29	0.11	0.14	0.17	0.50	0.27
38	-	0.00	0.30	0.00	0.25	0.10	0.86	0.22	0.43	0.33	0.50	0.31
39	-	0.00	0.20	0.43	0.13	0.20	1.29	0.22	0.86	0.50	0.13	0.39
40	-	0.00	0.00	0.14	0.13	0.10	0.43	0.00	0.29	0.00	0.25	0.13
41	-	0.33	0.40	0.00	0.13	0.40	0.29	0.33	0.29	0.17	0.25	0.27
42	-	0.00	0.10	0.14	0.25	0.50	0.43	0.11	0.00	0.50	0.13	0.23
43	-	0.00	0.40	0.29	0.25	0.40	0.14	0.44	0.14	0.17	0.38	0.29
44	-	0.00	0.50	0.29	0.00	0.30	0.14	0.11	0.29	0.00	0.00	0.19
45	-	0.33	0.10	0.00	0.38	0.50	0.43	0.00	0.00	0.33	0.38	0.24
46	-	0.67	0.10	0.29	0.25	0.40	0.71	0.00	0.29	0.17	0.13	0.27
47	-	0.00	0.20	0.00	0.25	0.50	0.71	0.11	0.00	0.17	0.13	0.23
48	-	0.33	0.10	0.00	0.25	0.10	0.57	0.11	0.00	0.00	0.25	0.16
49	-	0.00	0.50	0.14	0.38	0.20	0.29	0.11	0.00	0.17	0.38	0.24
50	-	0.00	0.40	0.14	0.00	0.60	0.00	0.22	0.14	0.33	0.50	0.27
51	-	0.00	0.20	0.00	0.00	0.30	0.57	0.11	0.29	0.00	0.38	0.20
52	-	0.00	0.10	0.00	0.13	0.50	0.29	0.00	0.14	0.17	0.38	0.19
53	-	0.33	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.11	0.71	0.00	0.13	0.12

ヘルパンギーナ

2020年のヘルパンギーナの年間報告数は173件であり、昨年の2,529件と比べ93.16%減少した。平均の定点当たり報告数は0.044人/週であった。

定点当たり報告数の推移については、全国で夏から秋にかけてやや増加したものの、全体的に低い値で推移していた。第49週に最大の数値0.15人(11件)となった。年齢別では1歳が最も多く、全体の25.43%を占めた(図40-42)。

保健所別では、ひたちなか保健所管内で第48、49週に0.80人(8件)と高い値であった。

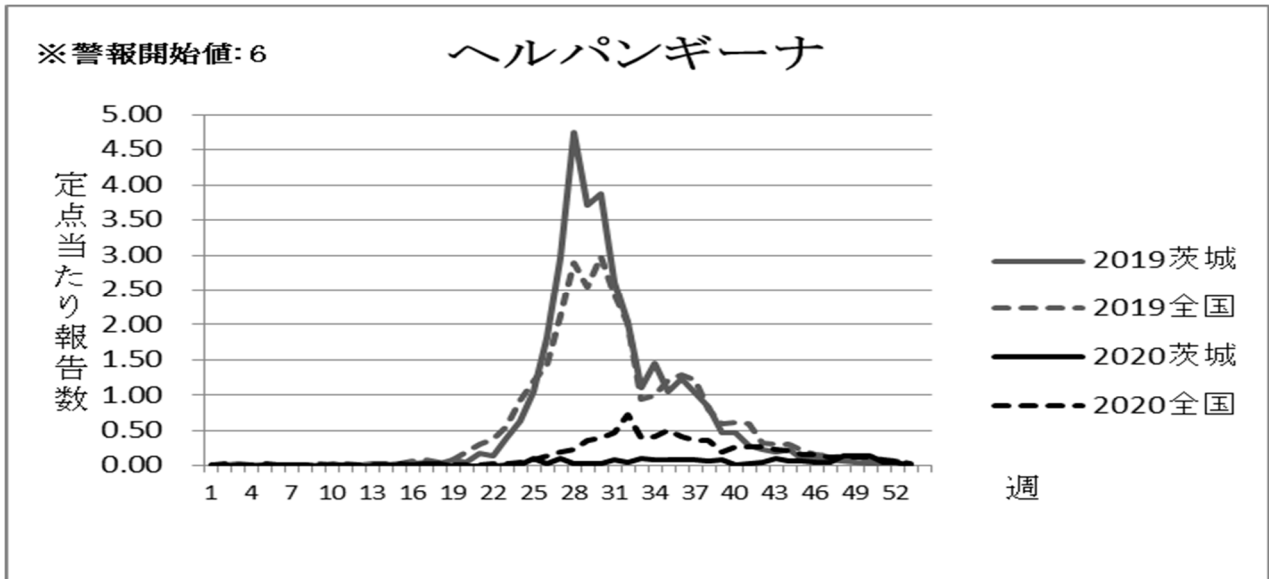


図40. 定点当たり報告数の週ごとの推移

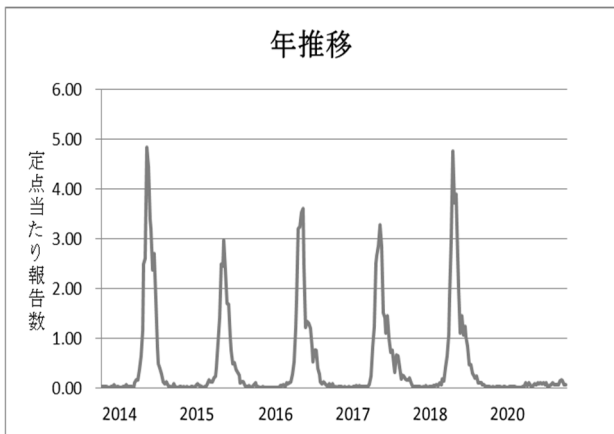


図41. 定点当たり報告数の年ごとの推移

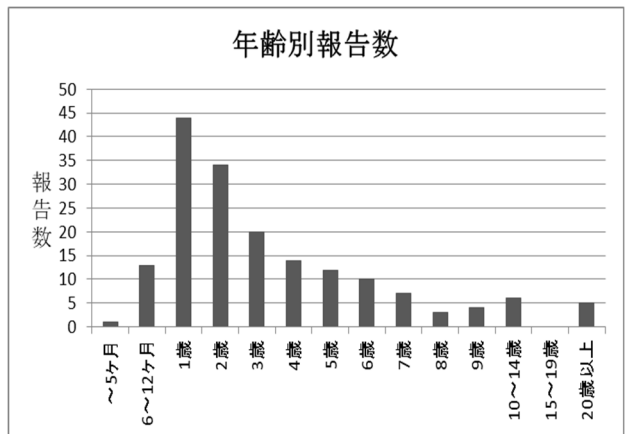


図42. 年齢別報告数

週別定点当たり報告数

疾病名：ヘルパンギーナ

保健所 週	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	-	0.01
2	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
3	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.01
4	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
5	0.00	-	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.01
6	0.00	-	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.01
7	0.09	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.01
8	0.09	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.01
9	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
10	0.09	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.01
11	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	-	0.01
12	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
13	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
14	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.01
15	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.01
16	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.01
17	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
18	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.22	0.00	0.00	0.00	0.03
19	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
20	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
21	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
22	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
23	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.01
24	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
25	-	0.00	0.00	0.14	0.00	0.10	0.00	0.56	0.14	0.00	0.00	0.11
26	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.22	0.00	0.00	0.00	0.04
27	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.40	0.14	0.33	0.00	0.00	0.00	0.11
28	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04
29	-	0.33	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
30	-	0.67	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04
31	-	0.33	0.10	0.14	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00	0.08
32	-	0.33	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00	0.05
33	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.43	0.44	0.00	0.00	0.00	0.11
34	-	0.00	0.00	0.14	0.00	0.30	0.14	0.11	0.00	0.00	0.00	0.08
35	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.30	0.00	0.22	0.00	0.17	0.00	0.09
36	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00	0.08
37	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.29	0.22	0.00	0.33	0.00	0.09
38	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.30	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07
39	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.29	0.11	0.00	0.50	0.00	0.09
40	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.01
41	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.04
42	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.11	0.00	0.33	0.00	0.05
43	-	0.00	0.00	0.71	0.00	0.20	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.11
44	-	0.00	0.00	0.29	0.00	0.00	0.14	0.11	0.14	0.00	0.00	0.07
45	-	0.00	0.10	0.43	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.07
46	-	0.00	0.10	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.05
47	-	0.00	0.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00	0.05
48	-	0.00	0.80	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.13
49	-	0.00	0.80	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00	0.15
50	-	0.00	0.70	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.13	0.13
51	-	0.00	0.20	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05
52	-	0.00	0.30	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05
53	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

流行性耳下腺炎

2020年の流行性耳下腺炎の年間報告数は136件であり、昨年の296件と比べ54.05%減少した。平均の定点当たり報告数は0.034人/週であった。

定点当たり報告数の推移については、例年よりもやや低い値で推移し、第3週および第31週に最大値0.08人(6件)となった。年齢別では4~5歳の報告が最も多く、全体の31.62%を占めた(図43-45)。

保健所別では、つくば保健所管内で第4週に0.33人(3件)、古河保健所管内で第20、37、40、44週に0.33人(2件)と高い値であった。

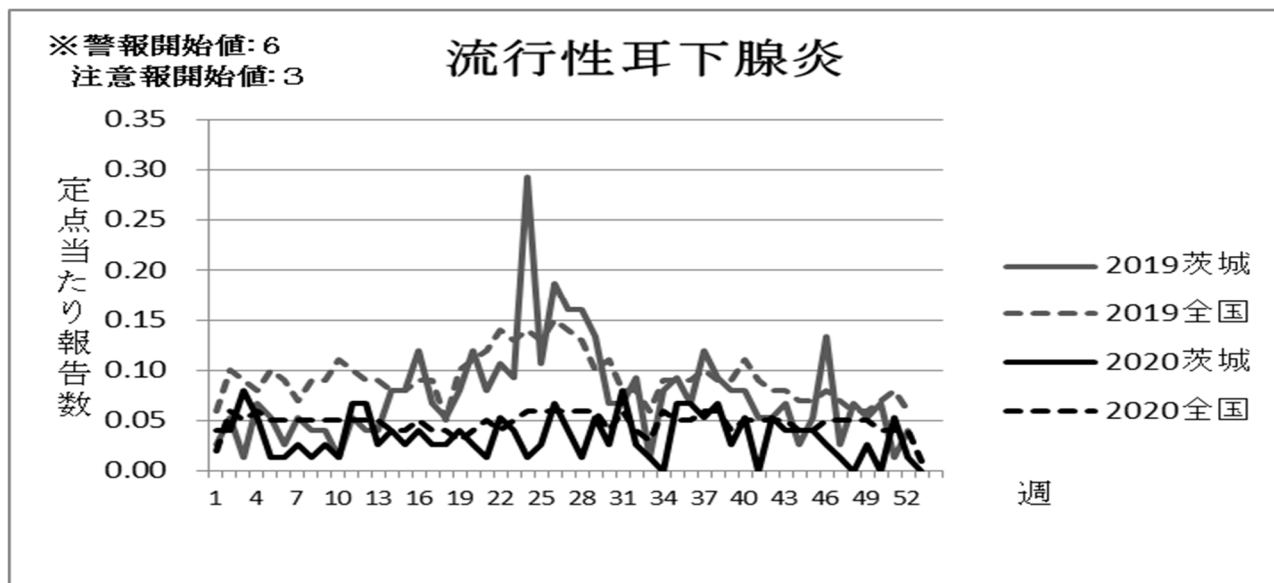


図 43. 定点当たり報告数の週ごとの推移



図 44. 定点当たり報告数の年ごとの推移

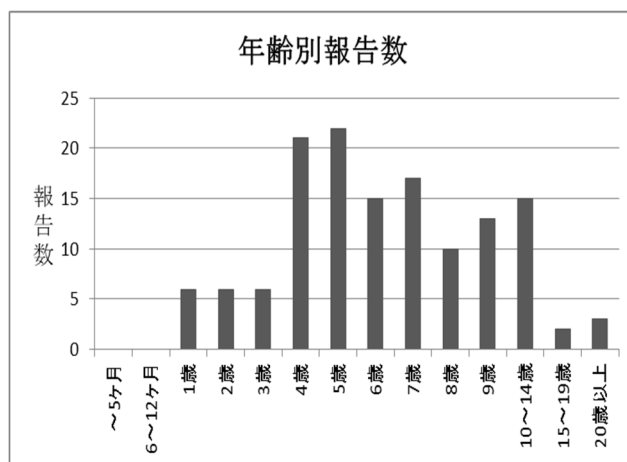


図 45. 年齢別報告数

週別定点当たり報告数

疾病名：流行性耳下腺炎

保健所 週	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1	0.00	-	0.10	0.00	0.00	0.00	0.29	0.00	0.00	0.00	-	0.04
2	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.14	0.17	-	0.04
3	0.00	-	0.00	0.14	0.13	0.20	0.00	0.11	0.00	0.17	-	0.08
4	0.00	-	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	-	0.05
5	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	-	0.01
6	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	-	0.01
7	0.00	-	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	-	0.03
8	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	-	0.01
9	0.00	-	0.00	0.00	0.13	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	-	0.03
10	0.00	-	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.01
11	0.09	-	0.10	0.00	0.13	0.10	0.00	0.11	0.00	0.00	-	0.07
12	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.20	0.14	0.00	0.14	0.17	-	0.07
13	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.17	-	0.03
14	-	0.00	0.10	0.14	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04
15	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.22	0.00	0.00	0.00	0.03
16	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.25	0.04
17	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.29	0.00	0.00	0.03
18	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
19	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.14	0.00	0.00	0.04
20	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.03
21	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
22	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.30	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.05
23	-	0.00	0.10	0.00	0.13	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04
24	-	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
25	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.03
26	-	0.00	0.00	0.00	0.13	0.30	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07
27	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.13	0.04
28	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
29	-	0.00	0.20	0.00	0.13	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05
30	-	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.03
31	-	0.00	0.10	0.29	0.00	0.20	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.08
32	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
33	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.01
34	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
35	-	0.00	0.20	0.00	0.13	0.10	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00	0.07
36	-	0.00	0.20	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.07
37	-	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.11	0.00	0.33	0.00	0.05
38	-	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.14	0.11	0.00	0.00	0.25	0.07
39	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.13	0.03
40	-	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.05
41	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
42	-	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.29	0.00	0.00	0.17	0.00	0.05
43	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.11	0.00	0.00	0.13	0.04
44	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.33	0.00	0.04
45	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.29	0.11	0.00	0.00	0.00	0.04
46	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
47	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.01
48	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
49	-	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.03
50	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
51	-	0.00	0.00	0.00	0.13	0.10	0.14	0.11	0.00	0.00	0.00	0.05
52	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.01
53	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

眼科定点報告

急性出血性結膜炎

2020年の急性出血性結膜炎の年間報告数は2件であった（2019年は報告がなかった）。平均の定点当たり報告数は0.0023人/週であった。

年齢別では30歳～39歳が1人、50歳～59歳が1人であった（図46-48）。

保健所別では、日立保健所管内から第15週に0.50人（1件）、土浦保健所管内から第29週に0.50人（1件）の報告があった。

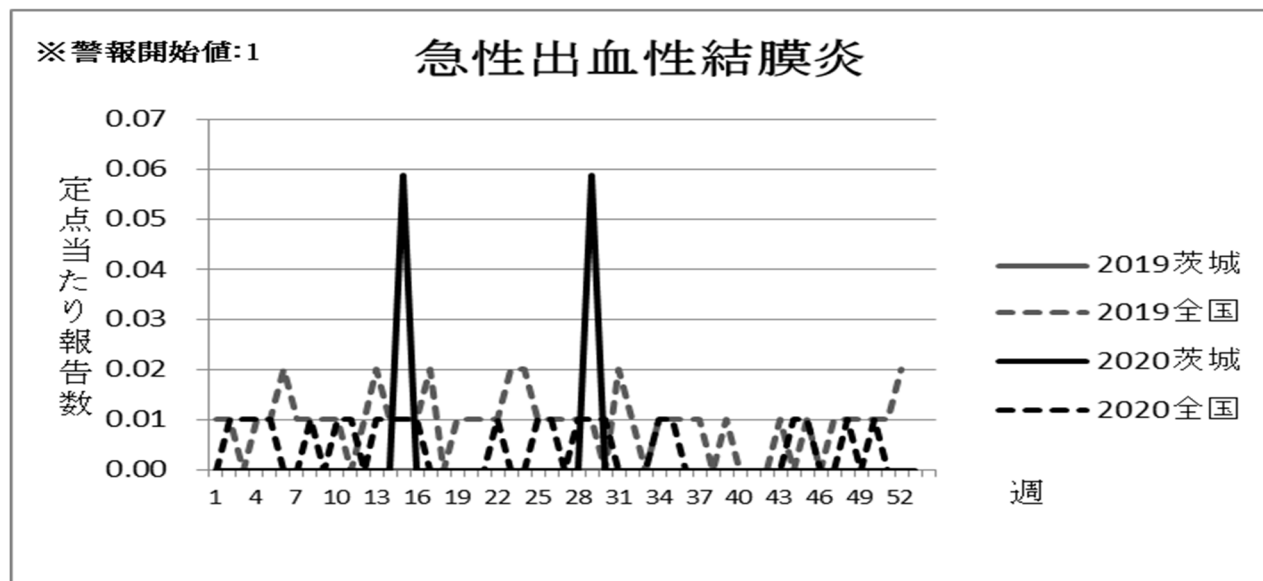


図46. 定点当たり報告数の週ごとの推移

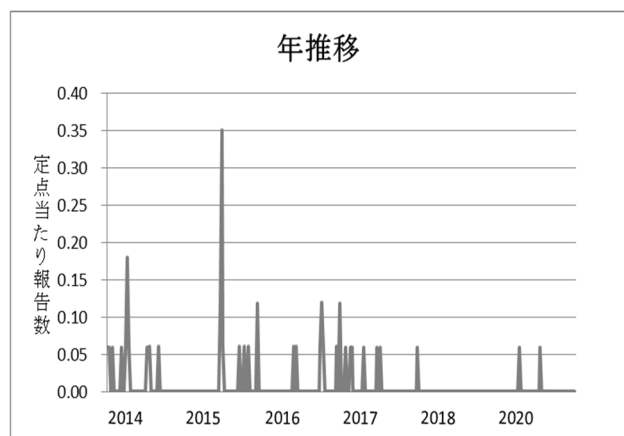


図47. 定点当たり報告数の年ごとの推移

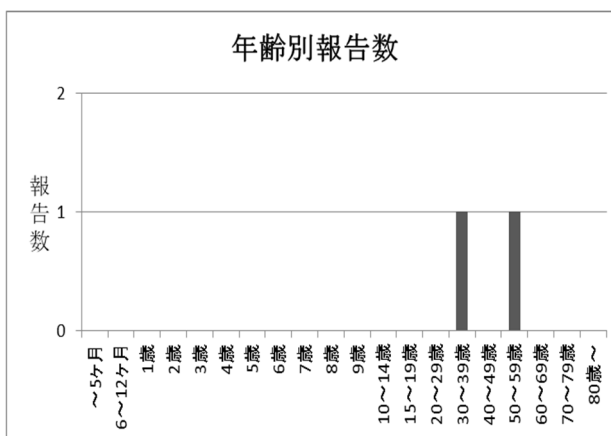


図48. 年齢別報告数

週別定点当たり報告数

疾病名：急性出血性結膜炎

保健所 週	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
2	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
3	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
4	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
5	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
6	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
7	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
8	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
9	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
10	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
11	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
12	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
13	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
14	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
15	-	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06
16	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
17	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
18	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
19	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
20	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
21	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
22	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
23	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
24	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
25	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
26	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
27	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
28	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
29	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06
30	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
31	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
32	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
33	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
34	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
35	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
36	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
37	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
38	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
39	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
40	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
41	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
42	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
43	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
44	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
45	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
46	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
47	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
48	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
49	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
50	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
51	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
52	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
53	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

流行性角結膜炎

2020年の流行性角結膜炎の年間報告数は508件であり、昨年の1,027件と比べ50.54%減少した。平均の定点当たり報告数は0.56人/週であった。

定点当たり報告数の推移については、例年より低い値で推移し、第10週に最大値1.29人(22件)となった。年齢別では30歳～39歳が最も多く、全体の20.67%を占めた(図49-51)。

保健所別では、ひたちなか保健所管内で第10、32週に4.50人(9件)と高い値であった。

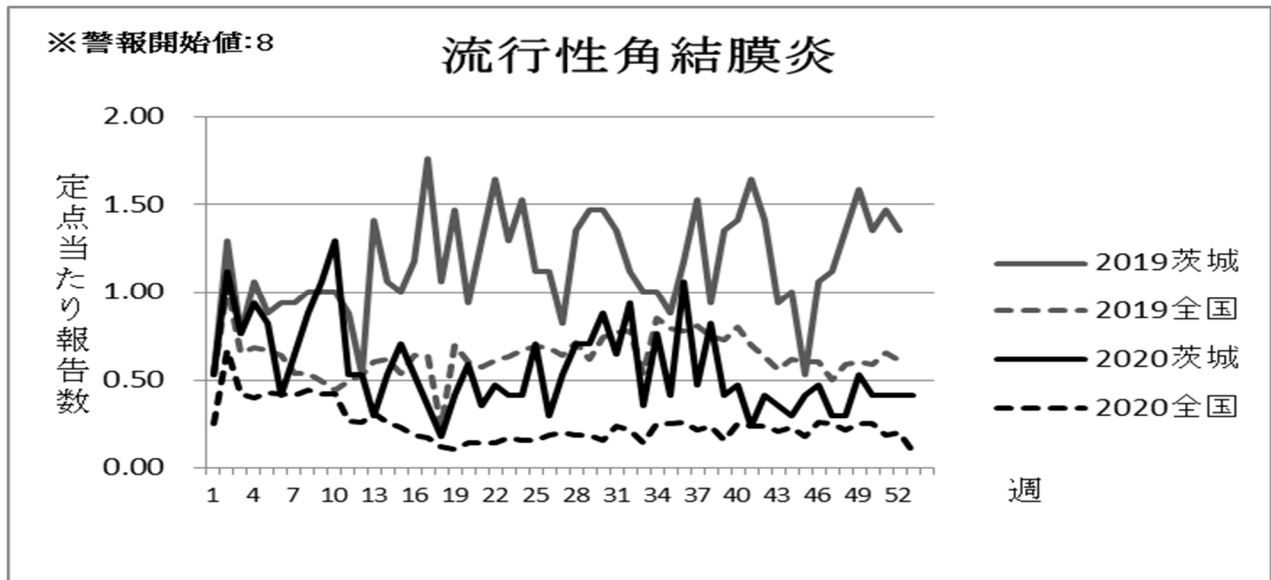


図49. 定点当たり報告数の週ごとの推移

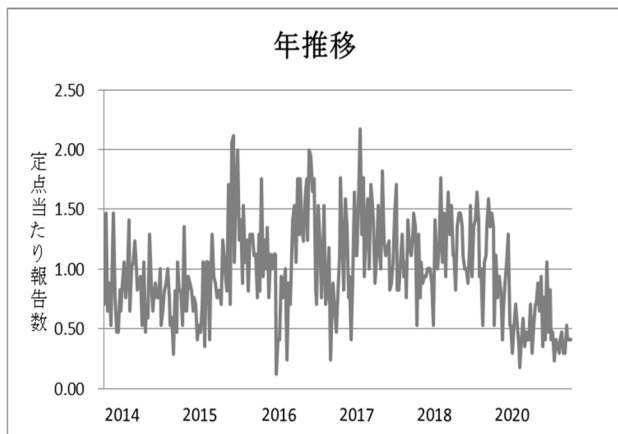


図50. 定点当たり報告数の年ごとの推移

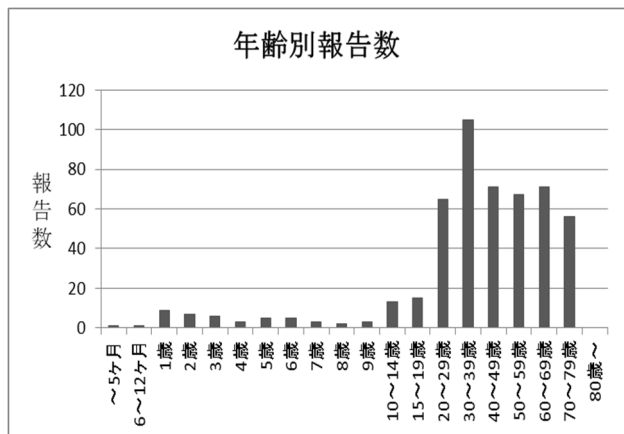


図51. 年齢別報告数

週別定点当たり報告数

疾病名：流行性角結膜炎

保健所 週	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1	1.67	-	0.00	0.00	0.00	0.67	1.00	0.00	0.00	0.00	-	0.53
2	1.33	-	2.00	0.50	4.00	0.33	1.50	1.00	0.00	0.00	-	1.12
3	1.00	-	2.00	0.00	0.00	1.00	0.50	0.50	0.00	1.00	-	0.76
4	3.00	-	0.50	0.00	0.00	0.33	1.00	1.50	0.00	0.00	-	0.94
5	0.33	-	1.50	0.00	0.00	0.33	1.00	3.00	0.00	1.00	-	0.82
6	1.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	1.00	1.00	-	0.41
7	1.67	-	1.50	0.00	1.00	0.33	0.00	0.50	0.00	0.00	-	0.65
8	0.33	-	4.00	0.00	0.00	0.67	0.00	2.00	0.00	0.00	-	0.88
9	2.33	-	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	1.00	2.00	-	1.06
10	2.00	-	4.50	0.00	0.00	0.67	0.00	2.00	0.00	1.00	-	1.29
11	0.67	-	1.00	0.00	1.00	0.33	0.50	1.00	0.00	0.00	-	0.53
12	0.33	-	2.50	0.50	0.00	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.53
13	0.33	-	0.50	0.50	1.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	-	0.29
14	-	0.00	1.00	1.00	0.00	0.67	0.00	0.50	0.00	0.00	0.67	0.53
15	-	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.50	1.50	0.00	0.00	1.33	0.71
16	-	0.00	0.50	0.00	0.00	0.33	1.50	0.50	0.00	0.00	1.00	0.53
17	-	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	1.00	1.00	0.00	0.35
18	-	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.18
19	-	0.00	0.50	0.00	0.00	0.33	0.50	0.00	0.00	0.00	1.33	0.41
20	-	0.00	0.50	0.00	0.00	1.33	0.00	2.50	0.00	0.00	0.00	0.59
21	-	0.00	2.50	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.35
22	-	0.00	2.50	0.00	0.00	0.33	0.00	0.50	1.00	0.00	0.00	0.47
23	-	0.00	2.00	0.50	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.41
24	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	1.00	0.41
25	-	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.50	3.00	0.00	0.00	0.33	0.71
26	-	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.29
27	-	0.00	1.00	0.00	1.00	0.33	0.00	1.50	0.00	0.00	0.67	0.53
28	-	0.00	2.00	0.00	0.00	0.33	0.50	2.50	0.00	0.00	0.33	0.71
29	-	0.00	2.00	0.50	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	1.00	0.71
30	-	0.00	2.50	0.00	0.00	0.00	0.00	2.50	0.00	1.00	1.33	0.88
31	-	0.00	1.00	0.50	0.00	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00	1.33	0.65
32	-	0.00	4.50	0.00	0.00	0.67	1.00	0.50	0.00	0.00	0.67	0.94
33	-	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.33	0.35
34	-	0.00	3.50	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	1.33	0.76
35	-	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.50	1.50	0.00	0.00	0.33	0.41
36	-	0.00	3.50	0.00	1.00	1.00	1.00	1.50	1.00	0.00	0.33	1.06
37	-	0.00	2.50	0.00	0.00	0.33	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.47
38	-	0.00	3.00	0.50	0.00	0.00	1.50	1.00	1.00	0.00	0.33	0.82
39	-	0.00	1.50	0.50	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.33	0.41
40	-	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.50	1.00	0.00	0.00	0.47
41	-	0.00	1.50	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.24
42	-	0.00	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.41
43	-	0.00	2.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.35
44	-	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.50	1.00	0.00	0.00	0.00	0.29
45	-	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.50	0.00	0.00	1.00	0.41
46	-	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	0.00	1.50	0.00	0.00	0.67	0.47
47	-	0.00	0.50	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.29
48	-	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.50	0.50	1.00	0.00	0.33	0.29
49	-	0.00	1.00	1.50	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.67	0.53
50	-	0.00	0.50	0.50	0.00	0.33	0.00	1.00	0.00	2.00	0.00	0.41
51	-	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	1.00	3.00	0.00	0.41
52	-	0.00	2.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.33	0.41
53	-	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.50	0.50	0.00	1.00	1.00	0.41

基幹定点報告

2020年の基幹病院定点把握感染症（週報告疾患）の報告件数は、細菌性髄膜炎（髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。）が0件、無菌性髄膜炎は8件、マイコプラズマ肺炎は133件、クラミジア肺炎（オウム病を除く。）が0件、感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）が5件であった。

無菌性髄膜炎

2020年の無菌性髄膜炎の年間報告数は8件であり、昨年の6件と比べ33.33%増加した。週平均の定点当たり報告数は0.013人/週であった。

年齢別では、20歳代が2人、30歳代が2人、40歳代が1人、60歳代が2人、70歳代が1人であった（図52-54）。

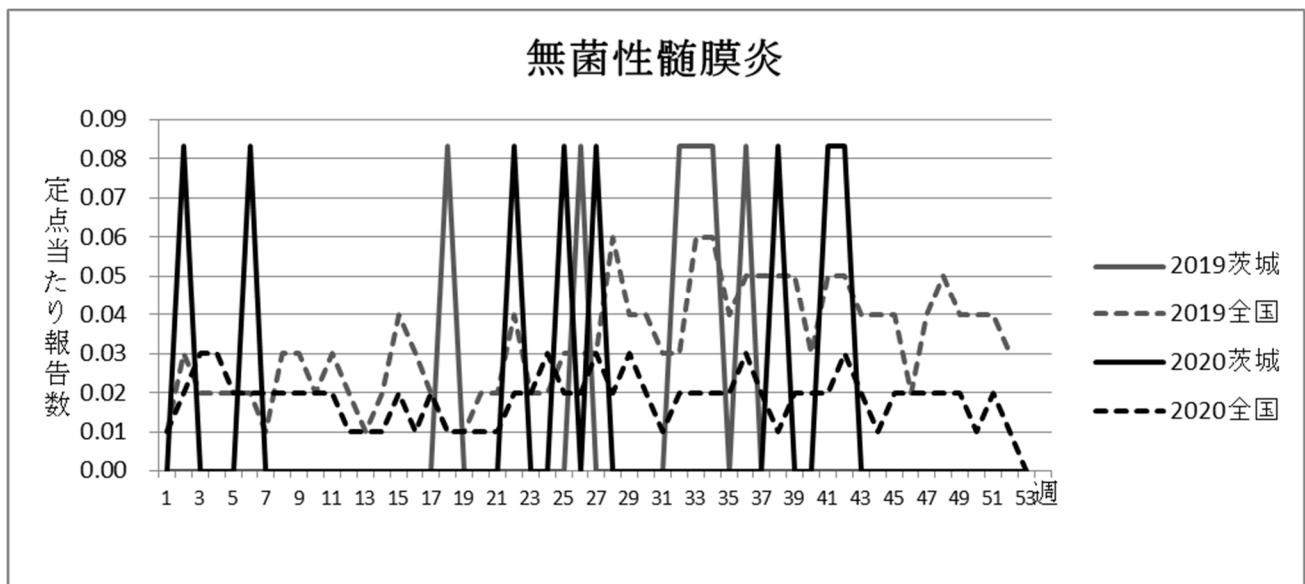


図 52. 定点当たり報告数の週ごとの推移

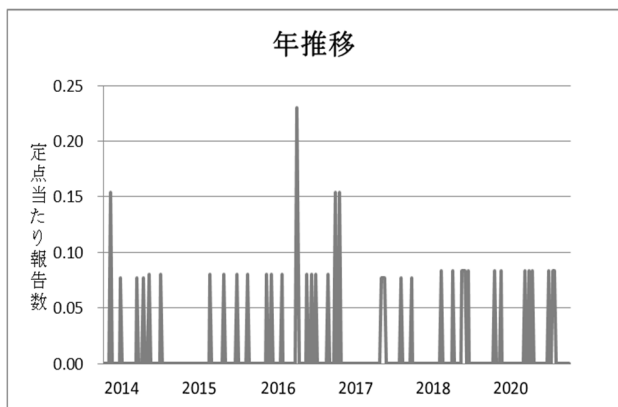


図 53. 定点当たり報告数の年ごとの推移

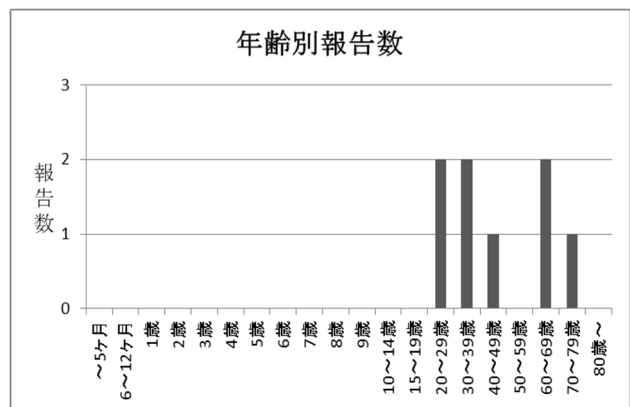


図 54. 年齢別報告数

週別定点当たり報告数

疾病名：無菌性髄膜炎

保健所 週	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
2	0.00	-	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.08
3	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
4	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
5	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
6	0.00	-	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.08
7	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
8	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
9	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
10	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
11	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
12	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
13	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
14	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
15	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
16	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
17	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
18	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
19	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
20	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
21	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
22	-	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
23	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
24	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
25	-	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
26	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
27	-	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
28	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
29	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
30	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
31	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
32	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
33	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
34	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
35	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
36	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
37	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
38	-	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
39	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
40	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
41	-	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
42	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.08
43	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
44	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
45	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
46	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
47	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
48	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
49	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
50	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
51	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
52	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
53	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

マイコプラズマ肺炎

2020年のマイコプラズマ肺炎の年間報告数は133件であり、昨年の253件と比べ47.43%減少した。平均の定点当たり報告数は0.21人/週であった。

定点当たり報告数は、増減を繰り返しながら推移し、第9週に最大値1.25人（15件）を認めた。年齢別では20歳～29歳が最も多く、全体の11.28%であった。次いで10歳～14歳及び80歳以上が10.53%と多かった（図55-57）。

保健所別では、筑西保健所管内で第17週に8.00人（8件）、第9週に4.00人（4件）と高い値であった。

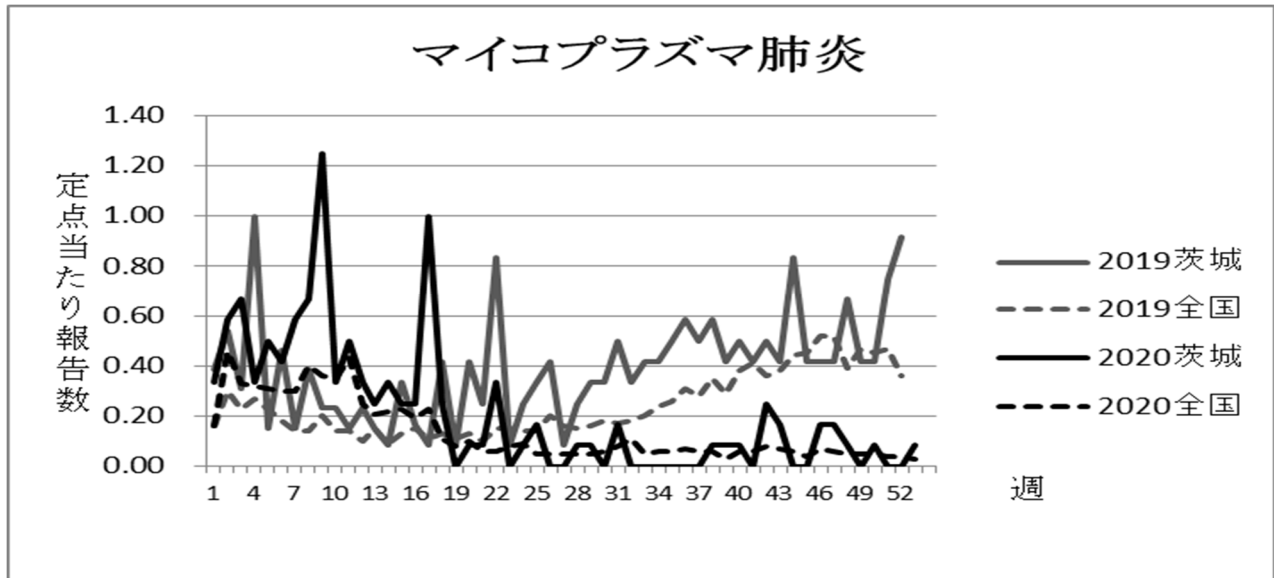


図 55. 定点当たり報告数の週ごとの推移

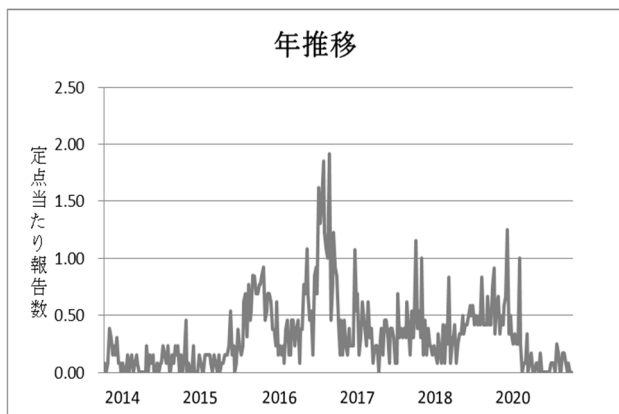


図 56. 定点当たり報告数の年ごとの推移

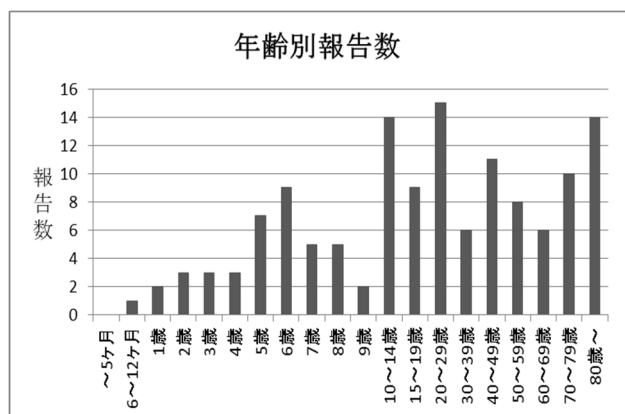


図 57. 年齢別報告数

週別定点当たり報告数

疾病名：マイコプラズマ肺炎

保健所 週	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1	0.00	-	1.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	1.00	0.00	-	0.33
2	0.00	-	1.00	2.00	0.00	0.50	0.00	0.00	1.00	0.00	-	0.58
3	0.00	-	1.00	2.00	0.00	1.00	0.00	0.00	1.00	0.00	-	0.67
4	0.50	-	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	-	0.33
5	0.50	-	1.00	0.50	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	1.00	-	0.50
6	0.00	-	0.00	0.50	0.00	1.00	0.00	0.00	1.00	1.00	-	0.42
7	0.50	-	2.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	-	0.58
8	0.00	-	1.00	1.00	0.00	1.50	0.00	1.00	0.00	1.00	-	0.67
9	0.50	-	1.00	2.00	0.00	2.50	0.00	0.00	4.00	0.00	-	1.25
10	0.00	-	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.33
11	0.00	-	0.00	0.00	0.00	1.50	0.00	0.00	2.00	1.00	-	0.50
12	0.00	-	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.33
13	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	1.00	1.00	-	0.25
14	-	0.00	0.00	0.50	0.00	1.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.33
15	-	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.25
16	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.00	0.00	0.00	0.25
17	-	0.00	0.00	1.50	0.00	0.00	0.00	1.00	8.00	0.00	0.00	1.00
18	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.25
19	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
20	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.08
21	-	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
22	-	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	3.00	0.00	0.00	0.33
23	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
24	-	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
25	-	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17
26	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
27	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
28	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.08
29	-	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
30	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
31	-	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.17
32	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
33	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
34	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
35	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
36	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
37	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
38	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.08
39	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.08
40	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.08
41	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
42	-	2.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25
43	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.17
44	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
45	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
46	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.17
47	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.17
48	-	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
49	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
50	-	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
51	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
52	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
53	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.08

感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

2020年の感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）の年間報告数は5件で昨年の53件と比べ90.57%減少した。平均の定点当たり報告数は0.0079人/週であった。

定点当たり報告数の推移については、第7、9、13、14、16週に0.08人（1件）の報告があった。年齢別では1歳が多く、全体の60.00%を占めた（図58-60）。

保健所別では、古河保健所管内で第7、9、13、14、16週に1.00人（1件）の報告があった。

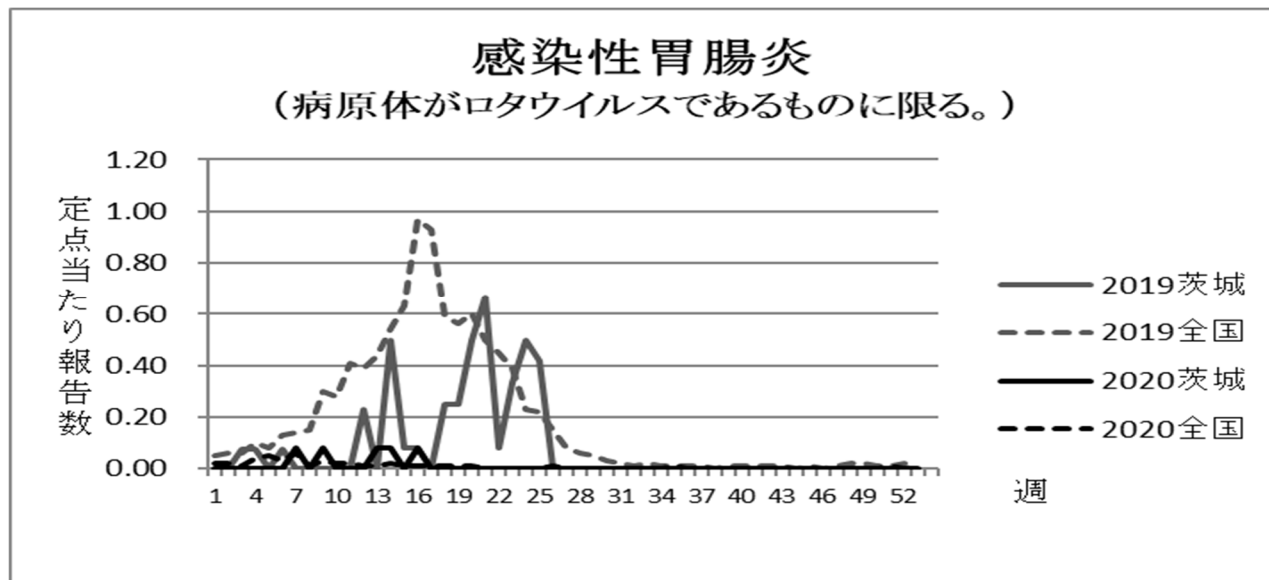


図58. 定点当たり報告数の週ごとの推移

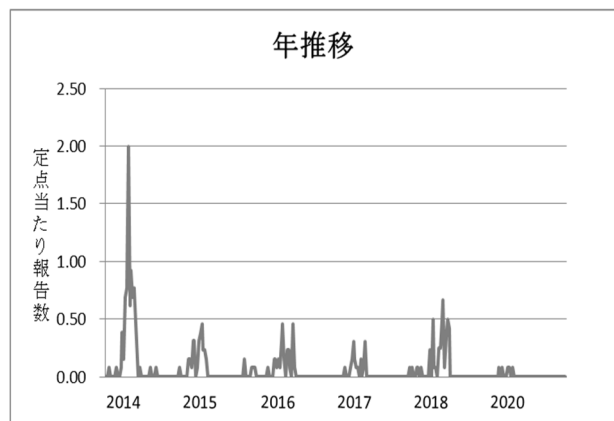


図59. 定点当たり報告数の年ごとの推移

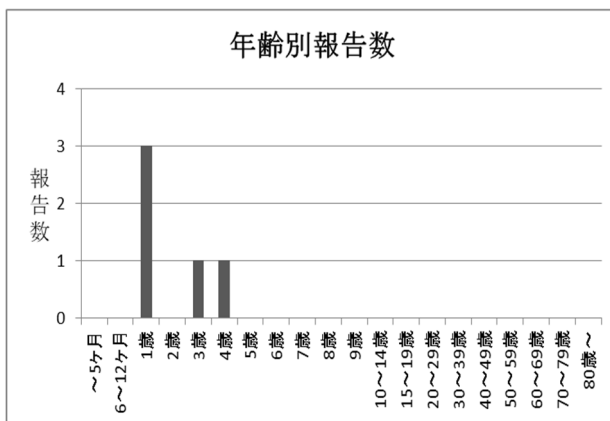


図60. 年齢別報告数

週別定点当たり報告数

疾病名：感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスである者に限る。）

保健所 週	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
2	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
3	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
4	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
5	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
6	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
7	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	-	0.08
8	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
9	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	-	0.08
10	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
11	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
12	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
13	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	-	0.08
14	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.08
15	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
16	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.08
17	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
18	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
19	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
20	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
21	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
22	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
23	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
24	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
25	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
26	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
27	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
28	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
29	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
30	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
31	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
32	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
33	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
34	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
35	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
36	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
37	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
38	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
39	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
40	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
41	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
42	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
43	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
44	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
45	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
46	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
47	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
48	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
49	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
50	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
51	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
52	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
53	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

インフルエンザ定点報告

インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)

2020年のインフルエンザの年間報告数は11,756件であり、昨年の46,128件と比べ74.51%減少した。平均の定点当たり報告数は1.85人/週であった。

定点当たり報告数の推移については、例年よりも低い値で推移し、第1週に最大値24.98人(2,997件)となった。年齢別では10歳～14歳が最も多く、全体の12.74%を占めた(図61-63)。

保健所別では、竜ヶ崎保健所管内で第1週に57.06人(913件)、土浦保健所管内で第1週に42.18人(464件)と高い値であった。

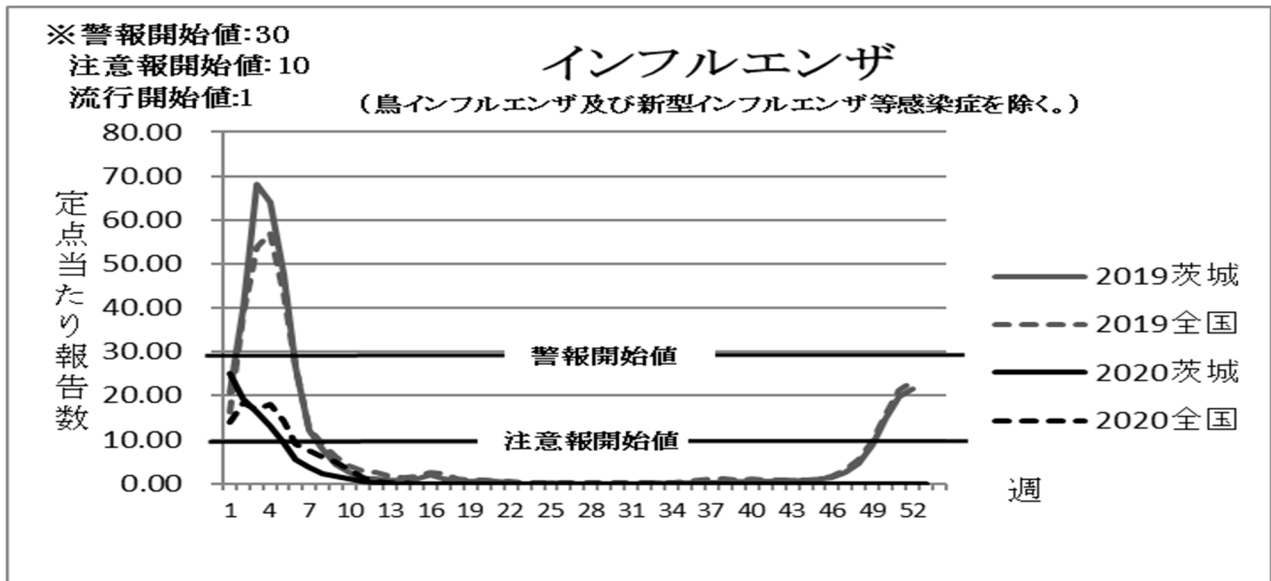


図 61. 定点当たり報告数の週ごとの推移

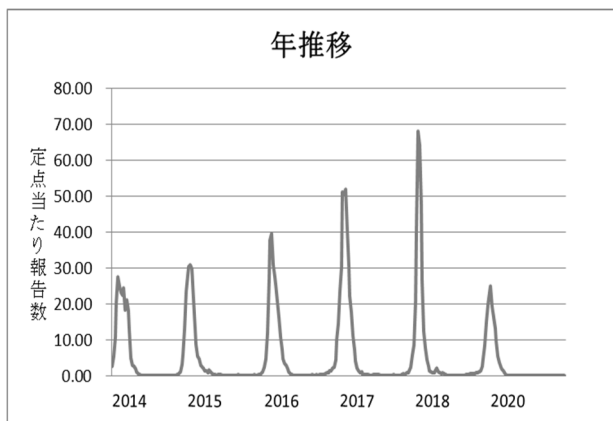


図 62. 定点当たり報告数の年ごとの推移

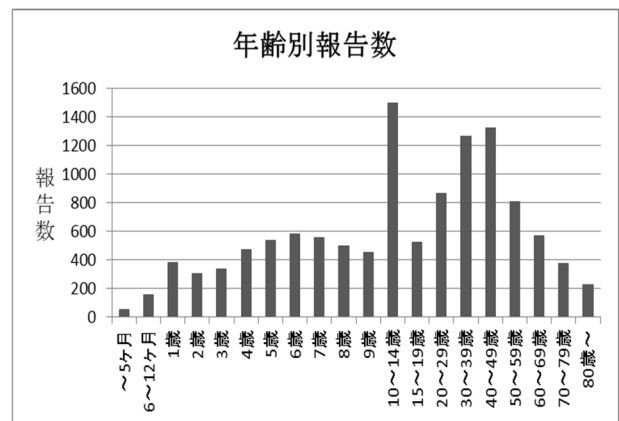


図 63. 年齢別報告数

週別定点当たり報告数

疾病名：インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)

保健所 週	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1	7.24	-	6.31	13.27	24.62	57.06	42.18	26.47	17.27	34.30	-	24.98
2	8.65	-	15.50	10.91	23.15	25.00	29.91	19.20	17.27	27.80	-	19.18
3	8.29	-	12.63	8.64	25.15	19.13	21.27	19.53	13.82	20.60	-	16.30
4	5.06	-	15.25	8.27	20.23	12.63	20.18	14.07	7.82	16.60	-	13.09
5	4.53	-	10.56	5.45	11.08	11.00	12.82	9.53	8.18	12.60	-	9.38
6	3.35	-	5.94	4.00	8.15	5.19	7.09	5.13	3.91	6.50	-	5.40
7	1.76	-	3.75	1.36	6.85	3.88	3.82	4.80	3.09	4.40	-	3.73
8	1.00	-	2.81	0.36	2.69	2.25	2.82	1.67	3.18	3.90	-	2.23
9	0.47	-	3.44	0.55	1.85	2.13	2.45	1.47	1.45	1.40	-	1.72
10	0.47	-	3.31	0.55	0.54	0.75	1.18	0.53	1.64	1.80	-	1.19
11	0.71	-	0.38	0.36	0.15	0.38	1.00	0.47	0.18	1.10	-	0.51
12	0.12	-	0.31	0.00	0.15	0.13	0.09	0.00	0.00	0.00	-	0.10
13	0.00	-	0.00	0.18	0.00	0.06	0.00	0.00	0.09	0.00	-	0.03
14	-	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.18	0.07	0.00	0.00	0.00	0.03
15	-	0.20	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02
16	-	0.00	0.06	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02
17	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
18	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
19	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
20	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
21	-	0.00	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
22	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
23	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
24	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.00	0.01
25	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
26	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
27	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.00	0.01
28	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
29	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
30	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
31	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
32	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
33	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
34	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
35	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
36	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
37	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
38	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
39	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
40	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
41	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
42	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.00	0.01
43	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
44	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
45	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
46	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
47	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
48	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
49	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
50	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
51	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
52	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.02
53	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

3 五類感染症（定点把握対象疾患：月報）

- 性感染症定点報告対象疾患
- 基幹定点月報告疾患

性感染症の年次別報告状況

疾患名		2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
性器クラミジア 感染症	総数	878	795	773	721	980
	男性	337	250	239	222	334
	女性	541	545	534	499	646
性器ヘルペス 感染症	総数	286	196	219	257	250
	男性	61	41	33	39	36
	女性	225	155	186	218	214
尖圭 コンジローマ	総数	72	81	83	67	83
	男性	22	22	14	16	27
	女性	50	59	69	51	56
淋菌感染症	総数	129	87	79	90	158
	男性	74	56	45	61	125
	女性	55	31	34	29	33

薬剤耐性菌による感染症の年次別報告状況

疾患名		2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	総数	283	341	419	339	326
	男性	171	191	254	208	200
	女性	112	150	165	131	126
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	総数	24	12	2	8	1
	男性	11	5	2	3	0
	女性	13	7	0	5	1
薬剤耐性緑膿菌 感染症	総数	6	10	4	12	6
	男性	4	9	4	11	3
	女性	2	1	0	1	3

保健所管内別定点医療機関数（～2020年3月31日）

保健所 定点種別	保健所									
	水戸	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	県
性感染症	4	2	2	2	3	3	2	3	1	22
基幹	2	1	2	1	2	1	1	1	1	12

保健所管内別定点医療機関数（2020年4月1日～）

保健所 定点種別	保健所										
	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県
性感染症	1	2	2	2	3	3	2	3	1	3	22
基幹	1	1	2	1	2	1	1	1	1	1	12

性感染症定点報告

性器クラミジア感染症

2020年の性器クラミジア感染症の年間報告数は980件（男性334件、女性646件）で、昨年（2019年）の721件（男性222件、女性499件）と比べると35.92%増加した。平均の定点当たり報告数は3.71人/月であった。男女ともに報告数が増加し、女性の報告数は男性の1.9倍となった。

依然として性感染症の中では報告が最も多く、性感染症の総報告数の66.62%を占めている。

定点当たりの報告数は例年よりやや高く、全国より高い値で推移していた。年齢別の報告状況を見ると、男女ともに20代の報告が多かった（図64、65）。

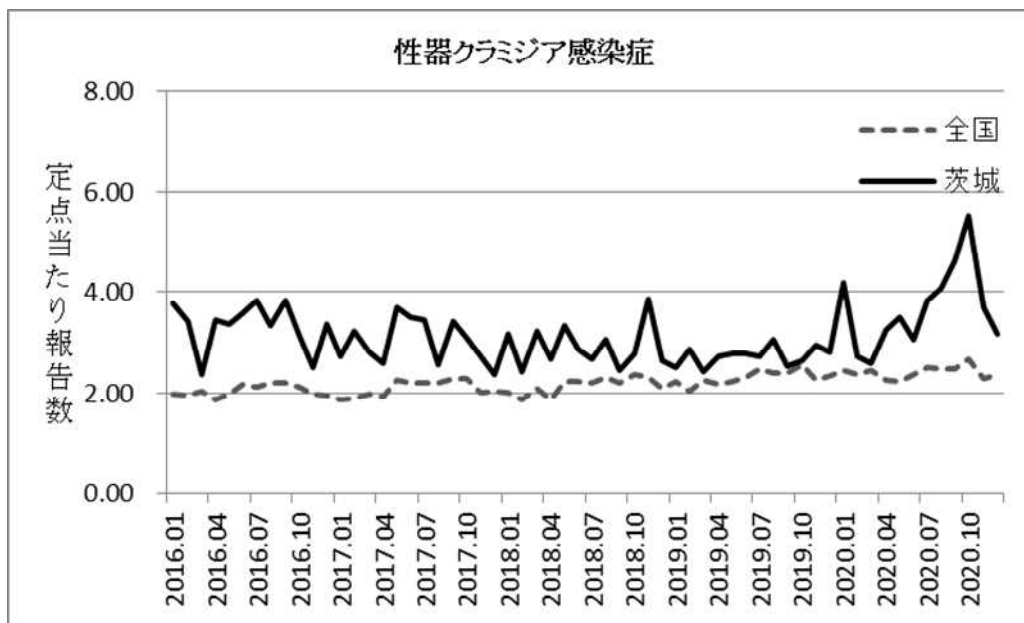


図 64. 定点当たり報告数の月ごとの推移

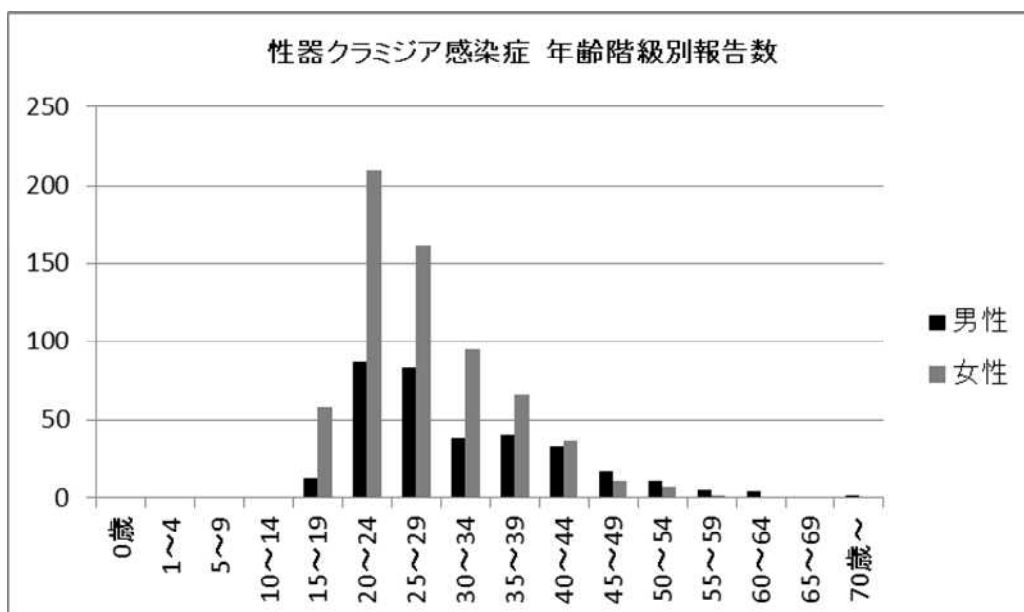


図 65. 年齢別報告数

月別定点当たり報告数

疾病名：性器クラミジア感染症

保健所 月	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1月	6.00	-	9.50	0.50	3.50	2.33	3.33	9.00	1.33	2.00	-	4.18
2月	1.00	-	9.00	0.00	2.50	0.67	3.67	7.50	1.33	1.00	-	2.73
3月	3.00	-	6.50	0.00	1.50	0.33	4.33	6.50	0.33	1.00	-	2.59
4月	-	3.00	6.50	0.00	2.00	0.00	4.67	9.67	1.33	1.00	2.33	3.26
5月	-	3.00	3.50	0.00	0.00	0.00	8.33	12.00	0.67	1.00	3.67	3.50
6月	-	1.00	6.50	0.00	2.50	0.33	3.33	11.00	1.33	1.00	3.33	3.05
7月	-	3.00	4.50	1.00	2.50	0.00	10.33	10.00	0.00	1.00	1.67	3.82
8月	-	1.00	8.50	1.00	2.00	0.33	6.33	13.50	3.00	1.00	2.00	4.09
9月	-	2.00	9.00	0.00	1.50	0.67	5.67	19.50	2.00	1.00	4.67	4.64
10月	-	1.00	17.00	0.50	1.50	0.00	4.33	19.00	1.33	1.00	8.67	5.50
11月	-	3.00	6.00	0.00	2.50	0.33	5.67	11.00	0.00	1.00	6.67	3.68
12月	-	0.00	6.50	0.00	0.00	0.00	6.67	9.00	1.33	2.00	4.33	3.18

性器ヘルペスウイルス感染症

2020年の性器ヘルペスウイルス感染症の年間報告数は250件（男性36件、女性214件）で、昨年の257件（男性39件、女性218件）と比べ2.72%減少した。平均の定点当たり報告数は0.95人/月であった。男女ともに報告数は増加したが、依然として女性の報告数は男性の5倍以上であった。

定点当たりの報告数は、年間を通して増減を繰り返して推移した。年齢別の報告状況をみると、男性は幅広い年齢での報告を認め、女性は20代～30代前半の報告が多かった（図66、67）。

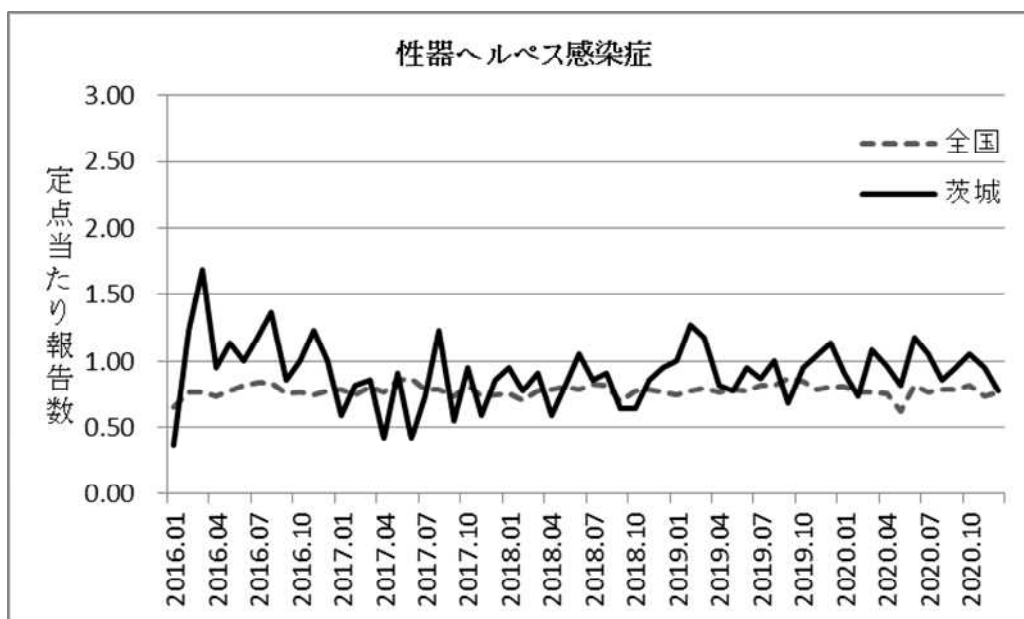


図 66. 定点当たり報告数の月ごとの推移

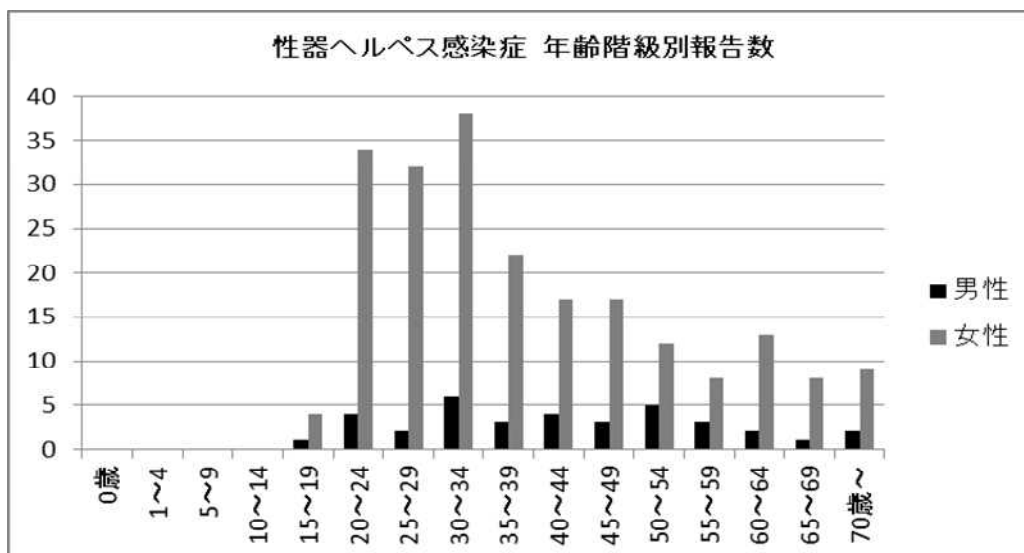


図 67. 年齢別報告数

月別定点当たり報告数

疾病名：性器ヘルペスウイルス感染症

保健所 月	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1月	0.50	-	0.00	0.50	2.00	0.33	1.33	1.50	1.67	0.00	-	0.91
2月	0.50	-	0.00	0.50	0.50	1.33	1.00	0.00	1.67	0.00	-	0.73
3月	0.50	-	0.00	0.00	1.50	0.00	4.33	1.50	1.00	0.00	-	1.09
4月	-	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	2.67	1.67	2.33	0.00	0.00	0.96
5月	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	2.67	3.50	0.33	0.00	0.33	0.82
6月	-	2.00	0.00	1.00	1.00	0.00	2.33	3.00	1.67	0.00	0.67	1.18
7月	-	1.00	0.50	0.50	0.00	0.00	3.00	2.50	0.67	0.00	1.33	1.05
8月	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	2.00	1.67	1.00	2.33	0.86
9月	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	3.00	0.50	2.67	1.00	0.00	0.95
10月	-	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	2.67	3.50	1.33	0.00	1.00	1.05
11月	-	0.00	0.00	0.00	0.50	0.33	2.67	0.00	2.67	0.00	1.00	0.95
12月	-	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	2.33	2.50	1.00	0.00	0.33	0.77

尖圭コンジローマ

2020年の尖圭コンジローマの年間報告数は83件（男性27件、女性56件）で、昨年の67件（男性16件、女性51件）と比較すると23.88%増加した。平均の定点当たり報告数は0.31人/月であった。

男女別の報告数では、男女ともに増加し、女性の報告数は男性の約2倍だった。

定点当たりの報告数は5年間の値に大きな変化は見られず、全体的に全国値を下回って推移した。年齢別では女性の20歳代の報告が多かった（図68、69）。

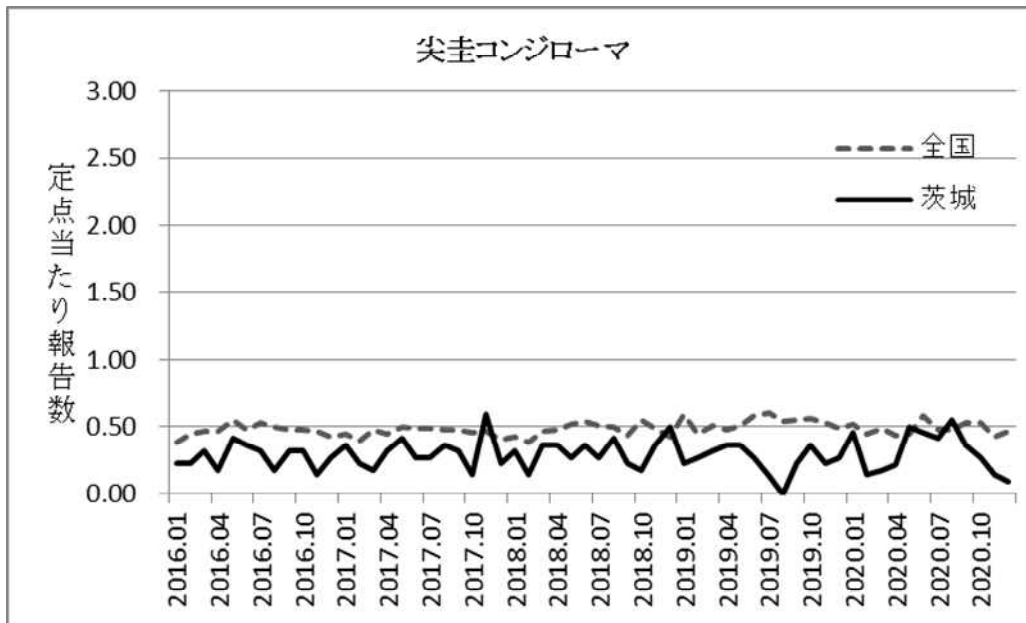


図 68. 定点当たり報告数の月ごとの推移

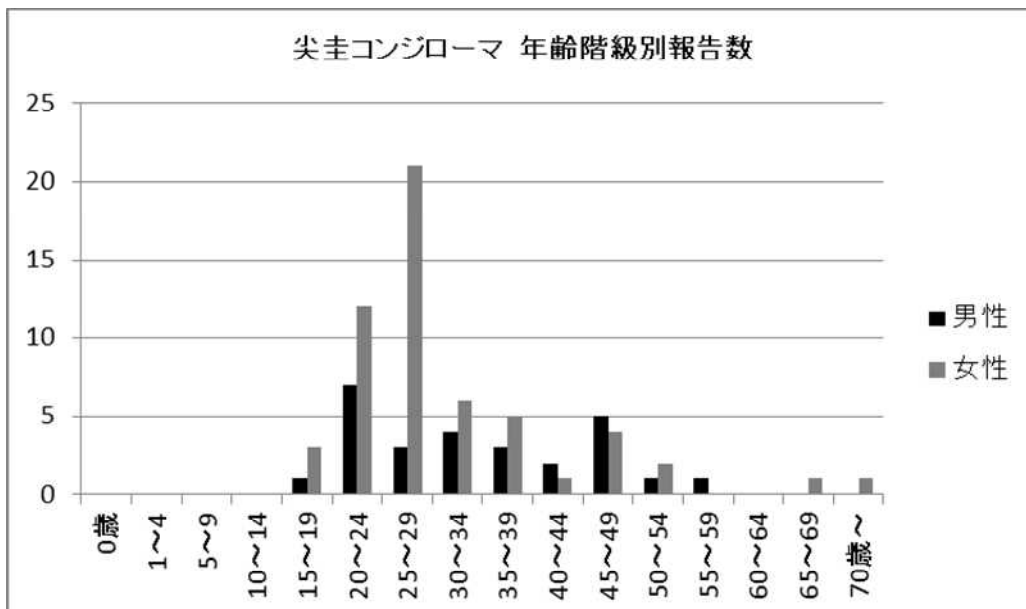


図 69. 年齢別報告数

月所別定点当たり報告数

疾病名：尖圭コンジローマ

保健所 月	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1月	0.75	-	0.00	0.00	0.50	0.00	0.67	2.00	0.00	0.00	-	0.45
2月	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.33	0.33	0.00	0.33	0.00	-	0.14
3月	0.25	-	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	-	0.18
4月	-	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.33	0.22
5月	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	2.00	0.33	0.00	0.67	0.50
6月	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	2.50	0.00	0.00	0.67	0.45
7月	-	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	3.50	0.33	0.00	0.00	0.41
8月	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	1.50	1.00	1.00	1.33	0.55
9月	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.33	1.00	0.67	0.36
10月	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	2.00	0.33	0.00	0.00	0.27
11月	-	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.14
12月	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.00	0.00	0.09

淋菌感染症

2020年の淋菌感染症の年間報告数は158件（男性125件、女性33件）で、昨年の90件（男性61件、女性29件）と比べ75.56%増加した。平均の定点当たり報告数は0.60人/月であった。

男女別の報告数では、男女ともに増加し、男性の報告数は女性の3倍以上と大きく増加した。

定点当たりの報告数は、年間を通して増減を繰り返していた。年齢別では、幅広い年齢層での報告を認め、男性は20代～40代前半、女性では20代前半が多かった（図70、71）。

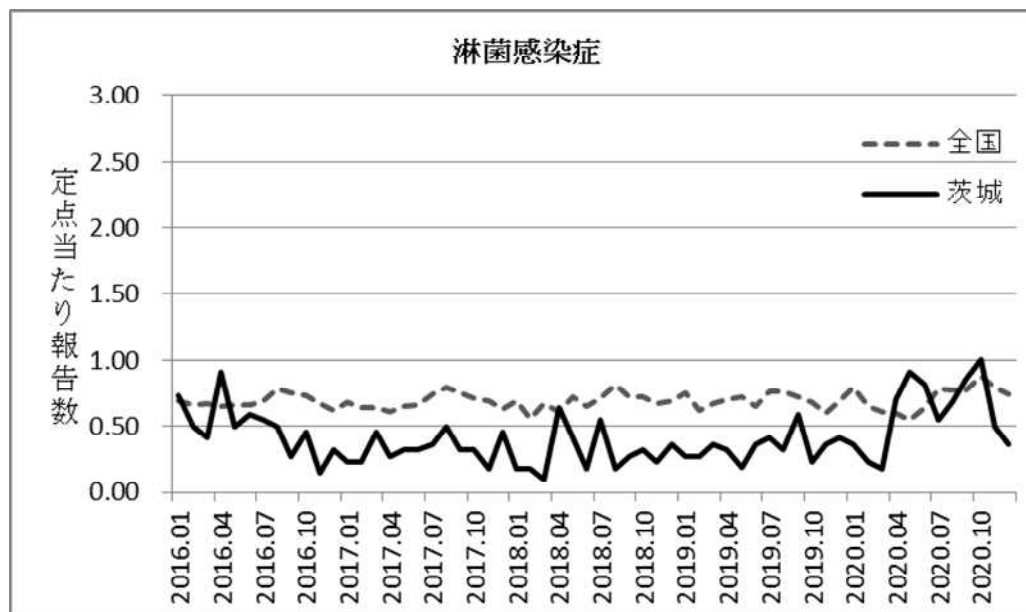


図70. 定点当たり報告数の月ごとの推移

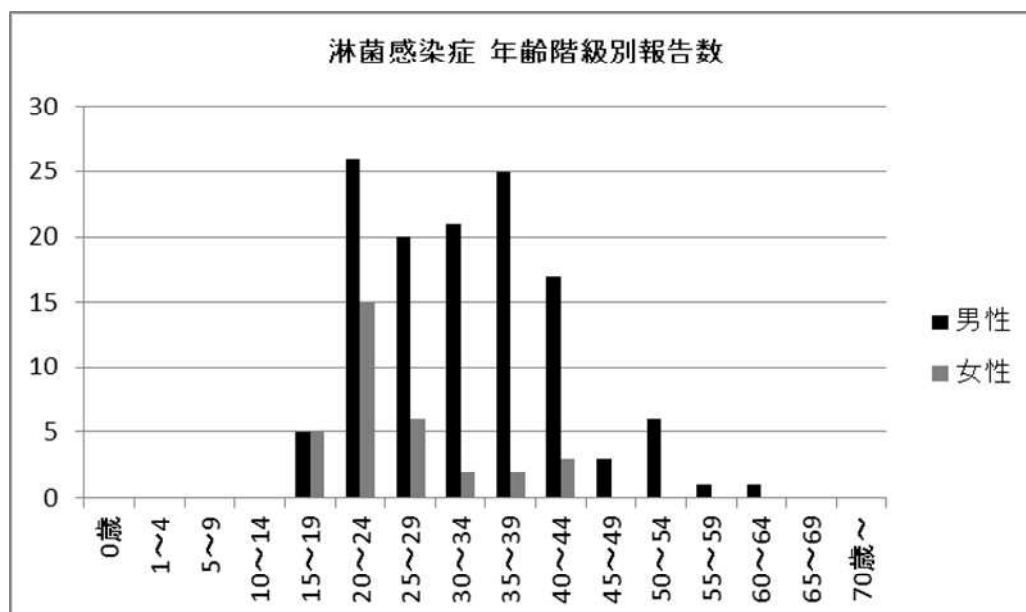


図71. 年齢別報告数

月別定点当たり報告数

疾病名：淋菌感染症

保健所 月	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1月	0.00	-	0.00	0.00	0.00	1.67	0.33	1.00	0.00	0.00	-	0.36
2月	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	1.00	0.67	0.00	-	0.23
3月	0.25	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.67	0.00	-	0.18
4月	-	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.33	4.00	0.33	0.00	0.33	0.70
5月	-	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	1.33	6.50	0.67	0.00	0.00	0.91
6月	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	8.00	0.33	0.00	0.00	0.82
7月	-	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	5.00	0.33	0.00	0.00	0.55
8月	-	1.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.67	4.00	1.00	0.00	0.00	0.68
9月	-	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8.00	0.33	0.00	0.00	0.86
10月	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	8.50	1.00	0.00	0.00	1.00
11月	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	4.00	0.00	0.00	0.67	0.50
12月	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	2.50	0.67	0.00	0.00	0.36

基幹定点報告

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

2020年のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の年間報告数は326件（男性200件、女性126件）で、昨年の339件（男性208件、女性131件）と比べ3.83%減少した。平均の定点当たり報告数は2.26人/月であった。

定点当たりの報告数は大きな変化は見られなかった。年齢別では、年間を通して70歳以上が大半を占めていた（図72、73）。

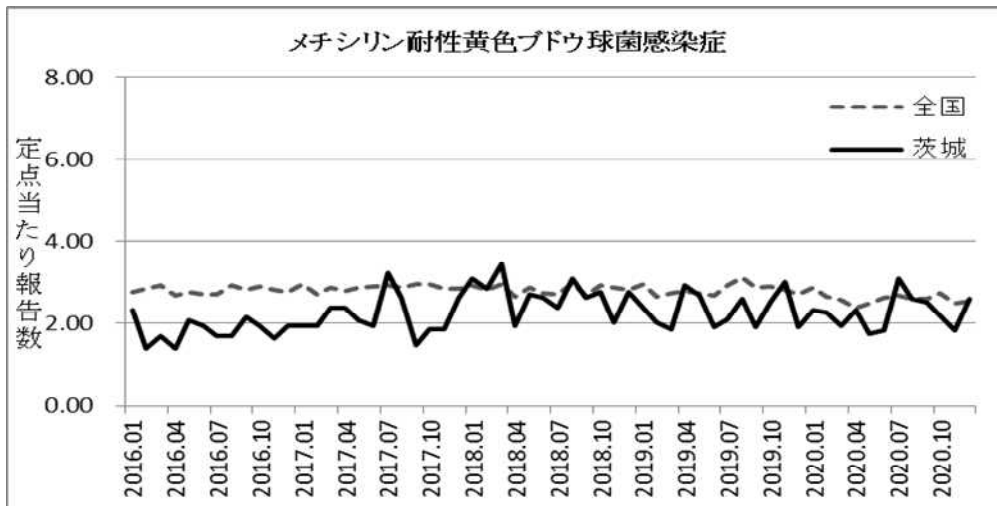


図 72. 定点当たり報告数の月ごとの推移

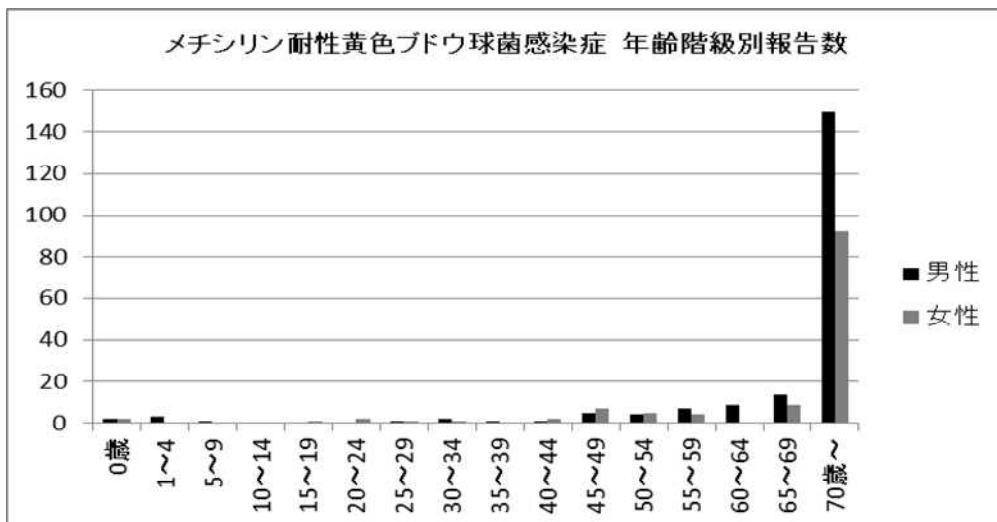


図 73. 年齢別報告数

月別定点当たり報告数

疾病名：メチシリン耐性ブドウ球菌感染症

保健所 月	水戸	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1月	3.00	-	2.00	0.50	0.00	2.50	2.00	1.00	11.00	0.00	-	2.33
2月	3.00	-	2.00	0.00	0.00	4.50	0.00	0.00	10.00	0.00	-	2.25
3月	3.00	-	1.00	0.00	0.00	3.50	0.00	0.00	7.00	0.00	-	1.92
4月	-	2.00	1.00	0.50	0.00	5.00	4.00	0.00	9.00	0.00	0.00	2.33
5月	-	3.00	0.00	0.00	0.00	4.50	0.00	0.00	6.00	0.00	3.00	1.75
6月	-	2.00	2.00	0.50	1.00	3.00	5.00	0.00	5.00	0.00	0.00	1.83
7月	-	7.00	0.00	0.00	0.00	3.00	0.00	1.00	11.00	0.00	9.00	3.08
8月	-	3.00	1.00	0.50	1.00	3.00	2.00	1.00	8.00	0.00	8.00	2.58
9月	-	3.00	0.00	1.00	0.00	3.50	0.00	1.00	7.00	0.00	6.00	2.50
10月	-	4.00	0.00	0.50	0.00	2.00	0.00	2.00	7.00	0.00	8.00	2.17
11月	-	1.00	1.00	0.00	0.00	3.00	0.00	2.00	5.00	0.00	3.00	1.83
12月	-	2.00	0.00	0.50	1.00	4.50	4.00	1.00	8.00	0.00	5.00	2.58

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

2020年のペニシリン耐性肺炎球菌感染症の年間報告数は1件（女性1件）で、昨年（2019年）の8件（男性3件、女性5件）と比べ87.50%減少した。平均の定点当たり報告数は0.0067人/月であった（図76）。報告数が限られているため、一覧を掲載する。

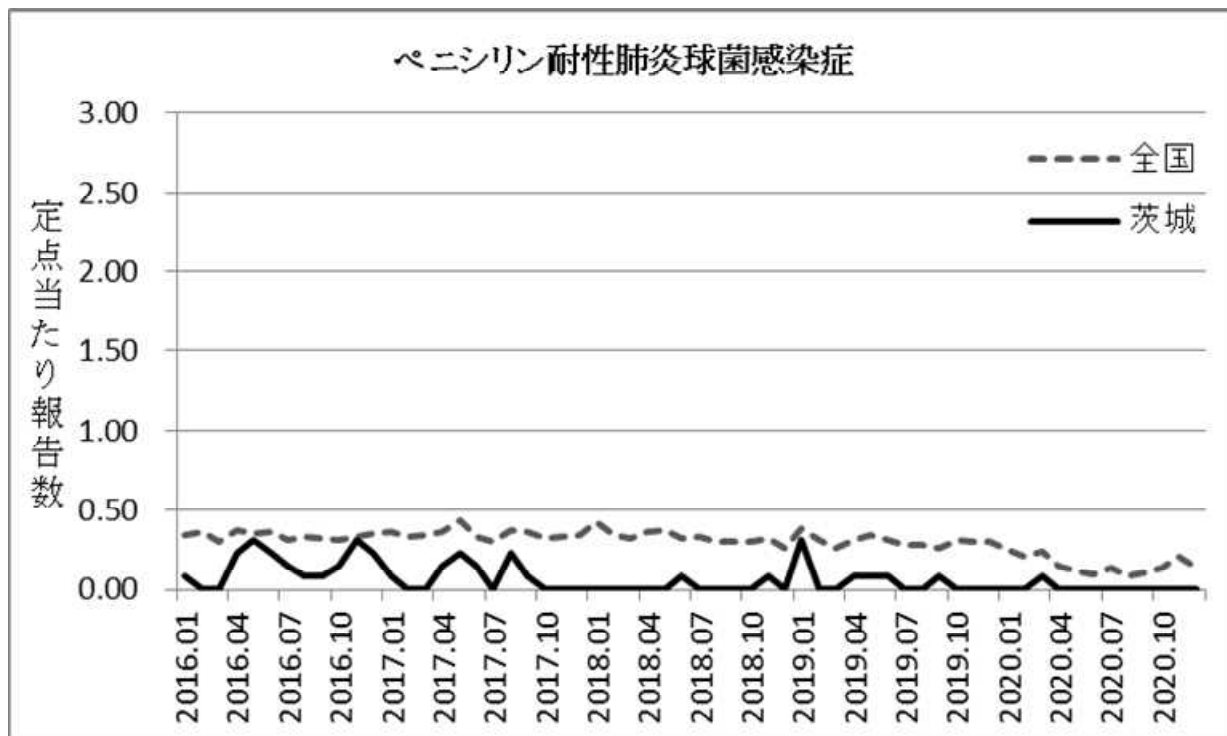


図 74. 定点当たり報告数の月ごとの推移

No	報告月	届出保健所	年代	性別	検体名
1	3	筑西	50代	女	その他

薬剤耐性緑膿菌感染症

2020年の薬剤耐性緑膿菌感染症の年間報告数は6件（男性3件、女性3件）で、昨年の12件（男性11件、女性1件）と比べ50.00%減少した。月平均の定点当たり報告数は0.042人/月であった（図75）。報告数が限られているため、一覧を掲載する。

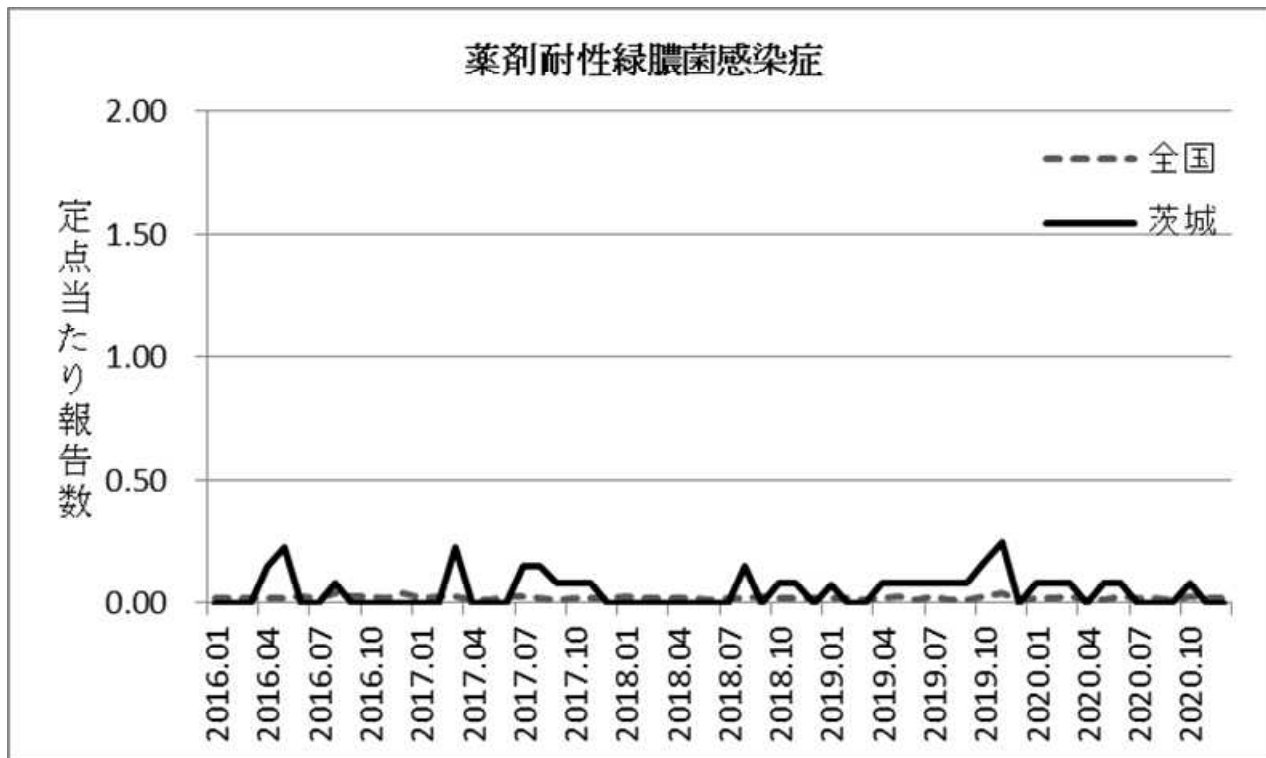


図 75. 定点当たり報告数の月ごとの推移

No	報告月	届出保健所	年代	性別	検体名
1	1	水戸	80代	男	その他
2	2	筑西	80代	男	その他
3	3	水戸	40代	女	喀痰
4	5	筑西	70代	女	その他
5	6	筑西	80代	女	留置カテーテル(尿路)
6	10	筑西	40代	男	その他

Ⅲ 檢 查 情 報

1 令和2年(2020年)検査定点対象疾患別検査状況(保健所別)

定点種別	疾患名	依頼件数	保健所										
			中央	ひたちなか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	
小児科	RSウイルス感染症	2						2					
	手足口病	1									1		
	突発性発しん	2			1						1		
インフルエンザ	インフルエンザ	33	2	4	2	1	5	10	2	2	3	2	
基幹	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限)	1								1			
	無菌性髄膜炎	31		4	1		1	17		1	6	1	
	その他	14			3		1		2		0	8	
合計		84	2	8	7	1	7	29	4	4	11	11	

2 令和2年(2020年)細菌検査状況

三類感染症

腸管出血性大腸菌

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数	35	2	4	6	20	54	77	56	120	21	24	10	429
検出人数							3		5		1		9
検出数							3		5		1		9
検出内訳													
EHEC O157(VT2)											1		1
EHEC O157(VT1, VT2)							2		3				5
EHEC O26(VT2)									2				2
EHEC O103(VT1)							1						1

腸管出血性大腸菌(環境等)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査検体数						8		7	1				16
検出検体数													0

細菌性赤痢

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数					12	30							42
検出人数					5								5

腸チフス, パラチフス

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数				4					1	3			8
検出人数													0

四類感染症

レジオネラ症

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数										2			2
検出人数										1			1
検出数										1			1
検出内訳													
Legionella pneumophila 血清群1										1			1

レジオネラ症(環境等)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査検体数	1	2			5	7	4	3	5				27
検出検体数						4	4						8
検出数						4	4						8
検出内訳													
Legionella pneumophila 血清群3						4	4						8

五類感染症（全数）

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数	3	2	3	1	1	5	4	5	5	5	7	4	45
検出人数													0

3 令和2年(2020年)ウイルス・リケッチア検査状況（検査定点疾患を含む）

四類感染症

E型肝炎

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数	2	1	2		1	1							7
検出人数	2		1		1	1							5
検出数	2		1		1	1							5
検出内訳													
E型肝炎ウイルス3型	2		1		1								4
E型肝炎ウイルス(型別不能)						1							1

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数										2			2
検出人数													0

つつが虫病

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数	3							2	1	1	2	1	10
検出人数	1										2	1	4
検出数	1										2	1	4
検出内訳													
<i>Orientia tsutsugamushi</i> Karp型	1											1	2
<i>Orientia tsutsugamushi</i> Kuroki型											1		1
<i>Orientia tsutsugamushi</i> Kawasaki型											1		1

ジカウイルス感染症、チクングニア熱、デング熱

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数					1								1
検出人数													0

五類感染症（全数）

急性弛緩性麻痺

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数	1							1					2
検出人数													0

急性脳炎・急性脳症

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数	10	7	8	4	3	4	6	2	4	3	2	2	55
検出人数	4	6	2	2		1	3		1	2		1	22
検出数	4	6	2	2		1	3		1	2		2	23
検出内訳													
単純ヘルペスウイルス1型		1							1				2
ムンプスウイルス				1									1
EBウイルス		1											1
ヒトヘルペスウイルス6型		2	1	1		1	3			1		1	10
ヒトヘルペスウイルス7型										1			1
インフルエンザA/H1pdm09	2												2
ヒトポカウイルス		1											1
ヒトメタニューモウイルス	1												1
ヒトコロナウイルス(HKU1)	1		1										2
ノロウイルスGII		1											1
アデノウイルス												1	1

風しん

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数		1	1			1		1	2				6
検出人数		1											1
検出数		1											1
検出内訳													
風しんウイルス1E型		1											1

麻疹

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数	1	3	3	1		1	3	2		1	1	1	17
検出人数			1			1						1	3
検出数			1			1						1	3
検出内訳													
麻疹ウイルスA型（ワクチン株）						1							1
水痘・帯状疱疹ウイルス			1										1
ヒトヘルペスウイルス7型												1	1

指定感染症

新型コロナウイルス感染症

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数	9	209	918	2,736	1,123	561	1,706	2,823	1,346	1,265	2,727	1,758	17,181
検出人数	2	3	24	120		2	46	79	39	32	173	132	652
検出数	2	3	24	120		2	46	79	39	32	173	132	652
検出内訳													
新型コロナウイルス(SARS-CoV2)			24	120		2	46	79	39	32	173	132	647
インフルエンザA/H1pdm09		2											2
インフルエンザB (Victoria系統)	2	1											3

五類感染症（定点）

RSウイルス感染症

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数	1				1								2
検出人数	1												1
検出数	2												2
検出内訳													
ヒトボカウイルス	1												1
ヒトコロナウイルス(OC43)	1												1

手足口病

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数							1						1
検出人数							1						1
検出数							2						2
検出内訳													
ヒトヘルペスウイルス6型							1						1
ヒトヘルペスウイルス7型							1						1

突発性発しん

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数	1							1					2
検出人数	1							1					2
検出数	2							1					3
検出内訳													
ヒトヘルペスウイルス6型	1							1					2
エンテロウイルス属（型別不能）	1												1

インフルエンザ

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数	27	6											33
検出人数	23	6											29
検出数	23	6											29
検出内訳													
インフルエンザA/H1pdm09	23	5											28
インフルエンザB (Victoria系統)		1											1

感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る。）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数											1		1
検出人数											1		1
検出数											1		1
検出内訳													
A群ロタウイルス											1		1

無菌性髄膜炎

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数	3	5	3		4	3	4	1	3	2		3	31
検出人数		1			1	1	1					2	6
検出数		1			1	1	2					2	7
検出内訳													
単純ヘルペスウイルス1型												1	1
EBウイルス												1	1
水痘・帯状疱疹ウイルス		1											1
ヒトヘルペスウイルス6型							1						1
ヒトヘルペスウイルス7型					1		1						2
ムンプスウイルス						1							1

その他（急性呼吸器感染症等）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数	3	2	1		1		1		2	2	2		14
検出人数	2	1					1			1	1		6
検出数	2	1					1			1	1		6
検出内訳													
サイトメガロウイルス										1			1
アデノウイルス（型別不能）							1						1
RSウイルス		1											1
ライノウイルス											1		1
インフルエンザAH1pdm09	2												2

集団発生

感染性胃腸炎等

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数	72	102	5				17					3	199
検出人数	65	98	5									3	171
検出数	65	98	5									3	171
検出内訳													
ノロウイルスGⅠ	1												1
ノロウイルスGⅡ	64	98	5									3	170

呼吸器感染症

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
検査人数		5											5
検出人数		5											5
検出数		5											5
検出内訳													
ヒトコロナウイルス（OC43）		5											5

IV 参 考

茨城県感染症発生動向調査事業実施要項

第1 趣旨

この要項は、感染症発生動向調査実施要綱（平成11年3月19日健医発第458号厚生省保健医療局長通知）に基づき実施する茨城県感染症発生動向調査事業（以下「事業」という。）の実施方法について定める。

第2 目的

平成11年4月から施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（平成10年法律第114号。以下「法」という。）においては、感染症の予防に重点がおかれ、患者発生状況の把握、病原体の検査などを迅速かつ正確に行うとともに、収集した情報を分析して予防啓発することが重要である。本事業は、感染症の発生情報の正確な把握と分析、その結果の県民や医療関係者への迅速な提供・公開により、感染症に対する有効かつ的確な予防・診断・治療に係る対策を図り、多様な感染症の発生及びまん延を防止するとともに、病原体情報を収集、分析することで、流行している病原体の検出状況及び特性を確認し、適切な感染症対策を立案することを目的として医師等の医療関係者の協力のもと、的確な体制を構築していくこととする。

第3 対象感染症

1 原則として診断された者の全てを届け出る（以下、「全数把握」という。）対象感染症は次のとおりとする。

・一類感染症

(1) エボラ出血熱, (2) クリミア・コンゴ出血熱, (3) 痘そう, (4) 南米出血熱, (5) ペスト, (6) マールブルグ病, (7) ラッサ熱

・二類感染症

(8) 急性灰白髄炎, (9) 結核, (10) ジフテリア, (11) 重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属 SARS コロナウイルスであるものに限る。）、(12) 中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属 MER S コロナウイルスであるものに限る。）、(13) 鳥インフルエンザ（H5N1）、(14) 鳥インフルエンザ（H7N9）

・三類感染症

(15) コレラ, (16) 細菌性赤痢, (17) 腸管出血性大腸菌感染症, (18) 腸チフス, (19) パラチフス

・四類感染症

(20) E型肝炎, (21) ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む。）、(22) A型肝炎, (23) エキノコックス症, (24) 黄熱, (25) オウム病, (26) オムスク出血熱, (27) 回帰熱, (28) キャサナル森林病, (29) Q熱, (30) 狂犬病, (31) コクシジオイデス症, (32) サル痘, (33) ジカウイルス感染症, (34) 重症熱性血小板減少症候群, (35) 腎症候性出血熱, (36) 西部ウマ脳炎, (37) ダニ媒介脳炎, (38) 炭疽, (39) チクングニア熱, (40) つつが虫病, (41) デング熱, (42) 東部ウマ脳炎, (43) 鳥インフルエンザ（H5N1及びH7N9を除く。）、(44) ニパウイルス感染症, (45) 日本紅斑熱, (46) 日本脳炎, (47) ハンタウイルス肺症候群, (48) Bウイルス病, (49) 鼻疽, (50) ブルセラ症, (51) ベネズエラウマ脳炎, (52) ヘンドラウイルス感染症, (53) 発しんチフス, (54) ボツリヌス症, (55) マラリア, (56) 野兎病, (57) ライム病, (58) リッサウイルス感染症, (59) リフトバレー熱, (60) 類鼻疽, (61) レジオネラ症, (62) レプトスピラ症, (63) ロッキー山紅斑熱

・五類感染症（全数）

(64) アメーバ赤痢, (65) ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く。）、(66) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症, (67) 急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く。）、(68) 急性脳炎（ウエストナイル脳炎, 西部ウマ脳炎, ダニ媒介脳炎, 東部ウマ脳炎, 日本脳炎, ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。）、(69) クリプトスポリジウム症, (70) クロイツフェルト・

ヤコブ病，(71)劇症型溶血性レンサ球菌感染症，(72)後天性免疫不全症候群，(73)ジアルジア症，(74)侵襲性インフルエンザ菌感染症，(75)侵襲性髄膜炎菌感染症，(76)侵襲性肺炎球菌感染症，(77)水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る。)(78)先天性風しん症候群，(79)梅毒，(80)播種性クリプトコックス症，(81)破傷風，(82)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症，(83)バンコマイシン耐性腸球菌感染症，(84)百日咳，(85)風しん，(86)麻しん，(87)薬剤耐性アシネトバクター感染症

・ 新型インフルエンザ等感染症

(112) 新型インフルエンザ，(113) 再興型インフルエンザ

・ 指定感染症

(114) 新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に，中華人民共和国から世界保健機関に対して，人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。）

2 指定届出機関（以下，「定点」という。）から届け出る（以下，「定点把握」という。）対象感染症は次のとおりとする。

・ 五類感染症（定点）

(88) R S ウイルス感染症，(89) 咽頭結膜熱，(90) A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎，(91) 感染性胃腸炎，(92) 水痘，(93) 手足口病，(94) 伝染性紅斑，(95) 突発性発しん，(96) ヘルパンギーナ，(97) 流行性耳下腺炎，(98) インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。），(99) 急性出血性結膜炎，(100) 流行性角結膜炎，(101) 性器クラミジア感染症，(102) 性器ヘルペスウイルス感染症，(103) 尖圭コンジローマ，(104) 淋菌感染症，(105) クラミジア肺炎（オウム病を除く。），(106) 細菌性髄膜炎（インフルエンザ菌，髄膜炎菌，肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。），(107) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症，(108) マイコプラズマ肺炎，(109) 無菌性髄膜炎，(110) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症，(111) 薬剤耐性緑膿菌感染症

・ 法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定められる疑似症

(115) 発熱，呼吸器症状，発しん，消化器症状又は神経症状その他感染症を疑わせるような症状のうち，医師が一般に認められている医学的知見に基づき，集中治療その他これに準ずるものが必要であり，かつ，直ちに特定の感染症と診断することができないと判断したもの。

3 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象二類感染症

(13) 鳥インフルエンザ（H5N1）

第4 実施主体

実施主体は茨城県とする。県は，県全域の感染症対策を図るため，水戸市と連携して本事業を実施する。

第5 実施体制の整備

1 茨城県感染症情報センター

(1) 事業の実施に当たり，茨城県感染症情報センター（以下「県感染症情報センター」という。）を茨城県衛生研究所（以下「衛生研究所」という。）内に設置する。なお，県感染症情報センターは，茨城県における基幹地方感染症情報センターの役割を担う。

(2) 県感染症情報センターは，水戸市，県医師会及び県教育委員会等関係機関の協力を得て，事業の円滑な運営を図る。

(3) 県感染症情報センターは，県域（水戸市を含む。以下同じ。）における患者情報，疑似症情報及び病原体情報を国立感染症研究所内に設置されている中央感染症情報センターに報告し，中央感染症情報センターから全国情報の提供を受ける。

(4) 県感染症情報センターは，県域における患者情報，疑似症情報及び病原体情報と全国情報

をもとに週又は月単位で分析した感染症情報を茨城県保健福祉部疾病対策課（以下「疾病対策課」という。）とともに、県民、各保健所（水戸市保健所を含む。以下同じ。）、県医師会及び県教育委員会等の関係機関に提供・公開する。

2 指定届出機関及び指定提出機関（定点）

(1) 指定届出機関及び指定提出機関の指定

ア 疾病対策課は、定点把握対象の五類感染症について、法第14条第1項に規定する指定届出機関として、患者情報を届け出る定点（以下「患者定点」という。）、疑似症情報を届け出る定点（以下「疑似症定点」という。）を保健所単位で指定する。

イ 疾病対策課は、定点把握対象の五類感染症について、患者の検体又は当該感染症の病原体（以下「検体等」という。）を収集するため、病原体定点をあらかじめ保健所単位で選定する。なお、法施行規則第7条の2に規定する五類感染症については、法第14条の2第1項に規定する指定提出機関として、病原体定点を指定する。

ウ 保健所は管轄地域内の情報を偏りなく収集できるよう、定点の変更を検討することができる。

エ 定点を新たに指定する場合には、感染症情報の適切な収集・還元が図れるよう原則として各医療機関の属する市郡医師会等の推薦を得るものとする。また、変更する場合も同様とする。

オ 指定届出機関が、指定された定点を辞退するときは、辞退の日の30日以上前に保健所にその旨を申し出ることとする。

(2) 指定届出機関及び指定提出機関の役割

ア 患者定点は、患者情報を週又は月単位で管轄する保健所に報告し、当該情報に関する県感染症情報センターが分析した感染症の情報提供を受ける。

イ 疑似症定点は、疑似症患者として診断した場合は、直ちに疑似症情報を保健所に届出し、当該情報に関する県感染症情報センターが分析した感染症の情報提供を受ける。

ウ 病原体定点は、必要に応じて採取した対象疾患に関する検体等を衛生研究所又は管轄する保健所に提供し、その検査結果を受ける。

3 保健所

(1) 保健所は、管内における患者情報、疑似症情報及び病原体情報を収集し、感染症発生動向調査システム（以下「調査システム」という。）により県感染症情報センターに報告する。

(2) 保健所は、県感染症情報センターから提供された感染症情報を、速やかに管内の市町村、指定届出機関、指定提出機関、市郡医師会、教育委員会等の関係機関に提供する。

(3) 保健所は、第3の調査対象感染症のうち、必要に応じて医師又は定点から提供を受けた検体等について、衛生研究所に検査依頼及び搬送を行う。

(4) 保健所は、衛生研究所から当該検体等の検査結果が通知されたときは、速やかに依頼元の医師又は定点に通知する。

(5) 保健所は、指定届出機関、指定提出機関から辞退の届けがあったときは、新たに指定届出機関、指定提出機関となる市郡医師会の推薦を受けた医療機関を疾病対策課に報告する。

4 衛生研究所

(1) 衛生研究所は、保健所から依頼があった場合は、茨城県衛生研究所における病原体等検査業務管理マニュアル（以下「検査業務管理マニュアル」という。）の検査標準作業書に基づき検査を実施し、検査の信頼性確保に努めるとともに、当該検査の結果を保健所又は病原体定点に通知する。

(2) 衛生研究所は、検査の結果、検出された病原体情報を調査システムにより中央感染症情報センターに報告するとともに疾病対策課、県感染症情報センターに報告する。

(3) 衛生研究所は、水戸市保健所の検査を受託することができる。

5 茨城県感染症対策委員会

- (1) 事業の的確な運用を図るため、茨城県感染症対策委員会を設置する。
- (2) 当委員会の組織運営に関して必要な事項は別に定める。

6 疾病対策課

- (1) 疾病対策課は、事業の実施に際し、必要に応じて関係機関及び関係団体との調整を図る。
- (2) 疾病対策課は、定点把握対象の五類感染症及び法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定められる疑似症について、県域における患者情報、疑似症情報及び病原体検査情報を収集するため、厚生労働省の定める定点選定基準に基づき定点を指定する。
- (3) 疾病対策課は、一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症が発生した場合並びに五類感染症等に係る感染症発生動向調査により、通常と異なる傾向が認められる場合等には、必要に応じて積極的疫学調査の実施について保健所と協議する。
- (4) なお、積極的疫学調査の実施にあたっては、関係部局等と密接な連携を図り、地域における詳細な流行状況や原因不明の感染症の発生状況等の迅速な把握に努める。

第6 事業内容

1 一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、五類感染症（第3の(75)、(85)及び(86)）、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症

(1) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、五類感染症（第3の(75)、(85)及び(86)）、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症を感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について（以下、「届出基準等通知」という。）に基づき診断した医師は、届出基準等通知別記様式を用いて、直ちに原則として診断した場所を管轄する保健所に届出を行う。

イ 検体等を所持している医療機関等

保健所等から当該患者の病原体検査のための検体等の提供について、依頼又は命令を受けた場合は、別記様式の検査票を添付して提供する。

ウ 保健所

- (ア) 上記アの届出を受けた保健所は、直ちに調査システムにより県感染症情報センターに届出内容を報告する。また、保健所は、病原体検査が必要と判断した場合は、検体等を所持している医療機関等に対して、検体等（検査票添付）の提供を依頼又は命令する。なお、病原体検査の実施等について、必要に応じて衛生研究所と協議する。

検体等の提供があった場合は、衛生研究所に検査を依頼し検体等を搬送するとともに、衛生研究所から検査結果の通知があったときは、速やかに検体の提供があった医師へ通知する。

- (イ) 保健所は、県感染症情報センターから提供された感染症情報について、速やかに管内の市町村、指定届出機関、指定提出機関、市郡医師会、教育委員会等の関係機関に発生状況等を提供し連携を図る。
- (ウ) 保健所は、その他感染症の予防について、必要に応じて前記の関係機関に情報提供する。

エ 衛生研究所

- (ア) 衛生研究所は、検体等及び検査票が各保健所から搬送された場合は、検査業務管理マニュアルの検査標準作業書に基づき当該検体等を検査し、結果を各保健所、県感染症情報センター及び疾病対策課に報告する。また、病原体情報について、速やかに中央感染症情報センターに報告する。なお、検体等の採取については、必要に応じて各保健所と連絡調整を行う。衛生研究所で実施することが困難な検査については、国立感染症研究

所に協力を依頼する。

- (イ) 衛生研究所は、一類感染症の届出があった場合、県域を越えて感染症の集団発生があった場合等の緊急の場合及び国から提出を求められた場合は、検体等を国立感染症研究所に送付する。

オ 県感染症情報センター

- (ア) 県感染症情報センターは、調査システムにより各保健所から患者情報の報告があり次第、登録情報の確認を行い、中央感染症情報センターに報告する。
- (イ) 県感染症情報センターは、県内の全ての患者情報及び病原体情報を収集、分析するとともに、その結果を週報又は、月報として公表される県域の感染症の発生情報、全国情報と併せて県民、各保健所、県医師会及び県教育委員会等の関係機関に提供・公開する。

カ 疾病対策課

疾病対策課は、県感染症情報センターが収集、分析した患者情報及び病原体情報を感染症対策に利用し、関係機関との連携・調整を行う。なお、緊急の場合及び国から対応を求められた場合においては、直接必要な情報を収集するとともに、国及び他の都道府県等と連携の上、迅速な対応を行う。

2 全数把握の五類感染症（第3の(75)、(85)及び(86)を除く。）

(1) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

全数把握対象の五類感染症（第3の(75)、(85)及び(86)を除く。）の患者等を診断した医師は、届出基準等通知別記様式を用いて、診断後7日以内に原則として診断した場所を管轄する保健所に届出を行う。

イ 検体等を所持している医療機関等

保健所等から当該患者の病原体検査のための検体等の提供依頼を受けた場合は、別記様式の検査票を添付して提供する。

ウ 保健所

- (ア) 上記アの届出を受けた保健所は、直ちに調査システムにより県感染症情報センターに届出内容を報告する。また、保健所は、病原体検査が必要と判断した場合は、検体等を所持している医療機関等に対して、検体等（検査票添付）の提供を依頼する。なお、病原体検査の実施等について、必要に応じて衛生研究所と協議する。

検体等の提供があった場合は、衛生研究所に検査を依頼し、検体等を搬送するとともに、衛生研究所から検査結果の通知があったときは、速やかに検体の提供があった医師へ通知する。

- (イ) 保健所は、県感染症情報センターから提供された感染症情報について、速やかに管内の市町村、指定届出機関、指定提出機関、市郡医師会、教育委員会等の関係機関に発生状況等を提供し連携を図る。

エ 衛生研究所

- (ア) 衛生研究所は、検体等及び検査票が各保健所から搬送された場合は、検査業務管理マニュアルの検査標準作業書に基づき当該検体を検査し、結果を各保健所、県感染症情報センター及び疾病対策課に報告する。また、病原体情報について、速やかに中央感染症情報センターに報告する。なお、検体等の採取については、必要に応じて各保健所と連絡調整を行う。衛生研究所で実施することが困難な検査については、国立感染症研究所に協力を依頼する。

- (イ) 衛生研究所は、県域を越えた感染症の集団発生があった場合等の緊急の場合及び国から提出を求められた場合は、検体等を国立感染症研究所に送付する。

オ 県感染症情報センター

- (ア) 県感染症情報センターは、調査システムにより各保健所から患者情報の報告があり次第、登録情報の確認を行い、中央感染症情報センターに報告する。
- (イ) 県感染症情報センターは、県内の全ての患者情報及び病原体情報を収集、分析するとともに、その結果を週報又は、月報として公表される県域の感染症情報、全国情報と併せて、県民、各保健所、県医師会及び県教育委員会等の関係機関に提供・公開する。

カ 疾病対策課

疾病対策課は、県感染症情報センターが収集、分析した患者情報及び病原体情報を感染症対策に利用し、関係機関との連携・調整を行う。なお、緊急の場合及び国から対応を求められた場合においては、直接必要な情報を収集するとともに、国及び他の都道府県等と連携の上、迅速な対応を行う。

3 定点把握の五類感染症

(1) 届出対象とする感染症の状態

第3の五類感染症（定点）については、厚生労働省が別に定める報告基準を参考とし、当該疾病の患者と診断される者を対象とする。

(2) 定点の設置

疾病対策課は、定点把握対象感染症の患者発生状況を地域及び県全体から把握できるように、人口及び医療機関の分布等を勘案のうえ、厚生労働省の示す基準に準拠し、保健所、水戸市、県感染症情報センター等の関係機関の協力を得て定点を指定する。定点の名簿は、別に定める。

ア 患者定点の種類及び調査対象感染症

(ア) 小児科定点

対象感染症のうち第3の(88)から(97)までに掲げる感染症については、小児科を標榜する医療機関（主として小児科医療を提供しているもの）を小児科定点として指定する。

(イ) インフルエンザ定点

対象感染症のうち第3の(98)に掲げる感染症については、上記(ア)で選定した小児科定点に加え、内科を標榜する医療機関を内科定点として指定し、両者を合わせてインフルエンザ定点とする。

(ウ) 眼科定点

対象感染症のうち第3の(99)及び(100)に掲げる感染症については、眼科を標榜する医療機関（主として眼科医療を提供しているもの）を眼科定点として指定する。

(エ) 性感染症定点

対象感染症のうち第3の(101)から(104)に掲げる感染症については、産婦人科、産科若しくは婦人科、医療法施行令（昭和23年政令第326号）第3条の2第1項第1号ハ及びニ(2)の規定により性感染症と組み合わせた名称を診療科名とする診療科、泌尿器科又は皮膚科を標榜する医療機関（主として各々の標榜科の医療を提供しているもの）を性感染症定点として指定する。

(オ) 基幹定点

対象感染症のうち第3の(91)のうち病原体がロタウイルスであるもの及び(105)から(111)に掲げる感染症については、患者を300人以上収容する病院（小児科医療及び内科医療を提供しているもの）を各2次保健医療圏域に1ヶ所以上基幹定点として指定する。

イ 病原体定点の種類及び調査対象感染症

医療機関を病原体定点として選定する場合は、原則として患者定点に指定された医療機関の中から選定する。

(ア) 小児科病原体定点

小児科定点の概ね 10%を小児科病原体定点として、第3の(88)から(97)までを対象感染症とする。

(イ) インフルエンザ病原体定点

インフルエンザ定点の概ね 10%をインフルエンザ病原体定点として、第3の(98)を対象感染症とする。なお、インフルエンザ病原体定点の選定に当たっては、小児科定点から10%以上及び内科定点から10%以上を、それぞれ3定点と2定点を下回らないよう選定することとし、法第14条の2第1項に規定する指定提出機関として指定する。

(ウ) 眼科病原体定点

眼科定点の概ね 10%を眼科病原体定点として、第3の(99)及び(100)を対象感染症とする。

(エ) 基幹病原体定点

基幹定点の全てを基幹病原体定点として、第3の(91)のうち病原体がロタウイルスであるもの及び(106)及び(109)を対象感染症とする。

(3) 調査単位

ア 毎週報告

前記(2)のアの(ア)、(イ)及び(ウ)により選定された患者定点に関する情報については、1週間(月曜日から日曜日まで)を調査単位とし毎週報告とする。

イ 毎月報告

前記(2)のアの(エ)により選定された患者定点に関する情報については、1月を単位とする。

ウ 前記(2)のアの(オ)により選定された患者定点に関する情報については、第3の(91)のうち病原体がロタウイルスであるもの及び(105)、(106)、(108)及び(109)については、1週間(月曜日から日曜日まで)を調査単位とし毎週報告する。(107)、(110)及び(111)に関する患者情報は1月を単位として毎月報告する。また、調査単位を週とするものの隔年における週の決定方法は、厚生労働省が別に定めるとおりとし、1月1日を基準として決定するものとする。

エ 病原体情報のうち、前記(2)のイの(イ)により選定された病原体定点に関するものについては、第3の(98)に掲げるインフルエンザの流行期((2)のアの(イ)により選定された患者定点当たりの患者発生数が都道府県単位で1を超えた時点から1を下回るまでの間)には1週間(月曜日から日曜日)を調査単位とし、非流行期(流行期以外の期間)には各月を調査単位とする。その他の病原体定点に関するものについては、各月を調査単位とする。

(4) 実施方法

ア 患者定点

(ア) 患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、調査単位の期間の診療時における厚生労働省が別に定める報告基準により患者発生状況の把握を行うものとし、届出基準等通知別記様式により、それぞれ調査単位の患者発生状況等を管轄する保健所に報告する。

(イ) 患者定点は、患者情報を、調査単位が週の場合については、調査対象週の翌週の月曜日に、調査単位が月の場合については、調査対象月の翌月の初日に、いばらき電子申請・届出サービス又はファクシミリにより報告する。

イ 病原体定点

(ア) 病原体定点として選定された医療機関は、別に定める茨城県感染症発生動向調査事業検査指針により、病原体検査のために検体等を採用する。

(イ) 病原体定点は、検体等を採用した場合速やかに衛生研究所又は管轄する保健所に連絡し、検査票を添付して検体等を送付する。

- (ウ) (2)のイの(ア)により選定された病原体定点においては、第3の(88)から(97)までの対象感染症について、調査単位ごとに、概ね4症例からそれぞれ少なくとも1種類の検体を送付する。
- (エ) (2)のイの(イ)により選定された病原体定点においては、第3の(97)に掲げるインフルエンザ(インフルエンザ様疾患を含む。)について、調査単位ごとに、少なくとも1検体を送付する。

ウ 検体等を所持している医療機関等

保健所等から当該患者の検体等の提供依頼を受けた場合は、別記様式の検査票を添付して提供する。

エ 保健所

- (ア) 保健所は、患者定点から報告された患者情報を、調査単位が週の場合は調査対象週の翌週の火曜日正午まで、月の場合は調査対象月の翌月の2日までに、調査システムにより県感染症情報センターに報告するとともに、対象感染症について集団発生その他特記すべき情報がある場合は、疾病対策課及び県感染症情報センターに報告する。
また、保健所は、病原体検査が必要と判断した場合は、検体等を所持している医療機関等に対して、検体等の提供について、別記様式の検査票を添付して依頼する。なお、病原体検査の実施等について、必要に応じて衛生研究所と協議する。
- (イ) 保健所は、検体等の提供を受けた場合には、別記様式の検査票を添付して衛生研究所に検査を依頼する。
- (ウ) 保健所は、県感染症情報センターから提供された感染症情報について、速やかに管内の市町村、指定届出機関、指定提出機関、市郡医師会、教育委員会等の関係機関に発生状況等を提供し連携を図る。
- (エ) 保健所は、病原体定点における検体採取について、必要に応じて衛生研究所と連絡調整を行い、病原体定点に対して適切な指示を行う。
- (オ) 患者情報及び感染症情報等を基にして、必要な場合には管内の市町村、学校及び社会福祉施設等に対して適切な予防対策の指示又は指導を行う。

オ 衛生研究所

衛生研究所は、検体等及び検査票が病原体定点から送付された場合には、検査業務管理マニュアルの検査標準作業書に基づき当該検体を検査し、その結果を病原体定点に通知するとともに、各保健所、疾病対策課及び県感染症情報センターに報告する。また、病原体情報については、速やかに中央感染症情報センターに報告する。なお、検体採取については、必要に応じて各保健所と連絡調整を行う。

カ 県感染症情報センター

- (ア) 県感染症情報センターは、調査システムにより各保健所から患者情報の報告があり次第、登録情報の確認を行い、調査単位が週単位の情報については調査対象週の翌週の火曜日まで、調査単位が月単位の情報については調査対象月の翌月の3日までに、中央感染症情報センターに報告する。
- (イ) 県感染症情報センターは、県内の全ての患者情報及び病原体情報を収集、分析するとともに、その結果を週報、または月報として公表される県情報、全国情報と併せて、県民、各保健所、県医師会及び県教育委員会等の関係機関に提供・公開する。

キ 疾病対策課

疾病対策課は、県感染症情報センターが収集、分析した患者情報及び病原体情報を感染症対策に利用し、関係機関との連携・調整を行う。

なお、緊急の場合及び国から対応を求められた場合においては、直接必要な情報を収集するとともに、国及び他の都道府県等と連携の上、迅速な対応を行う。

4 法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

(1) 対象とする感染症の状態

各々の感染症について、厚生労働省が別に定める届出基準を参考とし、当該疑似症の患者と診断される場合とする。

(2) 定点の設置

疾病対策課は、定点把握対象感染症の患者発生状況を地域及び県全体から把握できるように、人口及び医療機関の分布等を勘案のうえ、厚生労働省の示す基準に準拠し、保健所、水戸市、県感染症情報センター等の関係機関の協力を得て定点を選定する。

疑似症定点の届出医療機関は、集中治療その他これに準ずるものを提供することができる病院又は診療所のうち疑似症に係る指定届出機関として適当と認めるものとし、以下の医療機関のうちから、アからウの順に優先順位をつけて選定する。

ア 診療報酬に基づく特定集中治療室管理料（1～4）、小児特定集中治療室管理料及びハイケアユニット入院医療管理料（1～2）の届出をしている医療機関

イ 法に基づく感染症指定医療機関

(ア) 法に基づく特定感染症指定医療機関

(イ) 法に基づく第一種感染症指定医療機関

(ウ) 法に基づく第二種感染症指定医療機関

ウ マスギャザリング（一定期間に限られた地域において同一目的で集合した多人数の集団）において、疑似症定点として選定することが疑似症発生状況の把握に有用な医療機関（例：大規模なスポーツ競技大会等において、観客や大会運営関係者等が受診する可能性のある医療機関）

(3) 調査単位及び実施方法

ア 疑似症定点

(ア) 疑似症定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、診療時における厚生労働省が別に定める届出基準より、直ちに疑似症発生状況の把握を行うものとする。

(イ) (2)のにより選定された定点把握の対象の指定届出機関においては、別に定める届出基準に従い、直ちに疑似症発生状況等を記載する。なお、当該疑似症の届出については、原則として汎用サーベイランスシステムへの入力により実施することとする。

イ 保健所

(ア) 保健所は、疑似症定点において汎用サーベイランスシステムへの入力を実施することができない場合は、当該疑似症定点から得られた疑似症情報を、直ちに、汎用サーベイランスシステムに入力するものとし、また、対象疑似症についての集団発生その他特記すべき情報がある場合は、疾病対策課及び県感染症情報センターに報告する。

(イ) 保健所は、県感染症情報センターから提供された感染症情報について、速やかに管内の市町村、指定届出機関、指定提出機関、市郡医師会、教育委員会等の関係機関に提供する。

ウ 県感染症情報センター

(ア) 県感染症情報センターは、調査システムにより各保健所から患者情報の入力済み報告があり次第、登録情報の確認を行い、中央感染症情報センターに報告する。

(イ) 県感染症情報センターは、県内の全ての疑似症情報を収集、分析するとともに、その結果を週報等として公表される県情報、全国情報と併せて、県民、各保健所、県医師会及び県教育委員会等の関係機関に提供・公開する。

エ 疾病対策課

疾病対策課は、県感染症情報センターが収集、分析した患者情報及び病原体情報を感染症対策に利用し、関係機関との連携・調整を行う。

なお、緊急の場合及び国から対応を求められた場合においては、直接必要な情報を収集するとともに、国及び他の都道府県等と連携の上、迅速な対応を行う。

5 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の実施方法

(1) 保健所

鳥インフルエンザ（H5N1）に係る積極的疫学調査を実施した保健所は、厚生労働省が別に定める基準に従い、直ちに疑い症例調査支援システムに入力する。

なお、医療機関から提出される検体等には、疑い症例調査支援システムが発行する検査依頼票を添付すること。

(2) 衛生研究所

ア 衛生研究所は、検体等及び検査依頼票が各保健所から送付された場合にあっては、当該検体等を別に定める検査業務管理マニュアルの検査標準作業書に基づき検査し、その内容を直ちに疑い症例調査支援システムに入力する。

イ 鳥インフルエンザ（H5N1）に係る積極的疫学調査の結果を厚生労働省に報告する場合にあっては、発生状況、動向及び原因を明らかにするために必要な物件等を添付して、検体等を国立感染症研究所に送付する。

第7 法13条に基づく獣医師の届出

法13条に基づく獣医師の届出については、別紙により対応するものとする。

第8 その他

- 1 この要項に定めるもののほか、事業の実施に必要な事項は別に定める。
- 2 また、調査の実施にあたっては調査対象者等の個人情報には、十分配慮するものとする。
- 3 感染症発生動向調査のために取り扱うこととなった検体等については、感染症の発生及びまん延防止策の構築、公衆衛生の向上のために使用されるものであり、それ以外の目的に用いてはならない。また、検体採取の際には、その使用目的について説明の上、できるだけ、本人等に同意をとることが望ましい。なお、上記に掲げる目的以外の研究に使用する場合は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」等の別に定める規定に従い行うものとする。

附則

この要項は、平成13年4月1日から施行する。

附則

この要項は、平成14年11月1日から施行する。

附則

この要項は、平成16年4月1日から施行する。

附則

この要項は、平成19年4月1日から施行する。

附則

この要項は、平成20年1月1日から施行する。

附則

この要項は、平成20年4月1日から施行する。

附則

この要項は、平成20年5月12日から施行する。

附則

この要項は、平成23年2月1日から施行する。

附則

この要項は、平成25年3月4日から施行する。

附則

この要項は、平成25年4月1日から施行する。

附則

この要項は、平成 25 年 5 月 6 日から施行する。

附則

この要項は、平成 25 年 10 月 14 日から施行する。

附則

この要項は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要項は、平成 26 年 7 月 26 日から施行する。

附則

この要項は、平成 26 年 9 月 19 日から施行する。

附則

この要項は、平成 27 年 1 月 21 日から施行する。

附則

この要項は、平成 27 年 5 月 21 日から施行する。

附則

この要項は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。ただし、第 3 の 1 の対象感染症の追加に係る改正については、平成 28 年 2 月 15 日から施行する。

附則

この要項は、平成 30 年 1 月 1 日から施行する。

この要項の一部改正は、平成 30 年 3 月 1 日から施行する。

附則

この要項は、平成 30 年 5 月 1 日から施行する。

附則

この要項は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要項は、令和 2 年 2 月 1 日から施行する。

附則

この要項は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

茨城県感染症病原体等検査実施要領

1 目的

この要領は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号。以下「法」という。）に基づき、感染症の発生を予防し、又は発生の状況、動向及び原因等を明らかにするため茨城県が実施する感染症の病原体及び毒素（以下「病原体等」という。）の検査の実施に関して必要な事項を定める。

2 検査対象感染症

法第6条第1項に規定する一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、五類感染症、新型インフルエンザ等感染症、指定感染症、新感染症及び法第13条に基づく動物由来感染症並びに保健所長又は保健予防課長が必要と認めた感染症とする。

3 検査の実施

実施する病原体等検査は、以下の場合とする。

- (1) 法第15条第1項、第3項の規定に基づき、感染症の発生の状況、動向及び原因の調査に係る検査を行う場合
- (2) 法第17条第1項の規定に基づき、健康診断に係る検査を行う場合
- (3) 法第18条第3項の規定に基づき、就業制限の適用を受けている者から、当該対象者ではなくなったことの確認を求められた場合
- (4) 法第22条第4項の規定に基づき、法第19条若しくは法第20条の規定により入院している患者から退院の求めがあり、当該入院に係る感染症の病原体の保有の有無を確認する場合
- (5) その他、保健所長又は保健予防課長が調査の実施を必要と認めた場合

4 検査の内容

実施する病原体等に係る検査は、以下のとおりとする。

- (1) 病原微生物検査
- (2) 免疫学的検査
- (3) その他感染症感染経路等を特定するために必要な検査

5 検査実施機関

検査実施機関は、衛生研究所とする。

ただし、衛生研究所において実施することが困難な検査については、国立感染症研究所等の検査が実施可能な機関に協力を依頼する。

6 検査票（病原体）の記入

3の(1)及び(5)で実施する病原体等検査における検体を採取する医師は、（別記様式）「一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、五類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症検査票（病原体）」を詳細に記入する。

7 検体提供者等への説明

3の(1)及び(5)で実施する病原体等検査における検体の採取に際しては、「検体等の提供及び積極的疫学調査のお願い」（様式1）等を用いて、検体提供者に適切な説明を行い、承諾を得るものとする。

また、分子疫学解析の実施にあたっては、同様に病原体提供者に適切な説明を行い、承諾を得るものとする。

8 検査の依頼及び病原体(菌株等)の収集

- (1) 保健所が採取し、又は受付けた検体は、感染症検査依頼書（様式2）により速やかに衛生研究所長に検査を依頼する。

<衛生研究所への提出書類>

- ・（別紙様式）「一類感染症，二類感染症，三類感染症，四類感染症，五類感染症，新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症検査票（病原体）」※3の(1)及び(5)の場合
- ・（様式1）「検体等の提供及び積極的疫学調査のお願い」※3の(1)及び(5)の場合
- ・（様式2）「感染症検査依頼書」

(2) 保健所が受付けた病原体（菌株等）は，国立感染症研究所に提出するために，「病原体（菌株等）送付について」（様式3）により速やかに衛生研究所長に送付する。

病原体（菌株等）が保健所管轄外の検査機関等に保管してある場合は，保健所が「病原体（菌株等）の分与（提供）について」（様式4）により検査機関等に病原体（菌株等）の分与を依頼し，衛生研究所へ「感染症の病原体（菌株等）の分与について」（様式5）を送付する。

9 検査結果の報告

- (1) 衛生研究所から保健所への報告は，試験検査成績書（様式6）により行う。
- (2) 衛生研究所は，病原体が検出又は毒素産生等が確認された場合には，速やかに保健所に連絡する。保健所は，保健予防課に速やかに連絡する。
- (3) 保健所から検体提供者への報告は，感染症検査成績書（様式7）により行う。
- (4) 検査の目的などに応じ，保健所長又は保健予防課長が必要と認めた場合は，衛生研究所長は保健所長へ結果を報告するとともに，依頼元の医療機関へ検査結果を同時に伝達できることとする。この場合であっても保健所長は依頼元医療機関へ改めて結果を通知することとする。

10 分子疫学解析

疫学調査の結果を踏まえ，感染経路を特定するため分子疫学解析を実施する際には，保健所長，衛生研究所長及び保健予防課長は連携を図り，以下のとおり行うものとする。

(1) 検査の実施

- ① 集団感染が疑われ，その関連性を明らかにする必要がある場合
- ② 死亡者又は複数の重症患者が発生し，その感染経路を明らかにする必要がある場合
- ③ 原因と考えられる施設等の関連性を明らかにする必要がある場合
- ④ その他，感染症のまん延防止のため特に必要と判断した場合

(2) 検査の依頼

当該検査の実施にあたっては，保健所長と保健予防課長とが協議を行い，(1)の各号に該当する場合には，保健所長又は保健予防課長が衛生研究所長に依頼するものとする。

(3) 検査結果の報告

衛生研究所長は解析結果を，当該保健所長及び保健予防課長に報告するものとする。

(4) 病原体等の運搬

病原体等の運搬にあたっては，検査を依頼した保健所が衛生研究所へ運搬するものとする。病原体等が県外の検査機関等に保管されている場合には，8の(2)と同様に行うものとする。なお，その他詳細については，「特定病原体等の安全運搬マニュアル（厚生労働省健康局結核感染症課）」に基づくものとする。

11 検体提供者の個人情報保護

検体の受付及び結果の通知にあたっては，検体提供者等の個人情報には，十分配慮するものとする。

12 手数料

3に係る検査のうち，保健所での健康相談により，保健所又は衛生研究所での検査が必要と認められた検体の検査の手数料は，茨城県保健所及び衛生研究所の使用料及び手数料徴収条例（昭和37年茨城県条例第14号）第2条の規定にかかわらず，同条例第3条の規定により当分の間免除するものとする。

13 検査記録の保存

保健所は，検査結果等を検査依頼・検査成績台帳（様式6）に記載し，これを5年間保存す

る。ただし、分子疫学解析については、10年間保存するものとする。

14 この要領に定めるもののほか、検査実施に当たって必要な事項は、別に定める。

付 則

この要領は、平成11年4月1日から施行する。

この要領は、平成17年4月1日から施行する。

この要領は、平成19年4月1日から施行する。

この要領は、平成19年6月1日から施行する。

この要領は、平成19年11月1日から施行する。

この要領は、平成20年4月1日から施行する。

この要領は、平成20年5月12日から施行する。

この要領は、平成22年4月14日から施行する。

この要領は、平成24年4月1日から施行する。

この要領は、平成26年4月1日から施行する。

この要領は、平成28年4月1日から施行する。

この要領は、平成30年1月1日から施行する

(表面)

(様式1)

検体等の提供及び積極的疫学調査のお願い

茨城県

保健所長

茨城県では、感染症患者が発生した際には「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(以下、「感染症法」という。)に基づき、感染症の発生の状況、動向及び原因等を明らかにする積極的疫学調査を行い、感染症対策を講じております。

この対策の一環として、保健所や衛生研究所では、感染症の原因となる病原体等の検査や感染症感染経路の特定のために検体から検出された病原体(細菌及びウイルス)の詳細な検査(分子疫学解析)を実施しております。(本県衛生研究所で実施不可能な検査は、国立感染症研究所等で実施しております。)

このため皆様方には、この業務の意義と重要性をご理解いただき、これら病原体等検査のための「検体」及び当該検体から検出された「病原体」の提供をお願いしております。

下記の事項をご理解いただき、ご同意をいただける方は、承諾書にご記入願います。

- ① ご提供いただいた「検体」及び当該検体から検出された「病原体」は、感染症法に基づく検査に使用します。
- ② 検査結果は、集計・解析されたのちに、感染症の発生状況の把握や感染症対策及び公衆衛生に役立てるための研究等に利用されますが、検体等をご提供いただいた個人が特定されることのないようにするとともに、個人情報 は固く守ります。

切り取り線

検体等の提供に関する承諾書

- | | |
|--------------------------------|--------------------------|
| 1) 検体の提供及び病原体等の検査の実施 | <input type="checkbox"/> |
| 2) 検体から検出された病原体等の提供及び分子疫学解析の実施 | <input type="checkbox"/> |
| 3) 診断・治療等に関する情報の提供 | <input type="checkbox"/> |
| 4) 感染症対策等に役立てるための研究への使用 | <input type="checkbox"/> |

について十分な説明を受けましたので、これを承諾します。

平成 年 月 日

茨城県 保健所長 殿

署名(未成年者の場合は保護者署名)

(裏面)

「病原体等の検査」とは、
感染症（病気）の原因となった細菌やウイルスなどを見つけ出すための検査です。

「分子疫学解析」とは、
病原体等の検査で見つかった細菌やウイルス等が、どのグループに属しているかを詳しく分類するための検査です。この検査により感染経路がわかる場合もあります。

(様式2)

保 第 号
平成 年 月 日

衛生研究所長 殿

保健所長

感 染 症 検 査 依 頼 書

このことについて、下記の試験検査を依頼します。

記

検査対象感染症	一類感染症 ・エボラ出血熱 ・クリミア・コンゴ出血熱 ・痘そう ・南米出血熱 ・ペスト ・マールブルグ病 ・ラッサ熱 二類感染症 ・急性灰白髄炎 ・結核 ・ジフテリア ・重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る） ・中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る） ・鳥インフルエンザ（H5N1） ・鳥インフルエンザ（H7N9） 三類感染症 ・コレラ ・細菌性赤痢 ・腸管出血性大腸菌感染症 ・腸チフス・パラチフス 四類及び五類感染症（ ） その他（ ）
検査材料及び 検査件数	・ふん便（ ）検体 ・吐物（ ）検体 ・血液（ ）検体 ・鼻腔咽頭粘液（ ）検体 ・髄液（ ）検体 ・培地（ ）検体 ・その他（ ）（ ）検体
検体提供者氏名 検体名	別添連名簿（様式8）のとおり
疫学情報	別添のとおり
その他参考となる 事項	

(様式3)

○ 保 第 号
平成 年 月 日

衛生研究所長 殿

○○保健所長

病原体（菌株等）の送付について

このことについて、下記の患者の菌株等を送付いたします。

記

患者氏名	
生年月日	昭和・平成 年 月 日生（ 歳）
対象者住所	
受診医療機関	医療機関名 住所 T E L
検査機関	検査所名 住所 T E L
疾患名	
添付書類	患者発生届・検疫（疫学）調査票・承諾書

(様式4)

○ 保 第 号
平成 年 月 日

○○○○○長 殿

茨城県○○保健所長

病原体（菌株等）の分与（提供）について

本県の感染症対策の推進につきましては、日頃より格別ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成○○年○月○日に発生届出があった「○○○○」に関して、現在、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」第15条の規定に基づく積極的疫学調査を実施しております。

その一環として、下記患者から検出された菌株を分析したいので、分与（提供）に御協力くださいますようお願いいたします。

なお、本件に関しましては、患者（保護者）及び患者の主治医より承諾を受けていることを申し添えます。

記

分与（提供）をお願いする菌株について

(1) 患者の氏名及び病院名

患 者 名：○○ ○○ ○歳 性別○○

医療機関名：○○○○○

住 所：

TEL：

(2) 特定病原体等による分類（感染症法第6条）

○○病原体

(3) 菌名及び株数

○○○○○

茨城県○○保健所
○○○○課（感染症担当）
〒
住所
TEL
FAX

(様式5)

○保 第 号
平 成 年 月 日

衛生研究所長 殿

○○保健所長
(公印省略)

感染症の病原体（菌株等）分与について

平成○年○月○日に発生届出があった「○○○○」において、下記の患者に関し、病原体（菌株等）の分与の協力が得られたので、菌株の搬入方法について、貴所にて検査機関と調整くださいますようお願いいたします。

記

患者氏名	
生年月日	昭和・平成 年 月 日生（ 歳）
対象者住所	
検査委託施設	施設名 住所 TEL
受診医療機関	施設名 住所 TEL
検査受託機関 (菌株等保管施設)	検査機関名 住所 TEL
疾患名	
添付書類	患者発生届・検疫（疫学）調査票・承諾書

(様式6)

保 第 号
平成 年 月 日

保健所長 殿

衛生研究所長

試 験 検 査 成 績 書

平成 年 月 日付 保第 号で依頼のあった検体の検査結果については、
下記のとおりです。

記

- 1 検体提供者名：
検 材 料 名：
件 数： 件
- 2 試験検査の目的：
- 3 試験検査の方法：
- 4 試験検査の成績：

氏 名	年 齢	性 別	結 果	備 考

(様式7)

感 染 症 検 査 成 績 書	
住 所 氏 名	様
検査の目的	
検査材料 受付月日	平成 年 月 日
検査材料及び 検査検体数	・ふん便 () 検体 ・吐物 () 検体 ・血液 () 検体 ・鼻腔咽頭粘液 () 検体 ・髄液 () 検体 ・培地 () 検体 ・その他 () () 検体
検査結果	
平成 年 月 日	茨城県 保健所長 印

(様式8)

検査依頼・検査成績台帳

保健所

検体番号	受付年月日	被検者氏名 検体名	年齢	性別	主要症状	検査項目	検査依頼日	判定日	検査結果	備考

茨城県感染症発生動向調査事業検査指針

本指針は、茨城県感染症発生動向調査事業実施要項に基づき、病原体定点調査対象感染症における病原体の微生物学的検査の実施方法等について定める。

1 病原体検査の対象感染症及び検体

病原体定点において、病原体検査のための検体は以下のとおりとする。

病原体定点区分	対象疾病名	検 体	検査区分
小児科	(87)RSウイルス感染症	鼻腔拭い液（咽頭拭い液でも可）	ウイルス検査
	(88)咽頭結膜熱	咽頭拭い液または結膜拭い液	ウイルス検査
	(89)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	咽頭拭い液	細菌検査
	(90)感染性胃腸炎	ふん便	ウイルス検査・細菌検査
	(91)水痘	咽頭拭い液（水疱液も可）	ウイルス検査
	(92)手足口病	咽頭拭い液	ウイルス検査
	(93)伝染性紅斑	全血または血清	ウイルス検査
	(94)突発性発しん	全血または血清	ウイルス検査
	(95)ヘルパンギーナ	咽頭拭い液またはふん便	ウイルス検査
	(96)流行性耳下腺炎	咽頭拭い液	ウイルス検査
インフルエンザ	(97)インフルエンザ （鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感 染症を除く）	鼻腔ぬぐい液（咽頭ぬぐい液でも可）	ウイルス検査
眼科	(98)急性出血性結膜炎	結膜ぬぐい液	ウイルス検査
	(99)流行性角結膜炎	結膜ぬぐい液	ウイルス検査
基幹	(89)感染性胃腸炎のうち 病原体がロタウイルスで あるもの	ふん便	ウイルス検査
	(105)細菌性髄膜炎（イン フルエンザ菌，髄膜炎菌， 肺炎球菌を原因として同 定された場合を除く）	髄液，咽頭ぬぐい液	細菌検査
	(108)無菌性髄膜炎	髄液，血清，咽頭ぬぐい液，ふん便	ウイルス検査

2 検体の採取

- (1) 病原体定点の医師は、対象感染症の患者を診断した場合には、検体等の採取を行うこと。
- (2) 検体等の採取にあたっては以下のとおりとすること。

【原則的な要件】

- ① 検体の採取は、急性期に行うこと。
- ② 細菌感染症の場合の検体は、抗生物質投与前に行うこと。
- ③ 以下の検体以外の検体(脳脊髄組織等)については、衛生研究所と事前調整を行うこと。

【ウイルス感染症の検体】

- ① 鼻腔ぬぐい液、咽頭ぬぐい液
 - ・滅菌綿棒で鼻腔、咽頭をよくぬぐい、保存液にその綿棒を浸し、容器の口のところで棒を折り、ただちに固く栓を締めること。
- ② 結膜ぬぐい液
 - ・滅菌綿棒で下瞼結膜をよくぬぐい、保存液にその綿棒を浸し、容器の口のところで棒を折り、ただちに固く栓を締めること。
- ③ ふん便
 - ・キャリブレア等の入っていない滅菌容器に約5 g以上を採取すること。
- ④ 髄液
 - ・髄液は、無菌的に約1 mlを採取(滅菌スピッツ等)すること。
- ⑤ 血清
 - ・血清は、約1 ml以上を採取(滅菌スピッツ等)すること。
- ⑥ 全血
 - ・全血は、抗凝固剤(EDTA)の入っているスピッツに採取すること。

【細菌感染症の検体】

- ① 咽頭ぬぐい液、鼻腔ぬぐい液
 - ・滅菌綿棒で鼻腔、咽頭をよくぬぐい、輸送用の培地にその綿棒を深部まで刺し、容器の口のところで棒を折り、ただちに固く栓を締めること。
- ② ふん便
 - ・キャリブレア等の入っていない滅菌容器に約5 g以上を採取すること。
- ③ 髄液
 - ・髄液は、約0.5mlずつ2本(インフルエンザ菌用及びその他の菌用)に分けて無菌的に滅菌スピッツ等に採取すること。

3 検体の保存

【ウイルス感染症の検体】

- (1) 検体を採取後、速やかに冷蔵庫に保管すること。
- (2) 冷蔵庫の保存期間は4日以内とし、その期間内に衛生研究所へ発送すること。
- (3) 検体採取後4日以内に発送できない場合は、衛生研究所に連絡すること。

【細菌感染症の検体】

- (1) 検体採取後は、断熱性の搬送用コンテナ等に入れ、4℃前後に保ち、できるだけ早く送付(ゆうパック)すること。
- (2) 細菌性髄膜炎検体の髄液は、以下のとおり病原体の種類により搬送温度が異なるので注意すること。
 - インフルエンザ菌用：20～25℃
 - その他の菌用：4℃前後

4 検体の搬送

- (1) 包装責任者が選定されている病原体定点は、採取した検体を指定された容器に梱包し、衛生研究所へ連絡してから郵送すること。
 - *包装責任者とは、ゆうパックで検体を送付する場合に、遵守事項に適合しているか確認

して証明する者で、国や県が主催した研修を受講し県に届出をした者。

- (2) 包装責任者が選定されていない病原体定点は、検体採取後速やかに管轄保健所に連絡し、衛生研究所への検体搬送を依頼すること。
- (3) 病原体定点から依頼を受けた保健所は、衛生研究所にその旨連絡し、衛生研究所へ搬送または郵送すること。
- (4) 病原体定点及び保健所から衛生研究所へ検体の郵送に係る費用は、衛生研究所が負担すること。
- (5) 検体の郵送は、ゆうパックを利用し、冷蔵保存（インフルエンザ菌を除く）で午前着指定で送付すること。また、検体の発送は月曜から木曜日の間に行うこと。（土・日曜日は受理できないため）
- (6) 衛生研究所は、検体受理後、速やかに空の搬送容器を病原体定点へ郵送すること。

5 検査票（病原体）の記入

- (1) 病原体定点の医師は、検体を採取する場合は、（別記様式）「一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、五類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症検査票（病原体）」を詳細に記入すること。
- (2) 検体を衛生研究所に送付する場合は、検査票を必ず添付すること。

6 検体提供者に対する説明と同意

- (1) 病原体定点の医師は、患者から検体を採取するにあたって、別紙「感染症の病原体検査についてのお願い」を参考に、必ず患者又はその保護者に対し十分な説明を行い、同意を得ること。検体提供に同意した患者又はその保護者から、検査に対する承諾書の提出を受けたのちに、検体の採取等を行うこと。
- (2) 検体を衛生研究所に送付する場合は、承諾書を必ず添付するとともに、承諾書の写しを診療録に添付しておくこと。

7 検査結果

衛生研究所は、検体受理後検査を実施し、依頼のあった病原体定点及び管轄する保健所へ結果を報告すること。（様式3）

8 その他

- (1) 病原体検査に係る書類及び検体採取容器等は、衛生研究所から医療機関へ送付すること。
 - ① 検体送付表（様式1）
 - ② （別記様式）「一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、五類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症検査票（病原体）」記入用紙
 - ③ 説明文及び承諾書（様式2）
 - ④ 検体採取容器、綿棒及び糞便用滅菌容器
*滅菌容器等は、各医療機関で使用しているものでも支障ないこと。
- (2) 衛生研究所から送付されたウイルス検査用の保存液入り容器は、冷蔵庫に保存すること。
- (3) 検体の保存・搬送に当たっては「特定病原体等の安全運搬マニュアル（厚生労働省健康局結核感染症課）」、「茨城県感染症事務マニュアルの「検体の保存・搬送」」を参考にすること。

[改定]

平成24年4月1日
平成26年4月1日
平成26年9月19日
平成27年1月21日
平成28年4月1日
平成30年1月1日

(様式1)

茨城県衛生研究所長 殿

医療機関（保健所）名
(電話番号)

病 原 体 検 査 送 付 書

以下のとおり送付します。

検体送付日	平成 年 月 日
担当医師名	注：担当医師名は、衛生研究所から問い合わせをすることがありますので必ずご記入ください。
検査対象疾患	<input type="checkbox"/> RSウイルス感染症 <input type="checkbox"/> 伝染性紅斑 <input type="checkbox"/> 咽頭結膜熱 <input type="checkbox"/> 突発性発しん <input type="checkbox"/> A群溶血性連鎖球菌 <input type="checkbox"/> ヘルパンギーナ <input type="checkbox"/> 感染性胃腸炎 <input type="checkbox"/> 流行性耳下腺炎 <input type="checkbox"/> 水痘 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 手足口病
	<input type="checkbox"/> インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)
	<input type="checkbox"/> 急性出血性結膜炎 <input type="checkbox"/> 流行性角結膜炎
	<input type="checkbox"/> 感染性胃腸炎のうち病原体がロタウイルスであるもの <input type="checkbox"/> 無菌性髄膜炎 <input type="checkbox"/> 細菌性髄膜炎(インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く)
検査材料及び 検体数	<input type="checkbox"/> 咽頭拭い液 () 検体 <input type="checkbox"/> その他 () 検体 <input type="checkbox"/> 鼻腔拭い液 () 検体 <input type="checkbox"/> 結膜拭い液 () 検体 <input type="checkbox"/> 血 清 () 検体 <input type="checkbox"/> 髄 液 () 検体 <input type="checkbox"/> ふん便 () 検体 <input type="checkbox"/> 全 血 () 検体
添付書類	<input type="checkbox"/> 検査票(病原体) <input type="checkbox"/> 承諾書 注：検査票と承諾書は必ず添付してください。
結果報告の方法	<input type="checkbox"/> TEL(番号：) <input type="checkbox"/> E-mail(アドレス：)
その他の参考 事項	

(様式2)

患者さん(ご家族)へ

茨城県保健福祉部保健予防課長

感染症発生動向調査事業に係る病原体検査のお願い

茨城県では、感染症の予防やまん延防止を図るため、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(以下、「感染症法」という。)に基づき、感染症の発生状況の把握や情報分析などの業務を行っております。

感染症の発生状況を把握するため、本県では、県衛生研究所において感染症の原因となる病原体の検査を実施しております。(本県衛生研究所で実施不可能な検査は、他都道府県の衛生研究所あるいは、国立感染症研究所で実施しております。)

県では、患者の皆様はこの業務の意義と重要性をご理解いただき、主治医を通じて病原体検査のための「検体(咽頭ぬぐい液、鼻腔ぬぐい液、ふん便など)、検体から検出された病原体」及び「診断・治療等に関する情報」の提供をお願いしております。あなたから提供された検体及び検出された病原体に対して、病原体等の検査及び分子疫学解析を行います。

なお、これらを提供していただくことに関し、以下の点について固くお約束いたします。

- ① ご提供いただいた検体等については、感染症法に基づく検査に使用します。
- ② 検査結果は、集計・解析されたのちに、感染症の発生状況の把握や感染症対策及び公衆衛生に役立てるための研究等に利用されますが、検体等をご提供いただいた個人が特定されることのないようにするとともに、個人情報も固く守ります。
- ③ 検体提供に御協力がいただけない場合にも、あなたに何らの不利益を被ることはありません。あなたの自由意志に委ねられます。

検査結果につきましては、患者の皆様の治療に役立てていただくため、主治医にご連絡いたしますので、ご説明をお受けください。

上記の事項について、主治医から十分な説明を受け、その上でご協力をいただける方は、下記の承諾書にご記入願います。

切り取り線

病原体検査のための検体等の提供に関する承諾書

(□にチェックを入れて下さい)

- 検体の提供及び病原体等の検査の実施(種類)
- 検体から検出された病原体の提供及び分子疫学解析の実施
- 診断・治療等に関する情報の提供
- 感染症対策等に役立てるための研究への使用

について十分な説明を受けましたので、これを承諾します。

平成 年 月 日

茨城県保健福祉部保健予防課長 殿

患者名

保護者(または代諾者)

署名

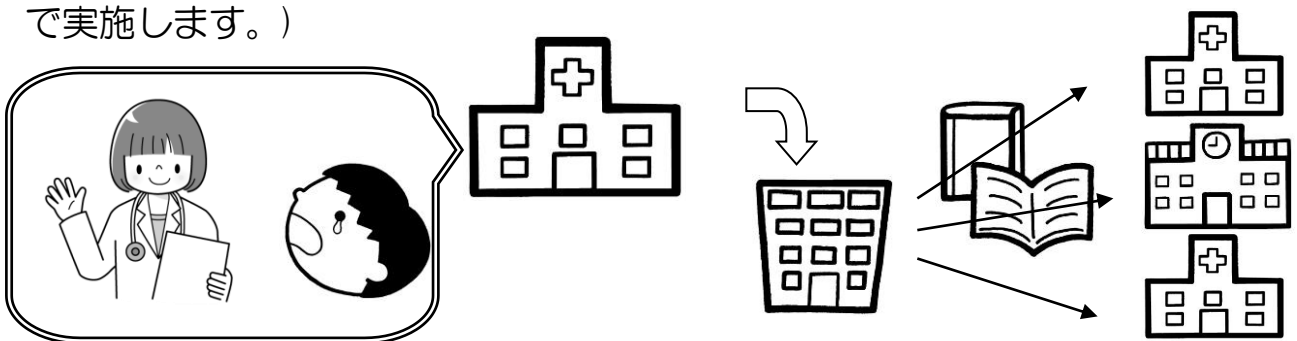
※医療機関記入欄

患者へ説明し、承諾をお取りいただいた

医師署名

検査に御協力下さい

茨城県では、感染症の予防やまん延防止を図るため、県衛生研究所において感染症の原因となる病原体の検査を実施しております。（本県衛生研究所で実施不可能な検査は、他都道府県の衛生研究所あるいは、国立感染症研究所で実施します。）



県では、患者の皆様はこの意義と重要性をご理解いただき、主治医を通じて病原体検査のための「検体(咽頭ぬぐい液、鼻腔ぬぐい液、便など)、検体から検出された病原体」及び「診断・治療等に関する情報」の提供をお願いしております。あなたから提供された検体及び検出された病原体等に対して、病原体等の検査及び分子疫学解析を行います。

検査結果は、集計・解析され、感染症の発生状況の把握や感染症対策及び公衆衛生に役立てるための研究等に利用されます。（検体等をご提供いただいた個人が特定されることのないようにするとともに、個人情報 は固く守ります。）

検査結果につきましては、患者の皆様の治療に役立てていただくため、主治医にご連絡いたしますので、ご説明をお受けください。

(様式3)

衛第 号
平成 年 月 日

医療機関の長 殿

茨城県衛生研究所長

病原体検査成績書

平成 年 月 日に依頼のあった検体の検査結果については、下記のとおりです。

記

検査の目的	<input type="checkbox"/> RSウイルス感染症	<input type="checkbox"/> 伝染性紅斑
	<input type="checkbox"/> 咽頭結膜熱	<input type="checkbox"/> 突発性発しん
	<input type="checkbox"/> A群溶血性連鎖球菌	<input type="checkbox"/> ヘルパンギーナ
	<input type="checkbox"/> 感染性胃腸炎	<input type="checkbox"/> 流行性耳下腺炎
	<input type="checkbox"/> 水痘	<input type="checkbox"/> その他
	<input type="checkbox"/> 手足口病	
	<input type="checkbox"/> インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)	
	<input type="checkbox"/> 急性出血性結膜炎	
	<input type="checkbox"/> 流行性角結膜炎	
	<input type="checkbox"/> 感染性胃腸炎のうち病原体がロタウイルスであるもの	
	<input type="checkbox"/> 無菌性髄膜炎	
	<input type="checkbox"/> 細菌性髄膜炎(インフルエンザ菌, 髄膜炎菌, 肺炎球菌を原因として同定された場合を除く)	
検査材料及び 検査件数	<input type="checkbox"/> 咽頭拭い液 () 検体	<input type="checkbox"/> その他 () 検体
	<input type="checkbox"/> 鼻腔拭い液 () 検体	
	<input type="checkbox"/> 結膜拭い液 () 検体	
	<input type="checkbox"/> 血清 () 検体	
	<input type="checkbox"/> 髄液 () 検体	
	<input type="checkbox"/> ふん便 () 検体	
	<input type="checkbox"/> 全血 () 検体	
検体提供者名 検体名	別添検査結果のとおり	
その他参考となる事項		

別記様式

一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、五類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症検査票(病原体)

茨城県

患者	性別	(男 ・ 女)	該当するものに○を囲んでください ・インフルエンザ定点 ・小児科定点 ・眼科定点 ・性感染症定点 ・基幹定点 ・入院 ・その他()
	年齢	(歳 ヶ月)	
	氏名或いは番号		
	住所		

[主治医等記入欄]

医療機関等名及び主治医等医師名(記載者)		
検体送付日	年 月 日 分離株(無、有、検査中)	
診断名		
発病日	年 月 日	
入院・外来の別	入院 外来	
検査材料の種類採取日(月 日)	・ふん便 (月 日) ・全血(月 日) ・咽頭拭い液(月 日) ・血清(月 日) ・鼻腔拭い液(月 日) ・血漿(月 日)抗凝固剤: ・うがい液 (月 日) ・髄液(月 日) ・喀痰 (月 日) ・尿 (月 日) ・結膜拭い液(月 日) ・その他(月 日)材料名:	
臨床的事項 ※該当するものを○で囲んでください。	臨床症状・徴候等	<input type="checkbox"/> 無症状 <input type="checkbox"/> 胃腸炎(下痢、血便、嘔気、嘔吐、腹痛) <input type="checkbox"/> 頭痛 <input type="checkbox"/> 発熱(最高 °C) <input type="checkbox"/> 角膜炎 <input type="checkbox"/> 結膜炎 <input type="checkbox"/> 角結膜炎 <input type="checkbox"/> 熱性けいれん <input type="checkbox"/> 髄膜炎 <input type="checkbox"/> 意識障害 <input type="checkbox"/> 麻痺(部位) <input type="checkbox"/> 関節痛 <input type="checkbox"/> 関節炎 <input type="checkbox"/> 筋肉痛 <input type="checkbox"/> 中枢神経系症状(脳炎、脳症、脊髄炎、その他) <input type="checkbox"/> 口内炎 <input type="checkbox"/> 上気道炎(咽頭炎/痛、扁桃炎) <input type="checkbox"/> 下気道炎(肺炎、気管支炎) <input type="checkbox"/> 循環器障害(心筋炎、心膜炎、心不全) <input type="checkbox"/> 水疱 <input type="checkbox"/> 発しん(丘しん、紅斑、バラ疹) <input type="checkbox"/> 黄疸 <input type="checkbox"/> 肝機能障害 (発しん出現日: 月 日) <input type="checkbox"/> 腎機能障害(HUS、血尿、乏尿、蛋白尿、多尿、腎不全) <input type="checkbox"/> リンパ節腫脹(部位) <input type="checkbox"/> 尿路生殖器症状(膀胱炎、尿道炎、外陰炎、頸管炎) <input type="checkbox"/> 唾液腺腫脹、 <input type="checkbox"/> 浮腫(部位) <input type="checkbox"/> ショック症状(低血圧、循環不全) <input type="checkbox"/> 出血傾向※全身性のもの <input type="checkbox"/> その他の症状(上記以外の症状や臨床徴候) ()
	基礎疾患	
	転帰	経過観察中、軽快、治癒、後遺症有り、死亡(原因) 軽快、治癒、死亡等の月日: 年 月 日

[主治医記入欄]

迅速診断検査の結果	・インフルエンザ迅速診断検査(無 有:メーカー名【 】) 検査実施日 年 月 日 A型陽性 B型陽性 A型B型ともに陽性 A型B型ともに陰性 ・抗インフルエンザ薬投与(無、有:薬剤名【 】) 投与開始日 年 月 日[予防投与, 治療投与] 投与終了日 年 月 日 ・その他の迅速診断検査(無、有:ウイルス名【 】) 検査実施日 年 月 日 ・陽性 ・陰性 *ウイルス名 (アデノウイルス、ロタウイルス、RSウイルス等)
	・散発 ・地域流行 ・家族内発生(無・有) ・集団発生(無・有) ・発生市区町村() 有の場合 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高校、大学、病院 介護保険施設等、その他()
最近の海外渡航歴	国名 年 月 日 ~ 年 月 日 期間
ワクチン接種歴	(無、有、不明) 最終接種日 年 月 日 ワクチン名 (Lot No.)

[その他特記事項]

※急性脳炎(脳症を含む)の場合は別紙を御記入ください。

注1) 患者の氏名及び住所欄については、感染症法第16条の3、第26条の3、第26条の4、第44条の7及び第50条に基づく一類感染症、二類感染症、新型インフルエンザ等感染症又は新感染症に係る検査の場合に記載をお願いします。

注2) 主治医記載については、検体送付日において記載できる範囲で記載をお願いします。

注3) ワクチン接種歴については、当該疾患に係るものにつき記載して下さい。

注4) 医療機関(民間検査所を含む)で病原体を分離した場合は、衛生研究所への分離株の送付をお願いします。

令和 2 年（2020 年）茨城県感染症発生動向調査事業年報

令和 4 年（2022 年）3 月発行

編集・発行

茨城県衛生研究所

茨城県水戸市笠原町 993-2

電話：029-241-6652